

演 習 林 年 報

2000

—1999 年度活動報告等—

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林

2001.3

はじめに

目覚ましい科学技術の進歩を遂げた20世紀が幕を閉じ、複雑系が一人歩きする21世紀に入りました。科学技術の進歩は、1972年のローマクラブ・レポート「成長の限界」や、第1回国連人間環境会議の開催などにみられるように、地球環境劣化の問題を引き起こし、その修復が人々の関心を集めるようになりました。そして、地球環境における森林の重要性が注目を集めました。人類が生活の基盤としている食物、すなわち有機物は、無機物から有機物を作り出すことができる植物の生物生産に依存しています。そして、この有機物量(バイオマス)の90%以上が森林・樹木に存在するのです。そこで、この森林の減少と劣化が地球規模で国連人間環境会議(UNCED, 地球サミット)や気候変動に関する政府間パネル(ICPP)で問題とされています。この森林の公益的価値を林野庁は年間75兆円と試算しています。

1894年にわが国最初の演習林として、東京大学の千葉演習林が創設されて以来、東京大学の7つの附属演習林は、それぞれの立地環境を生かして管理運営され、そこに育む生命の真理の探究に努めてきました。そして、そこには演習林に奉職する多くの人々の弛まぬ努力と汗が織り込まれています。

21世紀の幕開けにあたって、本年度は数多くの試験研究を遂行し、一方では学生実習を含む多方面からの人々の、とりわけ外国からの多数の来訪が特筆すべきものです。現在、演習林のみならず大学を取り囲む環境は極めて厳しいものがあります。現代の時間の進みは、生命を育む森林の時間軸とはあまりにも大きく異なり、人為の系である貨幣経済と自然の系である森林生態系とは大きな乖離ができてしまいました。ここに、生物生産の重要性、その9割を占める森林生態系の重要性を、さまざまな分野からの知の生産を通して、世界に向けて発信する努力を続けていきたいと考えます。

本年報が、森林科学に関わる教育・研究の発展と、大学演習林の意義をさらに深く理解するための一助となれば幸いです。

2001年3月31日

東京大学大学院

農学生命科学研究科

附属演習林長

鈴木 和夫

目 次

演習林の概要	1
--------	---

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告	2
森林生態圏管理学大講座ゼミ	9
演習林技術官等試験研究・研修会議	10

試験研究業務

試験研究業務実行位置図	11
林相別面積集計表	38
林相別蓄積集計表	38
立木伐採量	39
育林実行量	40
植栽樹種	40
素材生産総括表	41
土木実行総括表	41
道路現況	41

利用状況

演習林を利用して行った論文等	42
全利用者	50

教育活動

大学院（講義および演習）	102
学部講義など	104
他大学への非常勤講師	106
講習会・セミナー等	107
実習	108

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究	112
受託研究	112
奨学寄付金	112
科学研究費	113

研修

技官	114
事務官	115
安全・防災	115

国際交流

国際シンポジウム	116
共同研究	116
外国人研究者の来訪	117

出版広報活動

演習林報告	118
演習林	118
著書	119
新聞・雑誌・放送等	119
学内広報	120

各種委員会報告

運営委員会	121
地方林長会議	121
補佐会議	121
演習林会議	121
将来計画委員会	121
演習林編集委員会	121
演習林施設委員会	121
全演の事務主任会議	121
学外各種委員会	122

山火事予防活動

主要設備

年間行事

資料

人事異動

収入・支出

予算及び決算額	132
歳入決算内訳書	132
演習林収入歳入決算内訳細分表	133

組織図

本部	134
千葉演習林	135
北海道演習林	136
秩父演習林	138
愛知演習林	139
富士演習林	139
樹芸研究所	140
田無試験地	140

付録

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図

各演習林所在地および連絡先

教職員の写真

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太島、中国大陸、朝鮮半島、台湾島にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度(平成12年度)には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに諸分野研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の森林に、世界的にも貴重で多様な天然資源・遺伝子資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教官、技術官、事務官等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

ヒノキ人工林造成過程における遺伝的多様性の変動

人工林、特に収穫までに 100 年近い長期を要するヒノキなどの樹種では、成林の安全性の確保が重要であり、それを保証するためには、林を遺伝的に多様な状態に保つことが有効である。ところが、現在のところ、人工林の造林、保育等の過程での、集団の遺伝的多様性の変化については、ほとんど明らかになっていない。そこで、本研究では、秩父演習林における天然林と人工林の遺伝的多様性の比較、樹芸研究所における人工林の取り扱いによる多様性の変動の追跡、民間苗畑における育苗過程における多様性の変動の追跡、また、千葉演習林や演習林研究部における遺伝子の分析等を通じて、ヒノキ人工林の遺伝的多様性の実態を明らかにする。これまでに、育苗過程において、自家受粉に起因すると思われるホモ接合体の減少やクローン化による多様性の変動状況、天然林と人工林の遺伝的違いなどについて明らかにした。

人工林における雑草木群落とその動態に関する研究

房総清澄山地のスギ人工林における雑草木群落の性質とその動態に関する調査および解析結果をふまえて、遷移の観点からの皆伐後の幼齢林から老齢林に至る群落組成の長期的変化の特徴や、群落動態に及ぼす立地や造林施業の影響等についての検討をおこなった。同時に遷移の観点からみた群落の状態、植生パターン、動向等による評価を基本において、スギ人工林における雑草木管理の必要性・効率化についての若干の意見をまとめた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林施業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は約 800ha あり、そのうち 60 年生以上の伐期に達した高齢林が約 50% を占める。今後これら的高齢林の施業方法として、ニホンジカの食害等を考慮し、皆伐面積を極力控え、教育・研究に必要な面積、年 1～2ha とし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、益々高齢の人工林が増加する。現在、この高齢人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行なっている。平成 9 年度から次の 4 種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は過密高齢林分を比較的低い間伐率により、個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期施業型間伐法

本間伐法は長伐期施業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林施業型間伐法

本間伐方法は複層林施業を念頭においたもので、長伐期施業型間伐より、さらに強度な間伐を行ない、林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は主策線に対し魚骨状に 20m の幅で伐採区、残存区を繰り返し、本間伐法の長所、短所を明らかにする。

スギ人工林におけるスギカミキリ被害の発生機構解明

千葉演習林でスギは最も主要な造林樹種である。今日まで千葉演習林でのスギカミキリ被害はほとんど無いに等しかったが、現在では演習林周辺の開発による環境変化の可能性があり、また、職員の減少から育林施業をこれまでと同様に行うことは難しく被害の発生拡大が懸念される。よって、千葉演習林におけるスギカミキリ被害の実態とスギカミキリの生態を把握すべく調査を行った。若齢林から老齢林までのスギ人工林を数ヶ所モニタリング林分として設定し、ダンボール巻キトラップにより毎年の発生消長を記録している。捕獲されたスギカミキリを用いて繁殖させ、スギ丸太に幼虫密度を変えて接種することによりスギカミキリ被害の密度効果を調査している。モニタリングしている林分ではスギカミキリの徐々に減少しており、被害木の増加も見られなかった。

今後は他の林分での調査・モニタリングも必要であると思われる。接種によるスギカミキリの飼育は成功したので、今後密度効果や野外生立木での接種も考えた研究計画を策定し、スギカミキリ被害の発生予測に役立つデータを蓄積し、システマチックな防除体制を確立する予定である。

総合対照流域法による森林－環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響を、対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2林班C1小班に袋山沢試験地を設定した。試験地はひとつの集水域(C流域、2.03ha)からなり、北側のA小流域(0.80ha)、南側のB小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生はスギ、ヒノキ壮齢人工林である。A,B,Cの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流出水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから溪流へ流出するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中CO₂濃度などの観測を行った。平成10年度にB小流域の森林を皆伐した。今年度以降は皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでにA,B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いいにもかかわらず、基底流出の通減時の流出量はB流域の方が多いいという結果が得られた。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では1985年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態についてはほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確立の基礎として、当地域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。そのため、千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ルートにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物等を調査している。天津実験室において、給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄作業所管内の林内にデータロガーを設置し、生息場所の温度と湿度を測定している。これまでの調査からヤマビルにとってニホンジカは好適な寄生であり、また、運搬者であることがわかった。ヤマビルはふ化から産卵までの最短期間は5ヶ月であると推定された。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は林内気温と比較して変動幅が少なく、比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指す「林分施業法」による大規模な施業実験を行い、約40年が経過しようとしている。実験の対象面積は約2万haあり、これを里山と奥地の2つの作業級に分け、10年ないし20年周期で成長量に見合った弱度の択抜(材積伐採率16～17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。施業実験林では林分施業法を広く普遍化させるため、択抜、補植などの林分をタイプ分けし、それぞれの林分に適した取り扱いを行いながら、森林を構成する生態系を解明し、森林構造と生産力を定量化し、より確実な後継樹確保のための技術や、これらを統合した情報管理システムの確立と最適な森林の取り扱い方について理論的・実践的な研究を行っている。1999年度には4.15万m³の伐採を行い、1.6億円の収益をあげた。

遺伝子資源の保全管理と利用に関する研究

本演では1952年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性などに秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在ではカラマツ属やカバノキ属の樹木を中心に、主に北方圏の諸外国から種子を収集・育苗し、開葉や黄葉などのフェノロジー特性の調査やDNA分析による種間関係の解明を行っている。また、全演協の共同研究で、前年に引き続きナラ類の種子交換を行い、発芽時期、開芽、紅葉のフェノロジー調査を行った。さらに、産地別に植栽されたミズナラの初産齢と樹木サイズとの関係を調査した。

一方、天然林において、トドマツとエゾマツの遺伝的多様性を評価するために、産地標高の異なる家系を対象に、成長や繁殖特性に関する調査を行った。その結果、高標高の家系と低標高の家系では様々な点で特性が異なることが明らかとなった。さらに、トドマツについてはアイソザイム分析を行い、標高による形質の違いを遺伝的側面で検証し、加えて択抜施業がトドマツ個体群の遺伝構造に与える影響について検討を行った。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木

の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992～1993年に36ha、岩魚沢保存林に1994年に19haの大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年毎に行うことによって森林の動態を長期モニタリングを実施している。1997～1998年に前山保存林プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年(昭和56年)、北海道を襲った台風15号は本演の森林にかつてない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万 m^3 に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策に関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、また、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。文化振興協力の一環として、2000年3月に50林班b小班にてイタオマチプ(外洋船)となる胸高直径1mのハリギリを伐倒した。それに伴うカムイノミの儀式は関心を持った一般市民も見守る中で執り行われた。また、アイヌ文化に対する理解を深めるため、第一回アイヌ民族文化講演会も市民公開で開催した。このように地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割はますます大きくなると考えられる。

秩父演習林

森林施業情報管理利用の高度化とシステム化に関する研究

地理情報と施業履歴情報を対としてシステム化し、森林での施業実験計画を具体化する研究を行っている。試験研究として行われる目的の異なる森林の取り扱いに関しても高度に配慮しながら、施業実験を編成し、摺り合わせて、限られた森林空間で多数の試験研究、施業実験を並立していくことに関する研究を行った。地理情報システムを活用すると共に、情報ネットワークを高度に活用し、試験研究、施業実験などのデータベースを、地図情報と合わせてイントラネットを通して高度にまた容易に用いることを可能とする施業情報管理利用システムを開発研究した。研究成果を、迅速に世界的に公開する方法や基準について検討した。施業実験においては、作業車両の走向移動や伐倒木の採材のしかたなど、リアルタイムでデータを採取、データベース化しながら、付加価値の高い資源利用の方法を、森林を攪乱しないやさしい技術で実現することも検討を行った。

山岳林における森林利用基盤整備に関する研究

地形急峻な山岳森林地帯における森林施業実験や試験研究を効率的に遂行するための基盤整備手法について研究した。林道や歩道及び軽軌条施設など、質の異なる施設を特色を生かしながら組み合わせ、広大な奥地林内に広がる試験地へのアクセスを容易にし、林況の異なる林分を広範に試験研究の対象とすることを可能とすることを目的とした。現在、自動車道路の規格で、道路延長が約12km、密度は2m/haとなり、試験地を多く沿線に設定しているが、より広範な規模内容での試験研究、施業実験の効果的な推進には、基盤としての道路網のさらなる整備が不可欠であることが明らかであった。地形急峻である故に安易な道路の開設は森林の破壊、攪乱に繋がるので、地形に応じて、モノレールなど自動車道路以外の規格・施設を適用することによって、森林にやさしい林道網を具現化する方法について検討した。現在の歩道を含む39m/haの林道網は、試験地や施業実験対象林分への最低のアクセス条件を確保したものである。自動車道や軽軌条施設などを組み合わせ、少なくとも現在の歩道程の密度の道路網によって、林地への到達性を実現することが適切であると考えられた。あわせて自動植栽機械、車両式下刈機械の開発、適用について検討を行った。

大面積プロットによる山地帯天然林の生態系の解明

入川林道の到達にともない、1991年から、標高1,200m付近のブナ・イヌブナ原生林において、測量、水平距離25mの方形区内の樹木測定、リター回収などを始め、順次、気象観測ステーションや宿泊・休憩施設、樹冠観察・林内微気象観察用の鉄塔建設などを行ってきた。1994～1996年度に文部省科学研究費を得て、約25

mの鉄塔を2基加え、再測量と毎木調査などを行った。林道の両側の16.5haの地域のうち、5.0625haの毎木調査を終了し、72種の樹木を記録した。優占種はイヌブナ(胸高断面積合計 12.16 m²/ha)、ツガ(10.44)、ブナ(7.21)であった。

さらに1998年度の文部省科学研究費により、前回毎木調査を行った地域のうち3.9375haで2度目の測定を行い、新た1.8125haを調査した。

1999年度も微気象観測(5つの階層における気温、日射量)、樹冠部の昆虫群集、ロボットビデオカメラによって撮影した映像の解析(フェノロジー)などの研究を森林科学専攻の研究室と共同で行った。

大型野生動物の個体群管理のための基礎研究

本(1999)年度は当演習林内に開通する国道140号線の工事や交通の、自然環境への影響を明かにするため、ツキノワグマ、ニホンザルなど個体群の動態を中心に調査している。ツキノワグマについては、国道周辺の3カ所、入川林道周辺の4カ所の計7ヶ所で、捕獲器を使って6回捕獲し、標識、計測、資料採集を引き続き実施した。昨年同様に調査体制の制約から少数個体の捕獲に終わった。母子3個体が同時捕獲される初めての事例があった。ニホンザルについては、1999年3月に、国道周辺に設置した罠で捕獲された雄2頭に発信器を装着し、テレメリーによって行動位置を確認した。主として栃本から豆焼橋の間での行動が確認された。また、同罠でハクビシン3頭が捕獲された。国道周辺において、ニホンザル、ニホンジカ、イノシシによる農作物の被害調査を行った。とくにニホンザルによる被害が多くジャガイモ、椎茸、干し柿、大根等の被害があった。

土捨て場跡地の植生回復

奥秩父トンネルと雁坂トンネルの開削によって生じたズリが、ワサビ沢とトウバク沢に埋め立てられた。緑化工がトウバク沢では平成7(1995)年と平成9(1995)年に、ワサビ沢では平成9(1997)年に施工された。捨て土の安定状態をモニタリングするために、本年度も植生調査を行った。

ワサビ沢では、シカ防護柵内では客土・播種区、客土・無播種区、無客土(無播種)区の3区と、シカ防護柵外では客土・播種区の1区の合計4個所で測定を行った。柵の内外とも播種した区ではメドハギが優占種であったが、播種しない区ではヤシャブシなどの木本が優占種となった。昨年、防護柵内でオノエヤナギ、コマツナギなどにみられたウサギの食痕も発見できなかった。防護柵外においても、食痕はみられなかった。これは、隣接するスギ・ヒノキ人工林の間伐集材作業などの影響で、シカなどが近寄らなかつたためと推測される。

トウバク沢では、ヒメヨモギ、メドハギ、ヤマハギ、ヨモギにシカによる食痕が見られ、ウサギとシカの糞も多く見られた。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地の更新過程

標高1950m付近に位置する1959年15号台風(伊勢湾台風)により生じた風倒跡地に1971年に130 m²の調査区を、隣接する1840年頃と1880年頃の2度の風倒により更新した林分に1989年に438 m²の調査区をそれぞれ設定して、風倒跡地の更新過程を調査している。前者の調査区では風倒後35年目までに高木層でダケカンバを中心にシラベとウダイカンバが混ざって優占する林分となり、設定以来7～8年毎に行った測定調査から亜高木層以下でコメツガの割合が徐々に増している様子が明らかとなった。一方、後者の調査区は成長錐により採取したコア試料の解析結果から、風倒後110年目までにシラベとカンバ類が優占する林分からコメツガ林に移行する過程にある林分と推察された。これら二つの調査区の更新過程がどのように繋がり、また後者の調査区が今後どのように推移するのかを、測定調査を定期的に行うことにより明らかにしていく。

秩父地方山地帯天然林の更新に関する基礎的研究

当演習林内には人為的な攪乱がほとんど入っていない天然林(原生林)が保存されている。そのうち1988～1993年に太平洋側の山地帯林を代表する林分であるブナ・イヌブナ林に2カ所、シオジ林に2カ所、900～2500m²の調査区を設置して、樹木の更新問題をあつかう上で重要な基礎資料となる種子落下数の季節および経年変化調査を、ブナ、イヌブナ、シオジ、サワグルミを中心にリタートラップを用いた方法により行っている。1988～1999年でそれぞれの年間種子落下数が最大であったのは、ブナが1993年の282個/m²、イヌブナが1988年の944個/m²、シオジが1996年の949個/m²、サワグルミが1997年の401個/m²であった。またそれぞれの年間種子落下数が100個/m²以上であった年は、ブナが1993、1996年、イヌブナが1988、1993、1995年、シオジが1988、1990、1993、1995、1996、1998年、サワグルミが1990、1991、1994、1997年で、樹種ごとに種子の豊凶特性が異なっていた。この他に、葉、枝など他器官の落下量の季節および経年変化、デンドロメータによるブナとイヌブナの胸高直径の季節および経年変化などの調査も行っている。

愛知演習林

渇水時における都市近郊水源林の水資源供給量の評価に関する研究

水利の調整は極めて難しい問題であり、木曽川など多くの組織が水利権を有している場合は、後発の水利権者は極めて不利な状況におかれている。そこで、この研究では、瀬戸市などは木曽川にのみ水源を求めるのではなく、市域の水源を開発することも渇水回避の一つの手段として考えられるという立場をとる。具体的には都市近郊の水源林の整備、廃止されたため池の機能の回復を想定している。東京大学愛知演習林は潜在的に瀬戸市の水源に位置し、保安林として水源涵養林の指定を受けている。精度の高い水文資料を擁しており、自然科学的な側面からこの渇水において水源林からの流出の特性を整理することが可能である。また、この資料を基本にして、水源林の整備あるいは廃止されたため池の機能回復などの手段によって、渇水回避あるいは水資源開発が瀬戸市のレベルでどの程度可能なかを推算してみることも比較的容易である。

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来 70 年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨－流出系の観測体制であり、その種の研究が中心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。犬山地区では斜面ライシメータで集中的な素過程別収支観測が行われ、山地における水循環機構を詳解するための予備的研究が進められている。この研究は将来、小流域レベルに拡張されることを前提とした研究であり、降雨－流出系の制約にとらわれない研究手法である。蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせることで森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも進展しつつあり、物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究が計画されている。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能(水源涵養、洪水防止、保健休養等)を維持しつつ木材生産を行う森林施業法を確立することも、愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968 年からモザイク状皆伐更新法試験(沢を中心に左右交互に 0.1ha を上限に伐採、植栽)を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ、ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多元的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園の機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。

富士演習林

景観定点観測

富士演習林は、わが国の代表的なリゾート地にあり、近年は、森林レクリエーション計画、景観管理および森林風致施業手法の確立に関する研究を課題としてきた。1988年5月から、原則として毎月下旬に、林内14カ所の定点において、35mmレンズカメラで30－70mmズームレンズを使用してスライド撮影をおこなっている。合わせて、適時のデジタルカメラによる林内各所で植物季節的な観察記録を1997年から実施している。気象観測データなどと対比させ、景観の変化・森林の動態・気象変化など森林環境の変動と特質を、日本の象徴のひ

とつである富士山をモチーフにして表現し、視覚的に万人に理解されるように伝える手法の基礎データとすることをめざしている。また、アメニティの高いレクリエーション林創出のための、「景観間伐」も徐々にすすめている。

ブナ植栽試験地の成長経過

試験地は、標高1000mの、2林班12小班の828㎡。1959年に山梨県林業試験場（現・森林総合研究所）から苗木の提供を受けて人工植栽された203本の内、生残していた170本のブナの樹高・胸高直径および東西南北4方向の枝張り長を1994年3月と1995年3月に測定した。1994年3月に小径木と樹幹解析標本として各直径階のものを5本、計87本間伐し、83本残した。1993年に堅果が豊作だった結果生じた実生の発生消長を1994年以降追跡し、またリタートラップによる種子生産量のモニター、気温の測定、180度魚眼レンズ等を用いて樹冠・景観撮影などを行っている。

長期生態系プロット

試験地は、標高1050mの、3林班3小班。1920年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において、遷移の過程を追跡し、また東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的にしている。

1998年度は、50m四方の測量、杭等の設置、25m×50mの区画内の胸高直径3cm以上の全木の胸高直径の測定を行った。林内微気象のための小型温度ロガーの試験的な設置と観測を始めた。

寒地性樹種・広葉樹の成長等試験

1950年代から亜高山帯移行域の冷温帯山地気候にあることを生かし、カラマツを中心とした寒地性造林樹種の育苗、育林、成長試験等に関する研究が行われた。1980年代からは、天然性の広葉樹について同様の植栽試験を始めた。寒地性の針葉樹造林樹種として、ヨーロッパトウヒ・ストロブマツ・ウラジロモミ・トドマツ・アカエゾマツ・カラマツとグイマツの雑種などが1957年に1団地ずつ植栽され、成長試験地標本の測定が40年間実施されたが、本試験はほぼ終了した。今後は、散策路周辺の景観林として管理していく。天然性広葉樹としては、ミズナラ・ケヤキ・サワグルミ・ブナなどが植栽されている。また、北海道演習林産のヤチダモの成長試験地も設置されている。本試験地の大部分は、景観および休養林に移行させる方針である。

気象観測

2林班の、標高1,000m地点において、1952年（昭和27年）1月から、毎日、午前9時の気温・雲量・気圧・湿度・地下20cmと1.0mの地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。富士山の東麓にあって、変化の激しい山地気象であり、冬は富士山からの寒風を受けてすぐ隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象を蓄積している。1998年1月から1998年12月までの1年間の、年平均気温は摂氏7.8度、最寒月は1月で月平均気温摂氏マイナス7.5度、最暖月は8月で月平均気温摂氏21.3度、年降水量3697ミリメートル、最大積雪深130センチメートルであった。

樹芸研究所

異なる面積の植栽樹に植栽したクスノキの苗木の生理状態

近年、温暖化などの地球規模での環境変動が問題となっていることを背景に、山林のみでなく都市においても樹木が存在が益々重要となってきた。都市における樹木の主な存在形態である街路樹の健全な育成を図るためには、樹木が都市環境にどのように適応しているのかを明らかにし、樹木の生育に適した基盤の整備が必要である。そこで、本研究では樹木の生育基盤として植栽樹に着目し、植栽樹の面積と樹体の生理状態との関係について調査を行なった。調査には、樹芸研究所苗畑に約1.5 m間隔で植栽された4年生クスノキを用いた。各個体周囲の土壌表面をビニールシートで覆って植栽樹を作成し、露出面積のない区（N区）、植栽樹の面積／樹冠投影面積が1/4および1である区（Q区およびS区）、土壌表面の覆われていない対照区（C区）の各8個体4処理区を設定した。成長量を把握するためにシュート成長量を測定した結果、N区ではシュート成長量が抑制され、またN区、Q区、S区では樹冠全体での均一なシュート成長が抑制されていた。水分生理状態を把握するためにプレッシャー・チャンバーを用いて葉の木部圧ポテンシャル（ Ψ_w ）の日変化と日中の Ψ_w を測定した結果、N区およびQ区の個体が強い水ストレス下にあることが明らかにされた。以上の結果から、植栽樹の面積に応じて樹木の生理状態が変化することが明らかにされた。

長期生態系プロットの設定プロセスと林分構造

伊豆半島南部の天然林の動態を明らかにし、今後の保全管理方法について研究するため、樹芸研究所青野試験林内のスダジイの優占する二次林内に 100m×100m の長期生態系プロットを設定し、胸高直径 4cm 以上の樹木の毎木調査および立木位置図の作成を行った。長期プロットの設定作業および毎木調査には、136.5 人・日の労力と、約 40 万円の費用を要した。毎木調査の結果、長期プロット内には、胸高直径 5cm 以上の生立木が 42 種、1,458 株、2,561 本分布しており、胸高断面積合計は 61.39 m²/ha であった。そのうちスダジイが本数で 52%，胸高断面積合計で 66% を占め、林内にはヒサカキやイヌガシ等の樹種が多く見られるスダジイが優占する伊豆半島南部の典型的な照葉樹林であることが明らかにされた。一方、長期プロットの測量結果および立木位置の調査結果から地形図を作成し、地形と生立木位置との関係について検討した結果、高木層を構成する樹種は尾根に分布が多く、谷に少ない傾向が認められた。また、低木・亜高木層を構成する樹種は、主に尾根に分布するもの、主に谷に分布するもの、長期プロット全体に分布するものに分けられた。今後は 5 年間隔で調査を継続する計画である。

銅鉾山ずり捨て場に植栽されたアカシア属樹木より分離した根粒菌の性質

強度の銅ストレス環境下にあると考えられる銅鉾山のずり捨て場（以下ずり場）に生育するアカシア属樹木に共生する根粒菌の性質を調査した。ずり場より分離した 3 菌株と、一般造林地から分離した 3 菌株について属の同定を行なった結果、すべて *Bradyrhizobium* 属であった。次に、各菌株の宿主範囲を知るため、アカシア属樹木 8 種と他属のマメ科樹木 3 種を用いて接種試験を行なった結果、すべての菌株でアカシア属 8 種に根粒を形成することが観察された。また、銅ストレスに対する耐性を知るため、塩化銅を添加した培地中における菌の増殖の有無を調査した結果、ずり場から分離した菌株は他の菌株よりも高い銅ストレス耐性を持つと推測された。

クスノキ人工林における落下種子数の年次変化と母樹サイズ

クスノキ人工林において、クスノキの落下種子の年次変化を母樹サイズとの関係で調査した。4～6 年間樹冠占有面積の異なる母樹の樹冠下に 1 個 2m² のシードトラップを設置して、各年 9 月中旬から翌年の 3～4 月中旬までの期間について月 1 回ずつ落下種子を回収し、切断して種子の状態を調査した。その結果、クスノキの健全種子は、豊作年において 10 月頃から落下しはじめるが、落下のピークは 2～3 月で、落下のピーク時には健全種子率が高い。クスノキは隔年結実性が高い樹種で、隔年結実性は林全体が同調していると推察された。豊作年には健全種子率が高かった。豊作年には樹冠占有面積の大きな母樹には単位面積当たり多くの結実が期待出来るが、樹冠占有面積の小さな母樹には多くの結実が期待出来ず、更新母樹としては機能しないことが示された。

田無試験地

田無試験地に分布する担子菌類のデータベース化

樹木の成長や森林の更新過程において菌類が密接に関わり合っているという事実は、最近になってようやく一般にも理解されるようになってきた。しかし、それらの関係については不明な点も多く、研究が進められている関係についても十分な解析が進んでいるとは言いがたいのが現状である。そこで、共生関係を有する菌類などの担子菌類に子う菌類も含めたものを中心にして、田無試験地の森林内にどのような菌類がどのような位置に分布しているか基礎的な調査を行ない、菌類の目録を作成した。その結果、現在 60 種の菌類が同定され、その分布域についても把握できた。田無試験地は孤立した都市林ではあるが多様な菌類が生息していることが明らかとなった。今後も調査を続けることにより、田無試験地に分布する担子菌類のデータベースを構築し、ホームページなどを通じて順次一般に公開していく予定である。

森林生態圏管理学大講座ゼミ

1999年度	日 付	時 間	場 所	発表者
第1回	4月19日	13:00-15:00	農学部図書館3階ゼミナール室	(学生の研究計画・進捗状況)
第2回	5月26日	13:00-16:00	農学部1号館1階第6講義室	邵順流 (M2) 湯定欽 (D3) 藤原章雄 (研究部) 齊藤陽子 (千葉演習林)
第3回	6月7日	13:00-16:00	農学部図書館3階ゼミナール室	森田えみ (M2) モンクバートル (研究員) 前原忠 (千葉演習林)
第4回	6月18日	13:00-16:00	農学部1号館1階第6講義室	田中恵 (D1) 山中靖広 (M1) 池田裕行 (樹芸研究所)
第5回	6月25日	17:00-19:00	農学部1号館1階第6講義室	石橋整司 (東京農工大学)
第6回	9月10日	13:00-15:00	農学部図書館3階ゼミナール室	湯定欽 (D3) モンクバートル (研究員)
第7回	9月24日	13:00-15:00	農学部図書館3階ゼミナール室	山中靖広 (M1) 杉山精一 (研究生)
第8回	10月1日	15:00-17:00	農学部1号館1階第6講義室	森田えみ (M2) 田中恵 (D1)
第9回	11月12日	13:00-15:00	農学部図書館3階ゼミナール室	北畠琢郎 (D2) 邵順流 (M2) 湯定欽 (D3)
第10回	11月26日	15:00-17:00	農学部7号館234号室	丸田恵美子 (東邦大学)
第11回	2月29日	15:00-17:00	農学部1号1階館演習林ゼミ室	藤原章雄 (研究部) 齊藤陽子 (千葉演習林)
第12回	3月29日	14:00-16:00	農学部1号1階館演習林ゼミ室	前原忠 (千葉演習林) 石田健 (研究部)

演習林技術官等試験研究・研修会議

日程

平成11年10月28日（木）

12:35～16:30 試験研究発表

16:30～17:00 技術研修

18:00～20:00 懇親会

同10月29日（金）

9:00～12:00 樹芸研究所研修（青野試験林、他）

12:00 解散

場所

樹芸研究所、加納コミュニティーセンター

参加者

千葉演習林	山本博一・山中千恵子・鈴木祐紀・大石諭・米道学・藤平晃司
北海道演習林	笠原久臣・高橋範和
秩父演習林	山中隆平・澤田晴雄
愛知演習林	渡部賢・井上淳・荒木田善隆・高德佳絵
富士演習林	西山教雄・千島茂
樹芸研究所	池田裕行・松下範久・渡邊良広・村瀬一隆・辻和明・山田博明・高橋久恵
田無試験地	大橋邦夫・岩本則長・大塚明宏
研究所	八木久義・井出雄二・石田健・藤原章雄

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 八木演習林長

井出樹芸研究所長

試験研究発表

1. 暖帯林長期生態系プロットの設定プロセス
辻和明・渡邊良広・村瀬一隆・辻良子
2. 田無試験地の長期生態系プロットの設定について
岩本則長・石塚孝一・大塚明宏・栗田直明
3. 富士演習林の試験地について ―主に長期生態系プロットの調査結果―
西山教雄・千島茂
4. 秩父演習林大面積プロットの林分構造
山中隆平・澤田晴雄・高野充広・千嶋武・齋藤俊浩
5. モミ・ツガ天然更新試験地の復元と59年間の林分構造の変化
鈴木祐紀・阿達康真・村川功雄
6. 秩父演習林内各種林分測定地調査計画の見直し
澤田晴雄・大村和也・五十嵐勇治
(休憩)
7. ウダイカンバ人工造林地の間伐資料
高橋範和・佐藤烈・宅間隆二・福土憲司・岡平卓巳・高橋康夫・井口和信・犬飼雅子・高田功
8. 愛知演習林白坂量水試験地小流域における固定標準地 ―設定及び調査の中間報告―
渡部賢・原孝秀・後藤太成・井上淳・高德佳絵
9. スギ・ヒノキ新植地におけるニホンジカの食害対策
米道学・永島初義・塚越剛史
10. 東京大学北海道演習林天然林施業試験地におけるエゾジカによる樹皮の食害状況
笠原久臣・高橋康夫・犬飼雅子
11. 野外特別授業『探鳥会』は小学生に何を与えたか（中間報告） 四半世紀の実績から―
荒木田善隆

技術研修

「台湾大学の実験林について」 講師 山本博一 教授

現地研修

樹芸研究所 青野試験林見学

林相別面積集計表

ha													
合計	樹林地										伐採跡地	未立木地	その他
	計	人工林					天然林						
		小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林	小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林				
千葉	2,170	2,102	841	811	21	9	1,261		366	895	1		67
北海道	22,758	20,745	3,368	3,155		213	17,377	1,808	11,696	3,873		914	1,099
秩父	5,821	5,757	767	749		18	4,990	117	60	4,813			64
愛知	1,292	1,247	376	369		7	871		871				45
富士	41	38	38	34	1	3							3
樹研	246	214	132	73		59	82			82			32
田無	9	6	6	2	3	1							3
合計	32,337	30,109	5,528	5,193	25	310	24,581	1,925	12,993	9,663	1	914	1,313

(備考)
 針葉樹林とは針葉樹蓄積が75%以上占める林
 広葉樹林とは広葉樹蓄積が75%以上占める林
 混交林とは上記以外の林

林相別蓄積集計表

m ³			
	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,045,000	369,000	3,582,000
秩父	760,677	134,030	626,647
愛知	195,565	58,751	136,814
富士	3,493	3,493	
樹研	36,993	26,427	10,566
田無	194	194	
合計	5,466,595	857,146	4,515,449

立木伐採量

m³

		伐採材積（主伐）							間伐材積	主間伐合計
		計	人工林			天然林				
			小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹		
千葉	立木処分	244	151	127	24	93		93	2,210	2,454
	素材生産資材量								45	45
	その他									
	合計	244	151	127	24	93		93	2,255	2,499
北海道	立木処分	37,220	6,088	6,037	51	31,132	20,766	10,366	6,088	37,220
	素材生産資材量	4,271				4,271	2,701	1,570		4,271
	その他									
	合計	41,491	6,088	6,037	51	35,403	23,467	11,936	6,088	41,491
秩父	立木処分								569.04	569.04
	素材生産資材量	5.51	5.51	5.51						5.51
	その他									
	合計	5.51	5.51	5.51					569.04	574.55
愛知	立木処分	362	347	334	14	15	8	7	336	698
	素材生産資材量									
	その他									
	合計	362	347	334	14	15	8	7	336	698
富士	立木処分									
	素材生産資材量									
	その他									
	合計									
樹研	立木処分									
	素材生産資材量									
	その他									
	合計									
田無	立木処分									
	素材生産資材量									
	その他									
	合計									
合計	立木処分	37,826	6,586	6,498	89	31,240	20,774	10,466	9,203	40,941
	素材生産資材量	4,277	6	6		4,271	2,701	1,570	45	4,322
	その他									
	合計	42,103	6,592	6,504	89	35,511	23,475	12,036	9,248	45,263

（備考）北演：人工林はすべて間伐，収入の伴わない間伐は「切り捨て間伐」＝「除伐」として材積は算定せず

育林実行量

	造林		保育 (ha)	備考
	面積 (ha)	植栽本数		
千葉	1.87	4,053	53.70	下刈り4.49ha つる切り除伐9.65ha 地拵え1.06ha シカ食害防止柵作り2.82ha 間伐34.68ha (直5.28ha 請 29.40ha) 松食い虫被害木除伐倒1.00ha (請)
北海道	2,553	24,930	367.09	下刈り (直54.75ha 請89.35ha) つる切り (直108.07ha 請32.39ha) 間伐82.53ha 種子散布9.58ha (ミズナラ)
秩父	1.47	350	62.17	地拵0.35ha 補植1.47ha 下刈り1.47ha 除伐26.04ha (直23.44ha 請2.60ha) 枝打ち14.34ha (直12.73ha 請1.59ha) 撫育間伐18.52ha (直11.98ha 請6.54ha)
愛知	0.48	1,977	10.96	下刈り0.31ha つる切り除伐5.01ha 枝打ち1.19ha 間伐4.45ha
富士				
樹研	0.02	52	2.80	下刈り0.60ha 除伐1.90ha 枝打ち0.30ha
田無				
合計	2,556.84	31,362	496.72	

(備考) 育林の内訳など

植栽樹種

	本			
千葉	樹種	スギ	ヒノキ	
	本数	3,600	453	
北海道	樹種	トドマツ	アカエゾ	エゾマツ
	本数	5,330	8,950	10,650
秩父	樹種	スギ	ヒノキ	
	本数	100	250	
愛知	樹種	ヒノキ		
	本数	1,977		
富士	樹種			
	本数			
樹研	樹種	オノオレカンバ		
	本数	52		
田無	樹種			
	本数			

素材生産総括表

	m ³								
	素材生産資材量			素材生産量			歩留（％）		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
千葉	44.639	44.639		31.247	31.247		70	70	
北海道	4,271.31	2,701.26	1,570.12	2,933.440	1,659.798	1,273.642	69	61	81
秩父	5.51	5.51		5.365	5.365		97	97	
愛知									
富士									
樹研									
田無									
合計	4,321.459	2,751.409	1,570.120	2,970.052	1,696.410	1,273.642			

土木実行総括表

千葉	実行内容	自動車道新設		自動車道維持		歩道維持	
	実行数量	20m		22,156m		39,659m	
北海道	実行内容	新設	草刈り	補修	法面芝切	砂利運搬	地拵
	実行数量	3,300m	230,000m	51,600m	なし	12,100m	25.78ha
秩父	実行内容	自動車道新設		自動車道維持		歩道維持	
	実行数量	0m		11,636m		14,410m	
愛知	実行内容						
	実行数量						
富士	実行内容						
	実行数量						
樹研	実行内容	自動車道新設		自動車道維持		歩道維持	渡り橋修理
	実行数量	22.4m		6,214m		554m	11箇所
田無	実行内容						
	実行数量						

道路現況

	車道延長				歩道延長	
	m				m	
	林道延長	作業道延長	計	密度（m/ha）	延長	密度（m/ha）
千葉	31,170		31,170	14.2	126,181	58
北海道	484,500	444,450	928,950	40.8	7,800	0.34
秩父	9,802	1,834	11,636	2.0	216,071	37.1
愛知	11,840	1,500	13,340	10.3	12,400	9.6
富士	1,937		1,937	47.3	2,357	57.5
樹研	3,314		3,314	13.5	11,753	47.8
田無						
合計	542,563	447,784	990,347		160,707	

利用状況

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
山中 征夫・山根 明臣	ヤマビルの吸血によるヒトの血液被害量	110回日林学術講		714-715	1999
Hirokazu Yamamoto	Global Concerns for Forest Resource Utilization	KLUWER ACADEMIC PUBLISHERS		351-361	1999
邵 順流	A study on the breeding of Chinese fir (<i>Cunninghamia lanceolata</i>) -Promotion of flowering and genetic diversity-	東大修論		1-90	2000
米道 学・永島 初義・塚越 剛史	スギ、ヒノキ新植地におけるニホンジカの食害対策	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		90-102	1999
鈴木 祐紀・村川 功雄・阿達 康真	モミツガ天然更新試験地の復元と59年間の林分構造の変化	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		47-59	1999
泉 桂子・箕輪 光博・大橋 邦夫・鈴木 誠	千葉演習林沿革史(4)―千葉演習林第1次経営計画『千葉縣下演習経営』(本文)	演習林(東大)	39	1-58	1999
沼本 晋也・鈴木 雅一・長友 幹・蔵治 光一郎・佐倉 詔夫・太田 猛彦	航空写真を用いた崩壊地植生回復過程の検討―1970年房総南部集中豪雨による崩壊跡地の25年間の変遷―	砂防学会誌	52	14-20	1999
鈴木 誠	歴史を語る鎮守の森	森林の環境100不思議		136-137	1999
鈴木 誠・龍原 哲・米道 学・塚越 剛史・軽込 勉・南雲 秀次郎	大雄山最乗寺寺有林に存在する複層林の林分構造と上木の形質	森林計画学会誌	34-1	51-56	2000
Hiroko Inamura・Akihisa Abe・Mototeru yamane	The Host Searsihg Behavior of Land Leeches, <i>Haemadipsa</i>	東医大紀要	26	63-69	2000
山中 征夫	ヤマビルの脱皮	日林関東支論	50	103-106	1999
山中 征夫	ヤマビルの産卵と環帯部の変色	日林関東支論	51	121-124	2000
山中 征夫	ヤマビルの寄主	房総の自然と環境2000年		114-117	2000
Shi, F.・Zu, Y.・Kisanuki, H.・Suzuki, K.・Yamamoto, S.・Sasa, G.	Regeneration of larch forests developed after forest fires in northeaset China	Proc. Joint Siberian Permafrost Studies	8	10-15	2000
高橋 延清	樹海 ―夢、森に降りつむ―	(世界文化社)		1-302	1999
木佐貫 博光・倉橋 昭夫	産地の緯度がカラマツ属実生苗の分枝性、成長およびフェノロジー特性に及ぼす影響	東大演報	102	93-102	1999

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
笠原 久臣・高橋 康夫・犬飼 雅子	東京大学北海道演習林天然林施業試験地におけるエゾシカによる樹皮の食害状況	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		103-110	1999
高橋 範和・佐藤 烈・宅間 隆二・福士 憲司・岡平 卓巳・高橋 康夫・井口 和信・犬飼 雅子・高田 功一	ウダイカンバ人工林の間伐資料	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		72-79	1999
梶 幹男・八木 久義・山本 博一・井出 雄二・大橋 邦夫・芝野 博文・仁多見 俊夫・蒲谷 肇・佐倉 詔夫・石田 健・木佐 貫 博光・藤原 章雄・松下 範久	長期生態系プロットによる森林生態系の解明	科研基盤(B)(2)成果報告書		1-140	2000
梶 幹男	樹木の特徴	樹木医学（鈴木和夫編）（朝倉書店）		30-55	1999
木佐貫 博光	カラマツ類の類縁関係と先枯れ病抵抗性	樹木医学（鈴木和夫編）（朝倉書店）		27-28	1999
東京大学北海道演習林編	東京大学北海道演習林100周年記念誌	（東京大学北海道演習林）		1-125	1999
和 愛軍	持続可能な森林経営における資本のつかみ方とその評価についてー長江上流域の麗江県と東京大学北海道演習林の択伐林を事例にしてー	東大修論		1-91	2000
本橋 伸夫	エゾマツ，トドマツの成長と外生菌根菌ー東京大学北海道演習林における標高別試験ー	東大修論			2000
木佐貫 博光	カラマツ属の形態分類および生態学的特性と分子系統の関する研究	東大博論		1-195	2000
北畠 琢郎・梶 幹男	ブナ・ミズナラ移植実生の生残過程における補食者ネズミ類の生息地選択の影響	日林誌	82-1	57-61	2000
岡村 行治・小笠原 繁男・鈴木 憲・犬飼 雅子・梶 幹男	カツラ3・4年生実生苗のフェノロジー	日林北支論	48	54-56	2000
芝野 伸策・高橋 康夫・岡村 行治・犬飼 雅子・高田 功一・道上 昭夫・井口 和信・梶 幹男・山本 博一	針広混交林に設置した長期観測大面積プロットにおける5年間の動態（予報）	日林北支論	48	42-44	2000
小笠原 繁男・倉橋 昭夫	ヤナギ科3種の実生育苗	日林北支論	48	87-89	2000

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
島 強・清水目 元 一・大屋 一美	トドマツ天然更新木と人工植栽 木10年間の成長と経費比較－天 然更新を活かした山造り－	日林北支論	48	39-41	2000
木佐貫 博光・高橋 瑞樹・井出 雄二	東京大学北海道演習林における 択伐施業がトドマツ集団の遺伝 的多様性に与える影響	北海道の林木育種	42-2	11-14	2000
倉橋 昭夫	東京大学北海道演習林のあゆみ －写真で振り返る100年の歴史 －	北方林業	52-4	1-5	2000
小笠原 繁男・倉橋 昭夫	トドマツ・エゾマツおよびアカ エゾマツの実生育苗の変遷－東 京大学北海道演習林の場合	林業技術	695	26-29	2000
木佐貫 博光	多様性を求めた森林施業の先駆 －東大北演の林分施業法－	林業技術	690	7-10	2000
梶 幹男	草と木の話118 (パドック)	林野時報	46-1	36-36	1999
梶 幹男	草と木の話119 (ボルネオテツ ボク)	林野時報	46-2	42-42	1999
梶 幹男	草と木の話120 (オオバナエン レイソウ)	林野時報	46-3	42-42	1999
梶 幹男	草と木の話121 (マタタビ)	林野時報	46-4	40-40	1999
梶 幹男	草と木の話122 (イソツツジ)	林野時報	46-5	37-37	1999
梶 幹男	草と木の話123 (ヤマハギ)	林野時報	46-6	32-32	1999
梶 幹男	草と木の話124 (チョウセンゴ ミン)	林野時報	46-7	27-27	1999
梶 幹男	草と木の話125 (オオシラビ ソ)	林野時報	46-8	40-40	1999
梶 幹男	草と木の話126 (カラマツ)	林野時報	46-9	35-35	1999
梶 幹男	草と木の話127 (アフリカバオ バブ)	林野時報	46-10	46-46	2000
梶 幹男	草と木の話128 (テンカワン)	林野時報	46-11	31-31	2000
梶 幹男	草と木の話129 (オヒョウ)	林野時報	46-12	43-43	2000
Kazuhiro Aruga・ Masahiro Iwaoka・ Toshio Nitami・ Hideo Sakai and Hiroshi Kobayashi	Motion Analysis of a Semi-legged Vehicle with Soil Deformation Taken into Account	J. For. Res.	5	133-138	2000
仁多見 俊夫	自走式搬器を用いた素材生産技 術の現地検討	機械化林業	564	5-7	2000
山中 隆平・澤田 晴 雄・高野 充広・千嶋 武・齋藤 俊浩	秩父演習林大面積長期生態系プ ロットの林分構造	平成11年度技術官等 試験研究・研修会議 報告		33-46	1999
澤田 晴雄・大村 和 也・五十嵐 勇治	秩父演習林内各種林分測定地調 査計画の見直し	平成11年度技術官等 試験研究・研修会議 報告		60-71	1999

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
尾張 敏章・小林 洋司・仁多見 俊夫	21世紀に実現が期待される森林利用技術	森林利用学会誌	14-1	35-40	1999
有賀 一広・吉岡 拓如・岩岡 正博・仁多見 俊夫・酒井 秀夫・小林 洋司	脚動作によって生じる土壌変形への拡張個別要素法の適用	森林利用学会誌	15	103-112	2000
澤田 晴雄・蒲谷 肇・大村 和也・千嶋 武	東京大学秩父演習林内ミズナラ6個体のフェノロジー	日林関東支論	50	79-80	1999
蒲谷 肇・澤田 晴雄・大畑 茂	ミズナラとコナラの産地別苗のフェノロジー (I) 東京大学秩父演習林の苗畑での観察結果	日林関東支論	50	75-77	1999
Ho-Taek PARK・Shigeaki HATTORI・Takafumi TANAKA・Gyung-Soo Cha	Seasonal Variations in Radiation and Energy Balance in a Deciduous Broad-Leaved Forest	J.For.Res.	4	261-269	2000
渡部 賢・原 孝秀・後藤 太成・井上 淳・高德 佳絵	愛知演習林白坂量水試験地小流域における固定標準地一設定及び調査の中間報告一	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		80-89	1999
荒木田 善隆	野外特別授業の『探鳥会』は小学生に何を与えたか(中間報告)一四半世紀の実績から一	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		111-120	1999
蔵治 光一郎	森林流域における渇水時流出量の年々変動に関わる降水量指標の検討	水工学論文集	44	365-370	2000
Ho-Taek PARK・Shigeaki HATTORI・Hag-Mo KANG	Seasonal and Inter-Plot Variations and Stemflow, Throughfall and Interception Loss in Two Deciduous Broad-Leaved Forests	水文・水資源学会誌	13-1	17-30	2000
桐村 剛	1994年東海渇水問題の考察	中部森林研究	48	93-96	2000
高德 佳絵・荒木田 善隆	森林施業が鳥類相におよぼす影響 (II) -モザイク状皆伐更新地の17年後-	中部森林研究	48	141-142	2000
森田 えみ	愛知演習林白坂南谷および植生が異なった斜面ライシメータでの土壌呼吸量・土壌中CO2濃度の検討	東大修論		-	2000
Naiyanan Ariyakanon	Studies on Long-term Trend in Discharge Characteristics in Forested Watersheds	東大博論		-	2000
山田 沙也子	森林施業が年流出量に及ぼす影響	東農大卒論		-	2000
北村 朋子	中部花崗岩山地の蒸発散量に関する短期流出解析	東農大卒論		-	2000
澤田 晴雄・千嶋 武・芝野 博文	東京大学秩父演習林内3小流域での量水観測と水収支	日林関東支論	51	139-142	2000

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
Ho-Taek PARK	Physical Characteristics of Heat and Water Exchange Processes between Vegetation and the Atmosphere in a Deciduous Forest	名大博論		-	2000
西山 教雄・千島 茂	富士演習林の試験地について	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		24-32	1999
佐竹 登志子	ブナ(<i>Fagus crenata</i>)の実生の生存と生長に及ぼす間伐による照度変化の影響	東邦大卒論		1-22	2000
伊藤 尚	北限のブナ(<i>Fagus crenata</i>)林の更新に対する霜害の影響	東邦大卒論		1-68	2000
松下 範久・加計 康晴・菊池 研介・鈴木 和夫	アカマツ天然林における林内施業と外生菌根菌との関係	110回日林学術講		349	1999
西谷 裕子・鈴木 和夫	植栽樹の大きさと樹木苗木の生理状態	110回日林学術講		40-41	1999
辻 和明・渡邊 良広・村瀬 一隆・辻 良子	暖帯林長期生態系プロットの設定プロセス	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		3-12	1999
西谷 裕子・鈴木 和夫	異なる面積の植栽樹に植栽したクスノキ苗木の生理状態	樹木医学研究会第3回大会講演要旨集		26	1999
池田 裕行・土屋 福江・村瀬 一隆・井出 雄二	クスノキ人工林における落下種子数の年次変化と母樹サイズ	中部森林研究	48	41-44	2000
辻 和明・松下 範久・井出 雄二	銅鉾山ずり捨て場に植栽されたアカシア属樹木より分離した根粒菌の性質	中部森林研究	48	63-65	2000
栗田 直明・大橋 邦夫・宝月 岱造	アカマツ1年生苗の外生菌根形成と菌叢発達の季節変化	110回日林学術講		818-819	1999
B.Wu・Kazuhide Nara・Taizou Hougetu	Competiton between ectomycorrhizal fungi colonzing <i>Pinus densiflora</i>	Mycorrhiza	9	151-159	1999
Zhihua Zhou・Makoto Miwa and Taizou Hogetsu	Analysis of genetic structure of a <i>Suillus grevillei</i> population in a <i>Larix kaempferi</i> stand by polymorphism of inter-simple sequence repeat(ISSR)	New phytol.	144	55-63	1999
中山 正道	都心および近郊の樹木種子	書籍(芳文社)		1-33	2000
丹下 健・田村 邦子・古田 公人	酸性水散布による土壌酸性化初期におけるクロマツ苗の生育	森林立地	41-2	77-81	1999
南 博史	外生菌根菌によるリン酸利用とその種間差～難溶性無機リン酸塩と有機リン酸化合物の検討～	東大修論			1999

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
周 志華	富士山麗カラマツ林における外生菌根菌ハナイグチの分子生態学：マイクロサテライト関連DNA多型マーカーによる子実体，根外菌糸体および菌根のジェネット解析	東大博論		1-130	1999
田中 律子	タイ国ナラチワの砂地に生育する <i>Melaleuca cajuputi</i> の繁殖様式に関する研究—ISSR法およびRAPD法によるクローン解析—	日大修論		1-39	1999
岩本 則長・石塚 孝一・大塚 明宏・栗田 直明	田無試験地の長期生態系プロットの設定について	平成11年度技術官等試験研究・研修会議報告		13-23	1999
永田 信・大橋 邦夫・立花 敏	林業労働の参入・退出のコウホート分析—新規参入者の定着条件と退職要因—	科研基盤(B)(2)成果報告書		1-79	1999
大塚 明弘・井出 雄二	モミ林における共生菌類の子実体発生パターン	日林関東支論	50	71-74	1999
Ding Qin Tang・Yuji Ide	Genetic segregation of random amplified polymorphic DNA in Hinoki (<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl.) and its application for reserch on genetic diversity.	110回日林学術講		144-145	1999
ワーリオ 禄敏・田中 恵・井出雄二・ギル ワーウィック・鈴木 和夫	In vitroでのモミの菌根合成	110回日林学術講		31-32	1999
井出 雄二・湯 定欽	ヒノキ育苗過程に於ける RAPD's多様性の変動	110回日林学術講		832-833	1999
田中 恵・ワーリオ 禄敏・井出 雄二	菌根感染がアカマツ芽生えの針葉クロロフィル量に与える影響	110回日林学術講		551-552	1999
石田 健	飛ばない翼の進化 —飛ぶべきか飛ばざるべきかの”自然選択”	Birder	152	36-39	1999
Shin Watanabe・Katsumi Kojima・Yuji Ide・Satohiko Sasaki	Establishment of a tissue culture system of <i>Populus euphratica</i>	Bull. Tokyo Univ. For.	102	87-92	1999
Hailong Shen・Shin Watanabe and Yuji Ide	Growth of suspension cultured cell of <i>Populus euphratica</i> , <i>Populus alba</i> cv. <i>Pyramidalis</i> and <i>Populus maximowiczii</i> x <i>Populus plantierensis</i> in NaCl containing medium	Bull. Tokyo Univ. For.	102	143-150	1999
Lu-Min Vaario・Megumi Tanaka・Yuji Ide	In vitro plantlet regeneration of <i>Abies firma</i> from germinated seedlings	Bull. Tokyo Univ. For.	102	103-111	1999
Lu-Min Vaario・Megumi Tanaka・Yuji Ide・Waewick M. Gill・Kazuo Suzuki	In vitro ectomycorrhiza formation between <i>Abies firma</i> and <i>Pisolithus tinctorius</i>	Mycorrhiza	9	177-188	1999

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
Lu-Min Vaari・Waewick M. Gill・Megumi Tanaka・Yuji Ide・Kazuo Suzuki	Aceptic ectomycorrhizal synthesis between <i>Abies firma</i> and <i>Cenococum geophilum</i> in artificial culture.	Mycoscience	41	395-399	2000
Yuji Ide・Ding-Qin Tang	Gene diversity in artificial forests	Proc. 3rd University Forests Symposium Tokyo—Seoul National Universities		19-22	1999
Nakamura, K.・Soda, R.・Ide, Y.	Micropropagation of <i>Shorea roxburgii</i> G. Don by shoot tip culture.	Proc. 8th Inter. Workshop of BIOREFOR, Kathmandu		105-108	2000
Yuji Ide・Shin Watanabe・Susumu Shiraish・Yoko Saito・Takeo Tnimoto and Hailong Shen	" <i>Populus euphratica</i> " a promissing gene resource for semi-arid regions	Proc. Inter. Symp. "Can Biological Production Harmonize with Environment ? "		181-184	1999
高美 喜男・川口 和範・石田 健	オオトラツグミ <i>Zoothera (dauma) major</i> とトラツグミ <i>Z. d. aurea</i> の保護個体の形態およびオオトラツグミの保護対策への付言	Strix	17	191-196	1999
山本 清龍・下村 彰男・小野 良平・熊谷 洋一	練馬区を事例とする銭湯の立地特性と空間構成に関する研究	ランドスケープ研究	63	735-738	2000
八木 久義・有馬 孝禮・江面 嗣人・大橋 邦夫・門松 昌彦・斎藤 馨・酒井 徹朗・堺 正紘・丹下 健・松田 彊・村田 健一・山本 博一	大径材及び高品位材の供給に関する研究	科研基盤(A)(1)成果報告書		1-176	2000
井出 雄二	砂漠に耐乾燥性樹木を求めて	近未来を展望した新植物開発—研究成果公開シンポジウム集録—		11-14	1999
Ding Qin Tang	Molecular Analyses of Genetic Diversity and Structure in Plantation of <i>Chamaecyparis obtusa</i>	東大博論		-	2000
山本 清龍・下村 彰男・水野 達哉	高齢者のための繁華空間の構成に関する研究	日本観光研究学会論文集	14	305-308	1999
井出 雄二	森林立地調査法（書評）	林業技術		46-47	1999
土田 絢子	森林の炭素蓄積量の推定—東京大学千葉演習林を事例とした現在と明治42年の比較—	東大卒論			2000
藤田 容子	戦後拡大造林地における保育放棄の経緯と林分の現況—秩父演習林を事例として—	東大卒論			2000
杉崎 友是	表層崩壊モニタリングに関する研究	東大卒論			2000

発表者全氏名	題名	誌名	巻-号	頁	年
網崎 裕子	林道法面露岩帯の無脊椎動物群集	東大卒論			2000
工藤 康平	ブナ、イヌブナの更新様式と防御反応の関連	東大卒論			2000

全利用者
千葉演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	4	東大砂防		6			6	水文観測及び土壌調査	札郷宿舍
2	4	6	千葉大学・園	1	3	2		6	ミツバツツジ類の分布調査と保全生態学的研究	
3	4	8	東京工業大学	1	2			3	樹幹流下量の観測	
4	4	14	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
5	4	6	千葉大学・理	1	2	1		4	三浦層群の堆積学的研究	
6	4	1	千葉大学・理	1	1			2	常緑広葉樹のシュートフェノロジーと樹形発達	
7	4	2	東京工業大学	2	2			4	蔵治講師及び学生のフィールド観察	
8	4	2	宇都宮大学		1			1	ヤマビルの好適な生息環境	
9	4	1	埼玉県菖蒲町役場				1	1	本多静六博士顕彰事業の為に資料写真撮影	
10	4	2	鳥取大学・農	1		2		3	スギに含まれる内生植物ホルモンの検索の研究の為	札郷宿舍
11	4	1	東大演習林研究部				1	1	蔵治講師及び学生のフィールド	清澄学生 宿舍
12	5	5	東大造林	1	5	27		33	造林学実験	
13	5	3	東大砂防		4	2		6	水文観測及び土壌調査	
14	5	2	東大砂防		4	2		6	水文観測及び土壌調査	札郷宿舍
15	5	4	東海大学	4	1	2	2	9	電磁気的アプローチによる短期的地震予知	札郷宿舍
16	5	7	千葉大学・理	1	2	1		4	三浦層群の堆積学的研究	
17	5	2	東京工業大学	1	2	1		4	酸性雨による影響未然防止対策調査	
18	5	1	千葉大学・教育	1	2			3	アノモニア菌の発生機作	清澄学生 宿舍
19	5	2	東大・応用動物	1	4		2	7	シカによるアオキの食害調査	
20	5	1	東京都立大学	1	5	2		8	暖温帯林における植生の配列を規定する地形パターンの観察	
21	5	1	千葉大学・理	2	11	12		25	演習林実験流域の見学	札郷宿舍
22	5	1	東大森林動物		1			1	スギ丸太(スギかみ飼育用)の搬出	
23	5	2	東大千葉演習林	1		10		11	全学自由ゼミナールでの実習	
24	5	2	東大千葉演習林	2		1		3	千葉演習林における森林生態学の見学(王鳳友先生案内)	札郷宿舍
25	5	5	東大森林経理	2	2	18		22	11年度森林経理学野外実習	清澄学生 宿舍
26	5	5	高知大学・理		1			1	房総半島南部の地質	札郷宿舍
27	5	6	宇都宮大学		1			1	ヤマビルの好適な生息環境	
28	5	1	千葉大学・理	1	1			2	常緑広葉樹のシュートフェノロジーと	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
29	5	2	財)平岡環境科学				1	1	南関東の盤菌フロラ	
30	5	5	東大・理(地質)	4	3	17		24	「地質調査Ⅰ」実習	清澄学生 宿舎
31	6	5	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	
32	6	2	東大砂防	3	7	2		12	水文観測及びフラックス観測	清澄学生 宿舎
33	6	1	東大砂防	1				1	水文観測及びフラックス観測	
34	6	2	東大砂防	1	3			4	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舎
35	6	4	東京工業大学	1	4	1		6	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舎
36	6	2	東京工業大学	1	2	1		4	利用者説明会参加と降雨観測	清澄学生 宿舎
37		4	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舎
38	6	3	台湾大学	4				4	森林長期プロットの視察	清澄学生 宿舎
39	6	2	東京医科大学	2	1			3	ヤマビルの研究調査	清澄学生 宿舎
40	6	1	千葉大学・教育	1	1			2	アノモニア菌の発生機作	
41	6	1	千葉大学・教育	1	2			3	アノモニア菌の発生機作	
42	6	1	株)道明				1	1	ハゼノキの染料材料としての研究	
43	6	2	全日本建築士会 千葉県支部				10	10	天然資源と住環境・森と環境	清澄学生 宿舎
44	6	2	東大森林動物	1				1	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	清澄学生 宿舎
45	6	2	君津青葉高校	2		29		31	森林植物生態調査樹木見本林及び試験地見学	清澄学生 宿舎
46	6	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
47	6	2	横浜国立大学	1				1	地形と林冠構造及び植物個体群の関係の解析	札郷宿舎
48	6		環境科学センター						の関係の解析	
49	6	1	千葉県中央博物館	1				1	房総丘陵 溪流湿潤域に生息する水生昆虫の分類・生態学的研究	
50	6	1	東大森林植物	1				1	エステル処理による傷害樹脂道形成	
51	6	5	静岡大学・理	3	2	11		16	演習林内での地質調査	清澄学生 宿舎
52	7	3	千葉大学・理	1	1			2	植生調査下見	
53	7	3	市原植物研究会				4	4	植物観察	
54	7	2	通産省工業技術院				2	2	地学見学コースの下見	
55	7	2	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
55	8	1	東大演習林研究部		1			1	コウヨウサ'ソの花芽形成	
56	7	5	東大砂防		4			4	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
57	7	1	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
58	7	5	東大生物材料科学	1	1	22		24	森林科学実習	清澄学生 宿舍
59	7	9	宇都宮大学・農		1			1	ヒルの出現個体数に及ぼす立地環境	
60	7	1	東大生物環境工学	4	13	3		20	見学	
61	7	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
62	7	1	東京工業大学		1			1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
63	7	2	東大・応用動物		1		1	2	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
64	7	1	東大演習林研究部		1			1	コウヨウサ'ソの花芽形成	
65	7	1	千葉大学・教育	1	1			2	アソモニア菌の発生機作	
66	7	2	千葉県総合教育センター	18				18	小学校理科講座	清澄学生 宿舍
67	7	2	東大北海道演習林	1				1	東京大学・ソウル大学演習林シンポ ジウム	清澄学生 宿舍
68	7	2	東大演習林研究部	14			4	18	東京大学・ソウル大学演習林シンポ	清澄学生 宿舍
69	8	3	東大演習林研究部	1		4		5	全学自由研究ゼミナール実習	清澄学生 宿舍
70	8	4	東大演習林研究部	3	1		22	26	第8回バイテク林木育種研究会	清澄学生 宿舍
71	8	4	東大砂防		2			2	土壌中CO2集中観測	札郷宿舍
72	8	2	東大砂防	1	1	1		3	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
73	8	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	
74	8	4	東大砂防		4	1		5	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
74	8	17	宇都宮大学・農		1			1	ヒルの出現個体数に及ぼす立地環境	
75	8	2	東京医科大学	2	1			3	ヤマビルの脂肪細胞	清澄学生 宿舍
76	8	2	東大森林動物	1				1	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	清澄学生 宿舍
77	8	9	宇都宮大学・農	2		41		43	樹木学実習に与える影響	清澄学生 宿舍
78	8	2	東大・応用動物		1		1	2	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	札郷宿舍
79	8	1	千葉大学・理	1	1			2	常緑広葉樹の特性	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
80	8	2	アジア生物資源 環境研究セン ター	3				3	モミ林の共生菌調査	札郷宿舍
81	8	1	東京工業大学		1			1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
82	8	1	内浦山県民の森				14	14	房総脊梁ハイキング下見	
83	8	1	県立中央博物館				10	10	川が作る地形の観察	
84	8	6	京都大学・理	2	3	13		18	地質調査法野外実習	清澄学生 宿舍
86	8	1	工業技術院				20	20	地質（地層）の見学	
87	8	1	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
88	8	2	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舍
89	8	2	東北大学・理			1		1	地質調査及び微化石試料採取	清澄長期 宿舍
90	8	10	高知大学・理		1			1	房総半島南部の地質と熱構造	清澄長期 宿舍
91	8	4	東大森林植物	4	2	24		30	森林植物学実験野外実習	清澄学生 宿舍
92	9	4	東大・応用動物		1		1	2	周辺環境がニホンジカの林床植生に 与える影響	
93	9	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
94	9	2	東大砂防	1	1	1		3	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
95	9	2	東京放送				1	1	ヒルの研究についての取材	
96	9	3	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
97	9	2	千葉大学・園	2	2			4	ミツバツツジ類の分布調査	札郷宿舍
98	9	2	東大秩父演習林	1			3	4	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
99	9	1	内浦山県民の森				30	30	房総脊梁ハイキングリハーサル	
100	9	1	東大千葉演習林				10	10	「緑の教室」下見	
101	9	9	宇都宮大学・農		1			1	ヒルの出現個体数に及ぼす立地環境	
102	9	1	天津小学校	1			12	13	演習林の仕事と木について	
103	10	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	
104	10	2	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
105	10	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
107	10	1	東大秩父演習林	1			3	4	植生調査	
108	10	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
109	10	2	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄学生 宿舎
110	10	4	東京工業大学	1	4			5	酸性雨による影響未然防止	
111	10	1	東大千葉演習林				120	120	「緑の教室」開催	
112	10	1	東大・応用動物		1		1	2	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
113	10	3	東大・応用動物	1	2			3	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
114	10	2	東大森林動物	1				1	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	
115	10	3	東京工業大学 (理学部)	2	2	23		27	演習林内七里川沿いの地質調査	
116	10	2	通産省工業技術院	2				2	タービダイト砂岩の堆積学的研究	
117	10	2	日本大学	1	4	3		8	マツクイムシ調査	
118	10	2	内浦山県民の森				250	250	房総脊梁ハイキング	
119	10	1	東大砂防	1	1		1	3	試験地視察	清澄学生 宿舎
120	10	1	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
121	10	2	東大農学生命科学	14				14	農学部技術官総合研修	
122	10	2	東大農学生命科学	1				1	農学部技術官総合研修	
123	10	4	宇都宮大学・農		1			1	ヒルの出現個体数に及ぼす立地	
124	11	1	日本シネセル株				4	4	ビデオ撮影(ブナ科の樹木)	
125	11	1	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
126	11	1	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
127	11	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	
128	11	2	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	清澄学生 宿舎
129	11	3	東大・応用動物		1		1	2	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
130	11	3	東大・応用動物	1	2		1	4	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
131	11	2	東大農学系事務	1			3	4	施設調査	
132	11	1	千葉県森林インストラクター会				50	50	演習林見学	
133	11	1	千葉県森林インストラクター会				5	5	12月4日の見学コース下見	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
134	11	1	千葉県史料研究財団				3	3	竹林等の見学	
135	11	1	東大演習林研究部	1				1	コウヨウザン着花促進処理試験	
136	11	2	東大秩父演習林	1			5	6	ニホンザル群れ数調査	
137	11	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
138	11	2	東大森林経理	1		5		6	千葉演習林のCO ₂ 蓄積量・成長量	札郷宿舍
139	11	2	東大森林経理	1		6		7	千葉演習林のCO ₂ 蓄積量・成長量	札郷宿舍
140	11	2	東大森林経理	1		8		9	千葉演習林のCO ₂ 蓄積量・成長量	札郷宿舍
141	11	2	東大森林経理	1		7		8	千葉演習林のCO ₂ 蓄積量・成長量	札郷宿舍
142	11	3	東大樹芸研究所	1				1	暖帯林における生物の種子及び遺伝的多様性の総合評価	清澄学生 宿舍
143	11	2	東大森林経理		1		1	2	日中両国における持続可能な森林経営の現状と問題点	清澄学生 宿舍
144	11	1	千葉大学・理	1			7	8	森林伐採地見学	
145	11	1	千葉県林試				1	1	抵抗性マツの育種について	
145	11	1	NHK				1	1	NHK教育TV番組取材	
146	11	1	ボーイスカウト市原第7団			30	10	40	ボーイスカウトハイキング	
147	11	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	札郷宿舍
148	11	2	佐久間小学校	13				13	理科野外観察	
149	11	2	東大経理部	6				6	平成12年度営繕工事計画現地調査	清澄学生 宿舍
150	11	2	宇都宮大学・農		1			1	ヒルの出現個体数に及ぼす立地環境	札郷宿舍
151	11	2	千葉県中央博物館						三浦層群及び上総層群の凝灰岩鍵層	
152	11	1	東大地震研究所	1			1	2	GPSアンテナ移設	
153	11	1	県立木更津高校				40	40	理科野外観察	
154	11	1	JR君津駅				100	100	紅葉探索と自然観察	
155	11	1	君津亀山少年自然の家	25	20		6	51	紅葉見学	
156	11	1	内浦山県民の森				60	60	自然観察	
157	11	1	内浦山県民の森				7	7	自然観察	
158	11	1	君津市ふるさとみどり課				120	120	ハイキング	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
159	11	1	千葉大学・教育	1	1			2	アソニア菌の発生機作	清澄学生 宿舎
160	11	1	千葉市緑化植物園				4	4	自然を学ぶ火曜講座下見	
161	11	1	千葉市緑化植物園				25	25	自然を学ぶ火曜講座	
162	11	2	東大森林利用	2	1			3	林内作業車間伐調査・研究計画打合せ	
163	11	1	千葉森林管理事務所				4	4	人工林視察	
164	12	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舎
165	12	2	東大砂防		4	1		5	水文観測及びフラックス観測	
166	12	2	東大砂防		5	2		7	水文観測及びフラックス観測	
167	12	1	東京工業大学	1	1	1		3	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舎
168	12	2	東京工業大学	1	1			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
169	12	2	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
170	12	1	成東町中央公民館				36	36	自然散策	
171	12	1	天津小学校	1		29		30	「緑の教室2」の為の打ち合わせ	
172	12	1	天津小学校	1		30		31	「緑の教室2」	札郷宿舎
173	12	1	千葉大学・理	1	1			2	常緑広葉樹の特性に関する研究	
174	12	4	新潟大学・農	1				1	環境保全型複層林経営システムに関する研究	
175	12	1	東大・応用動物		1			1	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
176	12	1	東大・応用動物		1			1	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
177	12	1	千葉大学・理	1	2			3	三浦層群の堆積学的研究	清澄学生 宿舎
178	12	4	東大森林経理	2	2	17		21	99年度森林計測学野外実習	
179	12	8	東大地震研究所	1			3	4	清澄地震観測施設扉付け替え工事	
180	12	1	君津広域水道企業団				9	9	君津水道企業団PRビデオ製作	郷台宿舎
181	12	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	
182	12	2	東大秩父演習林	1			5	6	ニホンザル群れ数調査	
183	12	3	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	清澄学生 宿舎
184	12	2	東大森林動物	2		1		3	調査候補地の下見	清澄学生 宿舎
185	1	3	東大砂防		4	1		5	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舎
186	1	2	東大砂防		4			4	水文観測及びフラックス観測	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
187	1	2	東大砂防		3			3	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
189	1	2	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
190	1	1	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
191	1	11	東大千葉演習林		1			1	ニホンジカ生息数調査	清澄学生 宿舍
192	1	5	千葉大学・理	1	2			3	三浦層群の堆積学的研究	
193	1	5	東大地震研究所	1			3	4	清澄地震観測施設扉付け替え工事	
194	1	2	東京工業大学		1			1	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄学生 宿舍
195	1	4	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
196	1	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	
197	1	2	東大・応用動物		1			1	周辺環境がニホンジカの林床植生	郷台宿舍
198	2	4	東大砂防		5			5	水文観測及びフラックス観測	
199	2	2	東京工業大学		3			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
200	2	16	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止対策調査	郷台宿舍
201	2	3	内浦山県民の森				2	2	自然観察	
202	2	1	内浦山県民の森				120	120	自然観察	
203	2	3	青山学院大学	1		6		7	自然地理学実習	郷台宿舍
204	2	1	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止	
205	2	1	東大・応用動物		1			1	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
206	2	2	東大演習林研究部	1				1	データ取りまとめ	清澄学生 宿舍
207	2	1	横浜国立大学	1				1	地形と樹冠構造の解析	
208	2	4	千葉大学・理	1	1			2	常緑広葉樹の特性に関する研究	
209	2	2	東大秩父演習林	2			3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
210	2	3	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
211	2	2	茨城大学・教育	1		2		3	樹木内生菌に関する研究	
212	2	1	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止	郷台宿舍
213	3	3	横浜国立大学	1				1	地形と樹冠構造の解析	
214	3	2	千葉森林管理事務所				4	4	超高齢人工林視察	
215	3	3	東京工業大学		3			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
216	3	3	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舍
217	3	2	東大砂防		5	1		6	水文観測及びフラックス観測	
218	3	4	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
219	3	2	東京工業大学	1	2			3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
220	3	6	東大・応用動物		1			1	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	清澄学生 宿舍
221	3	2	東大農学系事務	2				2	施設事務	
222	3	2	東大北海道演習林	4				4	研修視察	
223	3	3	東京学芸大学	1	3	9		13	地質調査の実習	
224	3	1	森林総研				6	6	衛星画像と現地森林状況との照合調査	清澄学生 宿舍
225	3	5	明治大学・農			1		1	卒論研究・アイソザイムの分析	
226	3	3	東大森林生態圏管理学		1	1		2	千葉演習林見学	
227	3	2	東大愛知演習林	1				1	生産処分事務打ち合わせ	
228	3	2	東大秩父演習林	1				1	生産処分事務打ち合わせ	清澄学生 宿舍
229	3	2	宇都宮大学		1			1	ヤマビルの生息場所選択に及ぼす要因	
230	3	2	東大農学系事務	2				2	営繕調査	
231	3	2	東大森林動物	1		1		2	落葉実験の予備実験	
232	3	2	東大秩父演習林	2			6	8	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
233	3	3	東大演習林研究部	1	1			2	トウキョウサンショウウオ調査及びスギカミキリ超差	
234	3	1	東京工業大学		2			2	酸性雨による影響未然防止	
235	3	3	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
236	3	1	東大砂防	1	1			2	袋山沢伐採流域植え付け作業への参加	清澄学生 宿舍
237	3	2	東大経理部	3				3	金庫検査	

北海道演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	9	東京農工大学		1			1	天然林施業の見学	合宿
2	4～3	300	東大森林植物			1		1	学位論文作成のためのフィールド調査	東山
3	4～10	105	演友会				1	1	北方樹木のフェロロジ-及び増殖に関する研究	
4	4	2	大日本山林会				4	4	台湾研修団視察	合宿
5	4	2	元本演林長				1	1	林内視察	合宿
6	5	3	中国林学会訪日代表团	1			12	13	演習林視察	合宿
7	5	2	北海道大学農学部	1	1	1	1	4	エゾシカによる樹木の食害調査	合宿
8	5	1	市立山部小学校	4			44	48	春の遠足（標本館見学）	
9	5～11	179	東大森林植物			1		1	樹木の生育と菌根菌の研究	東山
10	5	2	東大生物材料科学	1	1			2	トドマツ水食い材の強度物性研究	合宿
11	5	1	農林中央金庫				7	7	天然更新施業の視察	
12	5	2	北海道大学農学研究科	3	11		1	15	天然林施業の見学	セミナー
13	6	3	東大森林生態			1	1	2	試験林の見学	合宿
14	6	2	東大教育学部附属高校	1				1	教育学部附属高校実習打ち合わせ	合宿
15	6	1	国土庁計画調整局	2				2	国土庁多自然居住地地域現地調査	
16	6	3	東大秩父演習林	1				1	集材車両の走行軌跡GPS計測	合宿
17	6	1	(株)ハウフルス				5	5	取材撮影	
18	6	4	東大森林植物	2			1	3	試験打ち合わせ及び試験地視察	合宿
19	6	1	南富良野北落合小学校	2			10	12	野鳥観察	
20	6	4	台湾大学	4				4	長期森林プロットの視察	合宿
21	6	1	富良野農業高校	12			38	50	北北海道学校農業クラブリーダー研修	
22	6	1	東京農業大学生物産業学部	2	19			21	林内見学	
23	6	1	旭川地方裁判所	2			4	6	林内見学	
24	6	3	東大愛知演習林	1				1	北演量水試験地のメンテナンスとデータ収集	合宿
25	6	1	富良野高校	4				4	高校教員初任者研修	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
26	6～7	2	北海道大学電子科学研究所	6	2	12		20	ゼミ	セミナー
27	6	1	北海道育種場	2				2	試験地及び天然林の視察	
28	7	2	聖徳大学	1				1	河川周辺の植生と昆虫相調査	合宿
29	7	1	長野林業大学校	3	16			19	北方の森林施業に関する研修	
30	7	1	飯塚会計事務所				1	1	森林施業の調査	
31	7	3	聖徳大学	1				1	河川周辺の植生と昆虫相調査	合宿
32	7	4	東大教育学部附属高校	3	34			37	宿泊研修北海道コースの森林学習	セミナー
33	7	2	東大千葉演習林	4				4	林内見学	合宿
34	7	1	東大情報基盤センター	4				4	林内見学	
35	7	2	東大施設部	3				3	施設関係打ち合わせ及び資料館視察	合宿
36	7	2	立正大学	1				1	研究打ち合わせ	合宿
37	7	2	オーストラリア、クィーンズランド大学	2				2	北海道の森林及び鳥類相の視察	合宿
38	7	2	東大総務課	3				3	事務打ち合わせ及び施設視察	合宿
39	7	2	東大総務課、施設部	8				8	施設視察	セミナー
40	7	2	京都大学北海道演習林	2				2	学生実習のための下見	合宿
41	7～8	40	東大森林生態管理学			1		1	修士論文に関する調査	合宿
42	7	2	東大農学系経理課	3				3	事務打ち合わせ及び施設視察	合宿
43	7	1	前田一歩園財団				13	13	天然林施業について	
44	7	3	東洋工学専門学校		5		1	6	天然林施業についての知識の習得等	セミナー
45	7～8	5	東大森林植物	1				1	共生機能試験地における保護面の生理測定	合宿
46	7	2	筑波大学農林学系	3				3	さび病菌冬孢子形成誘導物質の探索	
47	7	2	森林総合研究所北海道支所	3				3	北方系森林の林相見学	合宿
48	7～8	2	東北大学理学研究科			1		1	博士論文作成のための地質調査	
49	7	2	東大演習林長	1				1	管理事務打ち合わせ	合宿
50	8	2	東大森林生態圏			1		1	学生実習参加	合宿

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
51	8	2	東大森林環境		1			1	学生実習参加	合宿
52	8	6	東大森林系3専修	5	26	6		37	森林利用学実習・森林動物学実験	セミナー
53	8	1	南富良野町		12		6	18	森林施業の見学	
54	8	2	常磐大学国際学部		1			1	林内見学	合宿
55	8	2	大阪女子大学理学部	1	2		1	4	野外学習	合宿
56	8	5	大阪女子大学理学部	1	18	2	1	22	野外実習	セミナー
57	8～9	42	東京農工大学農学部		1			1	天然林施業の見学	東山
58	8	2	ヘルシンキ大学	5	13			18	樹木園、自然植生、林業の視察研修	セミナー
59	8	2	東大施設部	3				3	施設視察	合宿
60	8	1	東京都渋谷区				1	1	演習林の見学	
61	9	2	東大経理部長	2				2	施設関係事務打合せ及び施設調査	合宿
62	9	6	デンマーク国立農業研究所			1		1	ツルツゲ又はエゾツルツゲの採集	合宿
63	9	1	東山文化振興会				20	20	東山の歴史と自然を訪ねる会	
64	9	2	鳥取大学農学部	1	3	1		5	北方天然林の観察	合宿
65	9	1	専修大学北海道短期大学	1				1	保存林内における樹木の齢構成調査	
66	9	1	東京農業大学生物生産学部	4	18			22	生物生産学特別実験・学習	
67	9	1	ことぶき大学山部校				15	15	きのこ学習	
68	9	3	森林総合研究所	3				3	トドマツの年輪解析	合宿
69	9	1	旭川中央公民館				60	60	演習林の見学	
70	9	1	NHK札幌放送局				4	4	取材撮影	
71	9	1	ことぶき大学東山校				25	25	きのこ学習	
72	9	3	東大演習林研究部	1		2		3	天然ヒノキ生育調査及び林内見学	合宿
73	9	1	林木育種センター				2	2	外国産コナラ属樹種9種の採種	
74	9	1	緑の愛護員視察団				20	20	緑の愛護員視察研修	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
75	9～10	13	星薬科大学	2				2	さび病菌感染ポプラ葉の採集	合宿
76	9	4	東大教養学部全科類		28			28	総合科目D集中講義	セミナー
77	9	3	東大農学部管財課	3				3	管財関係事務打ち合わせ	合宿
78	10	19	東大森林生態管理学			1		1	修士論文作成のための調査	合宿
79	10	3	東京大学新聞社		1	1		2	百年の歴史に関する取材	合宿
80	10	9	星薬科大学	2				2	さび病菌感染ポプラ葉の採集	合宿
81	10	2	海外林業コンサルタント協会				20	20	JICA集団研修	
82	10	3	東大千葉演習林	2				2	林内見学	合宿
83	10	1	東洋医学会				35	35	菌類・薬用植物の観察	
84	10	3	東大農学国際	1	1			2	GPS測量	合宿
85	10	2	北海道森林管理局	3				3	演習林無下刈り箇所等の現地見学	合宿
86	10	4	東大農学部長	13				13	百周年記念式典参加	合宿
87	10	1	北海道演習林職員OB				39	39	林内見学	
88	10	2	札幌市立月寒中学校	3			9	12	植樹体験、動植物の観察	セミナー
89	10	1	医科学研究所	3				3	事務打ち合わせ	
90	10	1	北海道大学苫小牧演習林	14				14	森林管理に関する職員研修	
91	10～11	13	星薬科大学	2				2	さび病菌感染ポプラ葉の採集	合宿
92	10	2	山部地区子供会				25	25	東大演習林子ども開放プラン	セミナー
93	10	4	北海道大学経済学部	1	17			18	森林環境問題に関する見学・研修	セミナー
94	10	2	森林総合研究所	1				1	シラカバ属混植試験地の調査	合宿
95	10	1	専修大学北海道短期大学	1				1	トドマツ林の成立過程調査	
96	10	2	東大農学系経理課	2				2	事務打ち合わせ	合宿
97	10	2	東大情報基盤センター	3				3	事務打ち合わせ	合宿
98	10	1	JICA筑波国際センター	1			1	2	JICAカウンターパート研修	
99	10	3	JICA九州国際センター	1			1	2	JICAカウンターパート研修	合宿

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
100	11	1	札幌市				2	2	林内見学	
101	11	3	東大経理部主計課	5				5	営繕現地調査	合宿
102	11	3	東大総務部人事課	5				5	給与簿監査準備調査	合宿
103	11	2	森林総合研究所	1				1	シラカバ属混植試験地の調査	合宿
104	11	2	東大農学系経理課	2				2	事務打ち合わせ	合宿
105	11	2	分子細胞生物学研究所	2				2	事務打ち合わせ	合宿
106	11	2	東大農学系学術国際課	2				2	事務打ち合わせ	合宿
107	11	2	北海道大学農学部	1		1		2	エゾシカ食害防除に関する研究打ち合わせ	合宿
108	11 ～3	3	環境庁自然保護局	5				5	シマフクロウ生息状況調査	
109	12	2	東大演習林長	1				1	管理事務打ち合わせ	合宿
110	1	2	北海道ウタリ協会釧路支部長				1	1	樹木観察	合宿
111	1	4	東大演習林研究部	2			1	3	森林生態系解明のための記録試験	合宿
112	2	1	富良野市教育委員会				70	70	市民歩くスキーハイキング	
113	2	5	北海道大学農学部	5				5	エゾシカ食害防除に関する研究	合宿
114	2	2	東大水産実験所	2				2	事務打ち合わせ	合宿
115	3	3	北海道大学農学部	3				3	冬山造材方式と森林調査のあり方に関する研究	合宿
116	3	2	東大農学部マルチメディア室	1				1	フレームリレー接続	合宿
117	3	3	北海道大学農学部		1	1		2	エゾシカ食害防除に関する研究	合宿
118	3	2	東大秩父演習林	3				3	事務打ち合わせ	
119	3	1	富良野市				800	800	クロスカントリー	
120	3	5	北海道大学農学部		1	1		2	エゾシカ食害防除に関する研究	合宿
121	3	2	東大農学系学術国際課	6				6	事務打ち合わせ	合宿
122	3	2	東大総務課	1				1	事務打ち合わせ	合宿
123	3	2	東大教育学部附属高校	1				1	事務打ち合わせ	合宿
124	3	3	北海道ウタリ協会釧路支部長	10				10	樹木観察	合宿

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
125	3	2	東大愛知演習林	1				1	水文・気象資料のメンテナンス	
126	3	2	東大工学系事務部	2				2	事務打ち合わせ	合宿
127	3	2	東大秩父演習林	1				1	林内見学	合宿
128	3	3	東大演習林長	3				3	管理事務打ち合わせ	合宿
129	3	2	東大農学系経理課	3				3	金庫検査	合宿

秩父演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	19	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
2	4	3	埼玉県林業試験 場	2				2	森林環境の保全に関する研究森林造 成技術に関する研究	
3	4	1	東大森林植物		1		1	2	酸性雨処理実験	
4	4	2	東大森林動物	1	3			4	卒業論文の下見	川俣自炊 宿舎
5	4	4	東大森林動物		1			1	卒業論文の実験 ハバチに対するブ ナ、イヌブナの防御反応について	ステ ショ ン
6	4	1	東大演習林研究 部	1				1	長期プロットによる森林生態系の動 態の解明	
7	4	1	東大演習林研究 部	1				1	秩父演習林自然環境調査ツキノワグ マの個体群動態の解明	
8	4	3	東大森林利用	1		1		2	森林土木学実習下見モノレール視察	川俣学生 寄宿舎
9	4	6	東京医科歯科大 学教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	自炊宿舎
10	4	1	東大演習林研究 部	1				1	森林景観調査	
11	4	1	東大秩父演習林 OB会				14	14	演習林植樹祭	
12	4	5	東大千葉演習林	1				1	モノレ ルの研修	秩父市内
13	4	1	東大千葉演習林	2				2	モノレ ルの研修	秩父市内
14	4	1	東大森林植物		2	1		3	酸性雨に対するモミとモミ外生菌根 の影響	
15	4	3	東大野生動物	1	1	2		4	土壌と地上のインターフェースに関 する生態学的研究	栃本自炊 宿舎
16	4	4	東大森林動物	1		3		4	溪流内の落葉分布の調査	栃本自炊 宿舎
17	4	3	東大森林動物				1	1	溪流内の落葉分布の調査	栃本自炊 宿舎
18	5	7	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
19	5	2	東大千葉演習林	1			1	2	モミの繁殖様式に関する研究	
20	5	1	東大演習林研究 部	1				1	森林景観調査	
21	5	1	東大演習林研究 部	2				2	森林景観調査	
22	5	2	東大森林動物		1			1	卒業論文の実験ハバチに対するブ ナ、イヌブナの防御反応について	ステー ション

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
23	5	3	東大森林動物		1			1	卒業論文の実験ハバチに対するブナ、イヌブナの防御反応について	川俣自炊 宿舎
24	5	1	埼玉県林業試験 場	2				2	森林環境の保全に関する研究森林造成技術に関する研究	
25	5	8	北海道大学苫小 牧演習林	1				1	トネリコ属の性表現と系統発生ブナ林のキノコ相	栃本教官 宿舎
26	5	7	森林総研北海道 支所	1				1	トネリコ属の性表現と系統発生ブナ林のキノコ相	栃本教官 宿舎
27	5	4	北海道大学農学 部			1		1	トネリコ属の性表現と系統発生ブナ林のキノコ相	栃本教官 宿舎
28	5	11	Goeteborg Univ			1		1	トネリコ属の性表現と系統発生ブナ林のキノコ相	栃本教官 宿舎
29	5	6	Goeteborg Univ			1		1	トネリコ属の性表現と系統発生ブナ林のキノコ相	栃本教官 宿舎
30	5	3	東京医科歯科大 学教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
31	5	3	東京医科歯科大 学教養部	1				1	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
32	5	1	東大造林	1		2		3	強酸性黒色土の生成機構の解明	
33	5	1	東大森林植物	1				1	モミとモミ外生菌根の酸性雨に対する影響	
34	5	1	埼玉県北部労働 商工センタ 秩 父支所				7	7	育林にかかわる作業の研修及び施設 見学	
35	5	3	埼玉県高体連登 山部	30			150	180	埼玉県高等学校総合体育大会登山大 会	
36	5	4	東大森林利用	1	3	1	1	6	森林土木学実習	川俣学生 寄宿舎
37	5	3	東大森林利用			1		1	森林土木学実習	川俣学生 寄宿舎
38	5	2	東大森林動物	1	1	2		4	修士論文の実験場所の下見	栃本自炊 宿舎
39	5	2	東大森林動物	1		2		3	修士論文の実験場所の下見	
40	5	2	東大野生動物			2		2	土壌生態系と地上生態系のインター フェース	栃本自炊 宿舎
41	5	2	東大演習林研究 部	4		1	11	16	中国林学会訪日団の演習林視察	
42	5	1	東大演習林研究 部	1				1	秩父演習林自然環境調査ミズナラの 結実試験	
43	5	1	(財)森林文化 協会				2	2	自然観察会の下見	
44	5	1	(財)森林文化 協会				55	55	「朝日グリーンカレッジ」自然観察会	
45	5	2	東大演習林本部 OB				2	2	演習林内見学	栃本教官 宿舎
46	5	3	東大森林動物			2		2	水生昆虫とクモの研究	川俣自炊 宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
47	5	4	東大森林動物			1		1	水生昆虫とクモの研究	川俣自炊 宿舎
48	5	1	東大森林植物	1	1			2	酸性雨処理実験	
49	5	1	埼玉昆虫談話会				5	5	入川溪谷の昆虫相調査	
50	5	1	東大秩父演習林				19	19	東京大学公開講座「奥秩父の自然と人のかかわり」	
51	5	2	東大農業・資源 経済	2	11	6		19	研究室（ゼミ）合宿	川俣学生 寄宿舍
52	5	4	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊 宿舎
53	5	2	秩父の環境を考 える会				1	1	「奥秩父森林生態系保護活動」の一環としての植物相調査	
54	5	5	名古屋大学農学 部森林保護			1		1	溪流中の落葉堆積サイズが底生動物のコロニゼーションパターンおよび落葉分解に及ぼす影響	川俣自炊 宿舎
55	5	3	東大森林動物		1	2		3	山地溪流における落葉と水生昆虫の分布の観察	川俣自炊 宿舎
56	5	2	北海道大学森林 科学	1				1	研究打ち合わせ	秩父事務 所
57	6	3	東大森林動物		1			1	食葉性昆虫がブナ、イヌブナに及ぼす影響について	川俣自炊 宿舎
58	6	4	東大森林動物		1			1	食葉性昆虫がブナ、イヌブナに及ぼす影響について	栃本自炊 宿舎
59	6	3	東京医科歯科大学 教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
60	6	3	東京医科歯科大学 教養部	1				1	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
61	6	4	東大森林動物			1		1	水生昆虫とクモの関係	川俣自炊 宿舎
62	6	7	東大森林動物			1		1	水生昆虫とクモの関係	栃本自炊 宿舎
63	6	1	東大森林利用	1		1		2	GPS実験準備	
64	6	1	東大森林植物	1		1		2	酸性雨処理実験	
65	6	1	東大森林植物	1		2		3	酸性雨処理実験	
66	6	1	東大演習林研究 部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレストの開発	
67	6	1	東大演習林研究 部	2				2	次世代森林情報基盤サイバーフォレストの開発	
68	6	2	東大演習林研究 部	2				2	次世代森林情報基盤サイバーフォレストの開発	栃本教官 宿舎
69	6	1	日立電線パワー システムズ (株)				2	2	森林作業機械に関する意見交換	
70	6	5	東大野生動物	1	1	1		3	土壌生態系と地上生態系のインターフェース	栃本自炊 宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
71	6	6	東大野生動物		1	1		2	土壌生態系と地上生態系のインターフェース	栃本自炊 宿舎
72	6	2	東大森林動物			1		1	溪流内の落葉分布の観察	川俣自炊 宿舎
73	6	1	大田自然観察会				6	6	演習林見学	
74	6	2	台湾大学実験林	4				4	森林・長期プロットの視察東大・台湾大演習林交流	栃本教官 宿舎
75	6	1	日立電線パワー システムズ (株)				1	1	森林監視システム打ち合わせ	
76	6	1	山林保護全国 ネットワーク	1			24	25	演習林見学	
77	6	1	東大演習林研究 部	1				1	秩父演習林自然環境調査	
78	6	1	埼玉県林業研究 グループ連絡協 議会				16	16	演習林見学	
79	6	2	東大森林動物	1				1	林道露岸帯の動物群集及び溪畔のクモ類に関する研究	栃本自炊 宿舎
80	6	3	東大森林動物		1			1	林道がけ地における無せきつい動物群集	栃本自炊 宿舎
81	6	5	東大森林動物			1		1	河川川岸の漂着物の陸生動物による利用	栃本自炊 宿舎
82	6	1	埼玉県林業試験 場	2				2	森林環境の保全に関する研究 森林造成技術に関する研究	
83	6	7	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
84	6	1	秩父の環境を考 える会				40	40	自然観察会登山道（トロッコ道）を歩く	
85	6	1	横浜市水道局水 源林管理所				7	7	モノレールの研修	
86	6	1	(社) 林業機械 化協会	1				1	林業機械開発打ち合わせ	
87	6	4	東邦大学理学部	2	9	3		14	学生野外実習	川俣学生 寄宿舎
88	6	2	東邦大学理学部				1	1	学生野外実習	川俣学生 寄宿舎
89	6	2	東大森林動物	1				1	試験研究地の視察	栃本教官 宿舎
90	6	1	東大森林動物	1	1	1		3	試験研究地の視察	栃本教官 宿舎
91	6	1	立正大学地球環 境科学部環境シ ステム	1				1	学生実習下見	
92	6	1	東大森林植物	1				1	酸性雨に対するモミとモミ外生菌根の影響	
93	6	4	国際基督教大学 理学科		28			28	生物野外実習	川俣学生 寄宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
94	6	4	国際基督教大学 理学科	3			1	4	生物野外実習	栃本教官 宿舎
95	6	3	国際基督教大学 理学科				1	1	生物野外実習	栃本教官 宿舎
96	6	3	国際基督教大学 理学科				1	1	生物野外実習	栃本教官 宿舎
97	6	1	東大森林植物		1			1	酸性雨処理実験	
98	6	2	東大森林経理		1			1	不成績造林地の調査	川俣学生 寄宿舍
99	7	2	東大森林動物		2			2	林道がけ地における無せきつい動物 群集	栃本自炊 宿舎
100	7	1	東京医科歯科大 大学教養部	1				1	ウグイス繁殖戦略の研究	
101	7	9	東京医科歯科大 大学教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
102	7	12	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
103	7	2	秩父の環境を考 える会				1	1	奥秩父森林生態系保護活動の一環と しての植物相調査	
104	7	3	東大森林動物			1		1	山地溪流における落葉分布パターンの 観察	川俣自炊 宿舎
105	7	3	東大森林動物		1	1		2	ゴミムシ類の採集ガ類の採集	川俣自炊 宿舎
106	7	9	東大森林動物			1		1	ゴミムシ類の調査	栃本自炊 宿舎
107	7	1	東大森林植物	3				3	森林植物学実験野外実習下見	
108	7	3	東大森林植物	5				5	森林植物学実験野外実習	教官宿舎
109	7	3	東大森林植物		25	1		26	森林植物学実験野外実習	川俣学生 寄宿舍
110	7	4	東大森林動物			1		1	水生昆虫とドヨウグモ	川俣自炊 宿舎
111	7	3	東大森林動物			1		1	水生昆虫とドヨウグモ	栃本自炊 宿舎
112	7	4	東大野生動物		1			1	土壌生態系と地上生態系のインター フェース	栃本自炊 宿舎
113	7	3	東大野生動物	1		1		2	土壌生態系と地上生態系のインター フェース	栃本自炊 宿舎
114	7	1	東大野生動物		1	1		2	土壌生態系と地上生態系のインター フェース	
115	7	8	東大野生動物		1	1		2	土壌生態系と地上生態系のインター フェース	栃本自炊 宿舎
116	7	2	東大演習林研究 部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	
117	7	2	埼玉県林業試験 場	2				2	森林環境の保全に関する研究森林造 成技術にするに関する研究	
118	7	3	東大森林動物		1			1	食用性昆虫がブナ、イヌブナに及ぼ す影響について	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
119	7	5	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊 宿舎
120	7	2	東大演習林研究部	1		1		2	秩父演習林自然環境調査	
121	7	1	東大演習林研究部	3			2	5	ソウル大学教官案内研究、情報交換	
122	7	2	東大森林植物	1				1	酸性雨に対するモミとモミ外生菌根の影響	
123	7	3	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	
124	7	1	(社)林業機械化協会	7				7	山林用モノレールシステムの現地検討	栃本自炊 宿舎
125	7	1	東大森林植物			1		1	酸性雨処理実験外科処理実験	
126	7	5	東大森林植物	1		1		2	酸性雨処理実験外科処理実験	
127	7	3	東大森林植物			1		1	酸性雨処理実験外科処理実験	
128	7	2	東大森林植物			1		1	酸性雨処理実験外科処理実験	
129	7	2	東大造林	2		2		4	森林土壌学実験実習下見	秩父市内
130	7	2	東大造林	1				1	森林土壌学実験	栃本教官 宿舎
131	7	2	東大造林	1				1	森林土壌学実験	栃本教官 宿舎
132	7	4	東大造林	1				1	森林土壌学実験	栃本教官 宿舎
133	7	4	東大造林		23	3		26	森林土壌学実験	川俣学生 寄宿舎
134	7	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理実験	川俣自炊 宿舎
135	8	9	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	
136	8	6	埼玉県立自然史博物館	1	2	2		5	平成11年度文部省科学研究費奨励研究B「荒川源流・真の沢沓濫原に成立する林令を異にする森林の広がり」と成立年代」の現地調査	
137	8	6	埼玉県立自然史博物館	1				1	平成11年度文部省科学研究費奨励研究B「荒川源流・真の沢沓濫原に成立する林令を異にする森林の広がり」と成立年代」の現地調査	
138	8	3	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査（大型野生動物）	
139	8	1	東大演習林研究部	1		2		3	秩父演習林自然環境調査（大型野生動物）	川俣学生 寄宿舎
140	8	7	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査（大型野生動物）	
141	8	2	埼玉県立秩父農工高等学校森林科学科	2			42	44	樹木採集実習	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他 人員計	利用目的	宿泊施設名
142	8	4	東京医科歯科大学教養部	1	2		3	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
143	8	3	東京医科歯科大学教養部	1	2		3	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
144	8	3	東京医科歯科大学教養部	1	1		2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
145	8	4	立教大学理学部	4	30		34	博物館学芸員課程巡検実習	川俣学生 寄宿舎
146	8	2	立教大学理学部		1		1	博物館学芸員課程巡検実習	川俣学生 寄宿舎
147	8	2	東大森林動物		1	1	2	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊 宿舎
148	8	1	東大森林動物			1	1	溪流内の落葉分布の観察	
149	8	6	東大森林動物			1	1	ゴミムシ類の調査	栃本自炊 宿舎
150	8	1	東大森林動物			2	2	ゴミムシ類の調査	
151	8	1	東大アジア生物 資源環境研究セ ンター	2			2	モミ林の共生菌調査	
152	8	1	東大演習林研究 部	2			2	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	
153	8	1	東大演習林研究 部	1			1	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	
154	8	3	東大演習林研究 部	1		8	9	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	栃本自炊 宿舎
155	8	5	東大野生動物		1	1	2	土壌生態系と地上生態系のインター フェース・コガネヒメグモの子育て 行動	栃本自炊 宿舎
156	8	3	東大野生動物	1			1	土壌生態系と地上生態系のインター フェース・コガネヒメグモの子育て 行動	栃本自炊 宿舎
157	8	4	東大野生動物			1	1	土壌生態系と地上生態系のインター フェースに関する研究	栃本自炊 宿舎
158	8	5	東大野生動物			1	1	土壌生態系と地上生態系のインター フェースに関する研究	栃本自炊 宿舎
159	8	5	東大森林動物		1		1	卒業論文のための調査	栃本自炊 宿舎
160	8	1	東大森林植物	1			1	酸性雨に対するモミとモミ外生菌根 の影響	
161	8	3	東大秩父演習林				6	ふれあいサイエンス	川俣学生 寄宿舎
162	8	2	東大森林動物	1	1		2	林道法面の無せきつい動物群集の調 査	栃本自炊 宿舎
163	8	2	東大森林動物		2		2	林道法面の無せきつい動物群集の調 査	栃本自炊 宿舎
164	8	2	東大森林動物	1			1	林道法面の無せきつい動物群集の調 査	栃本自炊 宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
165	8	3	東大野生動物			1		1	ツキノワグマのトラップ見回り調査地の写真の撮影	川俣自炊 宿舎
166	8	1	東大野生動物			2		2	ツキノワグマのトラップ見回り調査地の写真の撮影	
167	8	2	埼玉大学教育学部生物学研究室	1	4	2	2	9	入川溪谷 矢竹沢昆虫相調査	
168	8	1	埼玉県林業試験場	2				2	森林環境の保全に関する研究森林造成技術に関する研究	
169	8	1	東大野生動物		1	1		2	コガネヒメグモの子育て行動	
170	8	3	東大野生動物		1	1		2	コガネヒメグモの子育て行動	栃本自炊 宿舎
171	8	5	東大野生動物		1			1	コガネヒメグモの子育て行動	栃本自炊 宿舎
172	8	2	東大造林	1				1	モミ林における人工酸性雨散布実験	
173	8	2	東大森林動物			1		1	クモの調査	栃本自炊 宿舎
174	8	4	立正大学地球環境科学部	1	29	1		31	学生実習（フィールドワークⅡC）	川俣学生 寄宿舎
175	8	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理実験	
176	9	1	埼玉県林業試験場	2				2	森林環境の保全に関する研究森林造成技術に関する研究	
177	9	1	埼玉県林業試験場	3				3	森林環境の保全に関する研究森林造成技術に関する研究	
178	9	2	東大施設部建築課	9				9	災害復旧現地調査	川俣学生 寄宿舎
179	9	25	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
180	9	3	東京医科歯科大学 教養部		1			1	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
181	9	2	東京医科歯科大学 教養部	1				1	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
182	9	4	東京医科歯科大学 教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
183	9	10	東大野生動物		1	1		2	土壌生態系と地上生態系のインターフェースに関する研究	栃本自炊 宿舎
184	9	2	東大野生動物	1				1	土壌生態系と地上生態系のインターフェースに関する研究	栃本自炊 宿舎
185	9	2	東大森林動物	1	2			3	林道がけ地における無せきつい動物群集	川俣自炊 宿舎
186	9	1	東大施設部建築課	1			3	4	演習林見学研修	
187	9	1	埼玉県公害センター				2	2	雁坂峠付近の樹木衰退調査及び降水採取	
188	9	3	東大森林動物			2		2	溪流内の落葉分布の観察	川俣自炊 宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
189	9	3	東大森林動物			1		1	室内実験用の水生昆虫の採集	川俣自炊 宿舎
190	9	8	東大森林動物		1			1	卒業論文のための実験	川俣自炊 宿舎
191	9	1	東大演習林研究 部	1				1	大面積プロット温度ロガー交換	
192	9	1	東大演習林研究 部	1		1		2	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	
193	9	3	東大演習林研究 部	1		1		2	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究・電線埋設工事	栃本教官 宿舎
194	9	2	東大演習林研究 部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究・電線埋設工事	栃本教官 宿舎
195	9	2	東大演習林研究 部				3	3	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究・電線埋設工事	栃本教官 宿舎
196	9	1	荒川クリーンエ イドフォーラム	1			49	50	荒川の起点を含む源流部の自然を観 察	
197	9	1	東大森林経理	1	1			2	不成績造林地の実態調査	
198	9	1	東大森林植物	1		3		4	酸性雨処理実験	
199	9	2	東大森林動物			1		1	クモの研究	栃本自炊 宿舎
200	9	3	東大野生動物		1			1	コガネヒメグモの子育て行動	栃本自炊 宿舎
201	9	2	東大森林植物		1			1	酸性雨処理実験	秩父市内
202	9	3	東大森林動物			1		1	ゴミムシ類の調査	川俣自炊 宿舎
203	9	1	秩父の環境を考 える会				3	3	奥秩父森林生態系保護活動の一環と しての森林植物相調査	
204	9	5	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊 宿舎
205	9	1	東大秩父演習林	8			55	63	平成11年度文部省大学等地域開放 特別事業「奥秩父の森林と木のはた らき」	
206	9	4	東大秩父演習林		8			8	東大教養学部集中講義	川俣学生 寄宿舍
207	9	2	東大演習林研究 部	1				1	東大教養学部集中講義	川俣学生 寄宿舍
208	10	1	東大秩父演習林	8				8	秩父演習林自然環境調査打ち合わせ	
209	10	3	東大野生動物		1			1	コガネヒメグモの子育て行動の評価	
210	10	32	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
211	10	2	埼玉県公害セン ター				2	2	雁坂峠付近の樹木衰退調査及び降水 採取	
212	10	1	東大森林動物		1			1	卒業論文のための調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
213	10	1	東大森林動物		1			1	卒業論文のための調査	栃本自炊 宿舎
214	10	1	林業技術士会				45	45	急傾斜地における林道開設の実際	
215	10	1	秩父公共職業安定所				5	5	林業労働問題協議会のための林業地見学	
216	10	3	東大野生動物		1	1		2	土壌生態系と地上生態系のインターフェースに関する研究コガネヒメグモの子育て行動の評価	
217	10	3	東京医科歯科大学教養部		2			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
218	10	2	東京医科歯科大学教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊 宿舎
219	10	1	東大森林動物			1		1	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊 宿舎
220	10	1	埼玉県林業試験場	3				3	森林環境の保全に関する研究森林造成技術に関する研究	
221	10	2	東大森林動物	1	3			4	林道がけ地における無せきつい動物群集	
222	10	2	東大森林動物		2			2	林道がけ地における無せきつい動物群集	
223	10	4	東大森林動物			1		1	クモの調査	栃本自炊 宿舎
224	10	1	東大演習林研究部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究・電線埋設工事	栃本教官 宿舎
225	10	1	東大演習林研究部	1			2	3	真の沢 甲武信岳周辺の動物痕調査（秩父の環境を考える会調査・研究事業として）	
226	10	1	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査	
227	10	6	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	
228	10	2	瀬音の森	23				23	秩父演習林見学学習	川俣学生 寄宿舎
229	10	1	瀬音の森	2			1	3	秩父演習林見学学習	
230	10	1	大滝村立大滝中学校PTA				40	40	荒川源流における自然環境の現地研修	
231	10	2	東大総務部人事課	5				5	平成11年給与簿監査準備調査	
232	10	1	林業機械化協会				4	4	秩父演習林現地視察	秩父市内
233	10	1	東大演習林長	7				7	石灰岩地帯の緑化等について現地検討（中国研究者同行）	
234	10	3	東大新領域生物圏情報学	3		6	2	11	H11年度情報科学セミナー「森林のデジタル化とフィールドワーク」実習	
235	10	4	東大森林経理	2	4	5		11	固定試験地の調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
236	10	2	東大森林経理	1	1			2	固定試験地の調査	川俣学生 寄宿舍
237	10	3	東大森林経理		2			2	固定試験地の調査	川俣学生 寄宿舍
238	10	3	東大森林経理	1				1	固定試験地の調査	川俣学生 寄宿舍
239	10	2	東大森林経理			1		1	固定試験地の調査	川俣学生 寄宿舍
240	10	1	奥秩父大滝源流 祭り実行委員会				53	53	源流ハイキング	
241	11	24	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
242	11	1	大滝村赤十字奉 仕団				25	25	災害炊き出し訓練	
243	11	1	東大森林動物		2			2	卒業論文のための調査	
244	11	1	東京都水道局水 源管理事務所				12	12	林内見学と山林用モノレールシス テムの研修	
245	11	2	日立電線パワー システムズ (株)				1	1	天然林観測システム現地検討	栃本教官 宿舎
246	11	3	東大森林動物			3		3	溪流内の落葉分布の観察	川俣自炊 宿舎
247	11	4	東大森林動物		1	3		4	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊 宿舎
248	11	2	東大森林動物	1				1	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊 宿舎
249	11	3	東大演習林研究 部	1				1	秩父演習林自然環境調査	
250	11	2	東大森林経理	1			1	2	森林施業技術についての研修	栃本教官 宿舎
251	11	3	東大林政	1		4		5	秩父演習林自然環境調査（社会経済 的影響の評価）	栃本教官 宿舎
252	11	1	埼玉県林業試験 場	3				3	森林環境の保全に関する研究森林造 成技術に関する研究	
253	11	1	東大演習林研究 部	1		2		3	ヒノキ天然林の動態調査	
254	11	1	東大森林植物	4		2		6	酸性雨処理実験	
255	11	2	東大演習林研究 部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	栃本教官 宿舎
256	11	2	東大演習林研究 部	1		1	1	3	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	栃本教官 宿舎
257	11	1	東大演習林研究 部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレ ストに関する研究	
258	11	2	埼玉県公害セン ター				2	2	雁坂峠付近の樹木衰退調査及び降水 採取	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
259	11	1	秩父捺染協同組合				20	20	演習林視察	
260	11	1	東大野生動物			1		1	土壌生態系と地上生態系のインターフェースに関する研究	
261	11	1	東大秩父演習林OB会				30	30	苗畑見学	
262	11	1	森林文化塾				20	20	演習林視察	
263	11	1	(財) 林業土木コンサルタンツ				25	25	演習林視察	
264	11	1	(株) アルヒーフ				2	2	出版物(「みんなで学ぶ総合学習」第4巻<森林とリサイクル>に関する撮影	川俣学生 寄宿舍
265	11	2	東大秩父演習林			3		3	大面積プロット毎木調査	
266	11	2	東大秩父演習林			5		5	大面積プロット毎木調査及び林内見学	
267	11	1	東大新領域生物圏情報学	1				1	サイバーフォレストの構築	
268	11	2	東大森林動物		1	1		2	林道がけ地における無せきつい動物群集	
269	11	2	東大森林動物	2	1	1		4	林道がけ地における無せきつい動物群集	栃本自炊 宿舎
270	11	2	及川自動車(株)				2	2	下刈機械作業実験	栃本教官 宿舎
271	11	1	及川自動車(株)				1	1	下刈機械作業実験	
272	11	1	東大森林利用	2				2	下刈機械作業実験	
273	11	6	東大森林動物			2		2	山地溪流の落葉の堆積量の測定	栃本自炊 宿舎
274	11	1	嵐山町林業研究会				30	30	人口造林の管理方法及び木材生産方法の研修	栃本自炊 宿舎
275	11	2	東大林政		1			1	卒業論文の調査	
276	11	1	(社) 林業機械化協会				9	9	林業機械研究会	
277	11	1	(株) コマツゼノア				3	3	林業機械現地検討	
278	12	15	東大総合文化			1		1	小林地内のネズミ調査	川俣自炊 宿舎
279	12	3	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本教官 宿舎
280	12	3	東大森林経理		1	2		3	不成績造林地の実態調査	
281	12	4	東大森林動物			4		4	溪流内での場所によるリタの分解速度の違い	
282	12	4	東大森林動物			2		2	溪流内での場所によるリタの分解速度の違い	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
283	12	2	東大経理部主計課	13				13	演習林内視察	川俣学生 寄宿舍
284	12	1	埼玉県林業試験場	2				2	森林環境の保全に関する研究 森林造成技術に関する研究	
285	12	2	東大林政		1			1	卒業論文の調査	
286	12	4	東大森林動物			2		2	落葉の分解実験リタ バック回収	栃本自炊 宿舎
287	12	2	東大森林動物			1		1	落葉の分解実験リタ バック回収	栃本自炊 宿舎
288	12	1	森藤機械（株）				2	2	林業機械研究（植付機械）	
289	12	1	森藤機械（株）				4	4	林業機械研究（植付機械）	
290	12	2	森藤機械（株）				4	4	林業機械研究（植付機械）	
291	12	2	東大森林利用	2		1		3	秩父演習林自然環境調査	栃本教官 宿舎
292	12	1	東大演習林研究部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
293	12	1	東大演習林研究部	2				2	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
294	12	2	東大愛知演習林	2				2	アンケート調査のまとめについて	
295	12	2	埼玉県立深谷商業高等学校	2	5			7	雲取山山行のための幕営	
296	12	3	大蔵省関東財務局理財部主計第1課				2	2	災害復旧事業費調査	栃本教官 宿舎
297	12	3	東大農学系経理課施設掛	5				5	災害復旧事業費調査	川俣学生 寄宿舍
298	12	1	（社）林業機械化協会				5	5	林業機械研究会	
299	1	3	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査	
300	1	1	東大演習林研究部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
301	1	1	東大演習林研究部	1		1		2	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
302	1	6	水資源開発公団滝沢ダム建設所				2	2	鳥類調査（定点観察）	
303	1	2	東大森林動物			3		3	溪流における落葉分解の実験	栃本自炊 宿舎
304	1	1	（社）長瀬町シルバ人材センタ				6	6	チップ作業の研修	
305	1	1	東大森林利用	1				1	森林GPS現地実験	
306	1	2	東大演習林長	7				7	秩父演習林自然環境調査	
307	2	3	東大森林動物			2		2	落葉の分解実験リタ バック回収	栃本自炊 宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
308	2	1	東大演習林研究部	3		1		4	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	栃本教官 宿舎
309	2	6	水資源開発公団 滝沢ダム建設所				2	2	鳥類調査（定点観察）	
310	3	2	森藤機械(株)				3	3	フェラースキッド間伐試験	
311	3	1	東大演習林研究部	1				1	長期生態系プロットによる森林動態の解明	
312	3	2	東大演習林研究部	1				1	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
313	3	2	東大演習林研究部	2		2		4	次世代森林情報基盤サイバーフォレストに関する研究	
314	3	6	水資源開発公団 滝沢ダム建設所				2	2	鳥類調査（定点観察）	栃本自炊 宿舎
315	3	3	東大森林動物			1		1	溪流における落葉分解の実験	
316	3	1	東大農学系経理 課施設掛	1				1	秩父演習林災害復旧工事現場確認	
317	3	1	東大愛知演習林	1				1	トウバク沢移動量および 水分データ回収	
318	3	1	東大演習林研究部	3				3	秩父演習林自然環境調査（風致関係）	栃本教官 宿舎
319	3	2	東大演習林研究部	1	1	1		3	ウダイカンバ天然更新に伴う遺伝的多様性の実態解明	
320	3	3	東大森林動物			1		1	落葉の分解実験リタ バック回収	栃本自炊 宿舎
321	3	1	東大経理部	1				1	土地境界調査	栃本教官 宿舎
322	3	2	東大経理部	5				5	土地境界調査林内視察	
323	3	7	東大総合文化			1		1	小哺乳類の林内での貯食行動	川俣自炊 宿舎
324	3	1	高尾ビジタ センタ				8	8	秩父演習林見学	栃本教官 宿舎
325	3	2	東大経理部主計課	3				3	平成11年度末金庫検査	

愛知演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量の観測	白坂学生宿舎
2	4	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量の観測	
3	4	1	東大農学部	1			1	2	定期観測及び土壌調査	
4	4	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量の観測	
5	4	3	東大農学部		3	1		4	斜面ライシメータでの土中水の挙動及び表面浸食量の研究	
6	4	1	名古屋大学農学部	1		3		4	溪流の測量	
7	4	1	一般市民					19	公開講座「山に木を植えよう」	
8	4	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
9	5	1	東大農学部	1			1	2	定期観測及び土壌調査	
10	5	1	名古屋大学農学部	1		2		3	林内雨量の観測	
11	5	1	名古屋大学農学部	1	1			2	森林水文観測地の見学	白坂学生宿舎
12	5	2	東大農学部	1				1	新居試験地植物調査打ち合わせ及び調査	
13	5	1	愛知県立大学情報科学部	3				3	利用者研究集会	
14	5	2	東大農学部	2		3		5	利用者研究集会	
15	5	1	名古屋大学農学部	1				1	利用者研究集会	
16	5	1	名古屋大学農学部	1		2		3	利用者研究集会	
17	5	2	東京農工大学	1				1	利用者研究集会	
18	5	2	東京工業大学理工学部	1	1	1		3	利用者研究集会	
19	5	1	千葉大学理学部	1	1			2	利用者研究集会	
20	5	1	東大農学部	1		1		2	マツタケなど菌根菌の定着技術の開発	白坂学生宿舎
21	5	2	東大経理部	3				3	演習林視察	
22	5	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
23	5	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量の観測	
24	6	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量と溪流水温の観測	
25	6	3	東大農学部	2	18	1		21	森林保全学現地実習	白坂学生宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
26	6	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	白坂学生宿舎
27	6	1	名古屋大学農学部	1	20			21	森林土壌学実習	
28	6	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量の観測	
29	6	1	愛知県立大学情報科学部	3				3	高解像度流出解析システム構築	
30	6	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内雨量および微気象の観測	
31	6	3	東大農学部	1			1	2	定期観測	
32	6	3	東大農学部			2		2	白坂流域・犬山ライシメータ観測	
33	6	1	東大農学部			1		1	土粒子比重測定	
34	7	1	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
35	7	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
36	7	1	愛知県立大学情報科学部	1				1	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
37	7	1	名古屋大学農学部	1	18			19	名古屋大学測樹学実習	
38	7	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内雨量および微気象の観測	
39	7	1	名古屋大学農学部	1	18	3		22	資源生物環境学実習	
40	7	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内雨量および微気象の観測	
41	7	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
42	7	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
43	7	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内雨量および微気象の観測	
44	7	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
45	7	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
46	8	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	白坂学生宿舎
47	8	5	東大農学部			3		3	白坂流域における植生調査	
48	8	1	名古屋大学農学部	1		2		3	林内雨量および微気象の観測	白坂学生宿舎
49	8	1	東大空間情報科学研究センター	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
50	8	5	東京工業大学理工学部	1		1		2	森林流域における水質の変動特性の解析	白坂学生宿舎
51	8	3	東京農工大学	1	6	1		7	南谷流域における水文調査	
52	8	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
53	8	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内雨量および微気象の観測	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
54	8	2	東大農学部	1			1	2	定期観測	白坂学生宿舎
55	8	2	東大農学部	2				2	災害現場視察	
56	8	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内雨量および微気象の観測	白坂学生宿舎
57	8	1	東大農学部	1			1	2	定期観測	
58	9	1	東大空間情報科学研究センター	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
59	9	2	東大農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	
60	9	4	名古屋大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
61	9	4	岐阜大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
62	9	4	信州大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
63	9	4	北海道大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
64	9	4	静岡大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
65	9	4	宇都宮大学農学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
66	9	4	三重大学生物資源学部	1				1	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
67	9	4	京都大学大学院農学研究科	1					第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
68	9	4	東大農学部	3				3	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	白坂学生宿舎
69	9	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内微気象および林内雨量観測	白坂学生宿舎
70	9	1	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
71	9	3	千葉大学理学部	1	2	9		12	水文学実験	白坂学生宿舎
72	9	1	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
73	9	3	東大農学部			2		2	白坂流域南谷、ライシメータ観測	
74	9	1	愛知県立大学情報科学部	3				3	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
75	9	1	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
76	9	1	名古屋大学農学部	1		2		3	林内微気象および林内雨量観測	白坂学生宿舎
77	9	1	東大農学部			1		1	土層厚測定、測量、データ入力	
78	9	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
79	9	1	愛知県立大学情報科学部	3				3	高解像度流出解析システム構築	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
80	9	1	名古屋大学農学部	1		4		5	林内微気象および林内雨量観測	白坂学生宿舎
81	9	4	東大教養学部		10			10	総合科目「都市と森林」	
82	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
83	10	6	東大農学部	1	15	3		19	測量学実習	
84	10	1	名古屋大学農学部			2		2	土壌サンプルの採取	白坂学生宿舎
85	10	1	愛知県立大学情報科学部	3		4		7	高解像度流出解析システム構築	
86	10	2	東大農学部	3	3	5		11	水文観測点の見学	白坂学生宿舎
87	10	5	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
88	10	1	東京農工大学	2			1	3	斜面ライシメータに設置した土壌水分計の撤去	白坂学生宿舎
89	10	1	名古屋市みどり会				38	38	演習林の役割、森林と私たちの生活	
90	10	3	東大農学部			2		2	定期観測	白坂学生宿舎
91	10	1	名古屋大学農学部			3		3	データ回収	
92	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
93	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
94	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
95	10	1	東京農業大学農学部		1			1	卒論研究のための量水試験地見学	
96	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	白坂学生宿舎
97	10	2	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
98	11	1	愛知県立大学情報科学部	1		2		3	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
99	11	4	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
100	11	1	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
101	11	1	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
102	11	1	愛知県立大学情報科学部	1				1	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
103	11	1	名古屋大学農学部	1	1	3		5	林内微気象および雨量の観測	
104	11	2	東大農学部			1		1	定期観測	白坂学生宿舎
105	11	5	東大農学部			1		1	土壌実験	
106	11	2	東大農学部	2				2	事務連絡及び施設見学	白坂学生宿舎
107	11	2	東大農学部	4				4	東海財務局実地監査および災害地調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
108	11	1	愛知県立大学情報科学部	1				1	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
109	11	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内微気象および雨量の観測	
110	11	2	東大農学部			1		1	定期観測	
111	11	1	名古屋大学農学部	2	2	4		8	林内雨量および微気象の観測・防音機能調査	
112	11	1	東大農学部	2		1		3	暖帯海岸林の動態調査	
113	11	1	名古屋大学農学部	1	2			3	森林の防音効果に関する調査・実験	
114	11	2	東大農学部			1	1	2	定期観測	
115	11	1	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
116	11	2	東大農学部			1	1	2	定期観測	
117	11	2	東大農学部	3				3	事務連絡及び施設見学	
118	11	1	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
119	11	2	東大農学部			1	1	2	定期観測	
120	11	2	東大農学部	2				2	計算システム設置および取り扱い説明	
121	11	1	名古屋大学農学部			2		2	林内雨量と林内日射量の観測	
122	12	2	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
123	12	2	東大農学部			1	1	2	定期観測	
124	12	1	名古屋大学農学部	1		3		4	林内微気象および雨量の観測	
125	12	1	名古屋大学農学部	1		2		3	森林の騒音低減効果	
126	12	1	東大農学部			1	1	2	土壌CO2濃度の観測	
127	12	1	名古屋大学農学部			3		3	林内雨量と林内日射量の観測	
128	12	1	愛知県立大学情報科学部	2				2	高解像度流出解析システム構築	
129	1	1	愛知県立大学情報科学部	2	10	3		15	高解像度流出解析システム構築	白坂学生宿舎
130	1	1	名古屋大学農学部			1	2	3	林内微気象の観測	
131	1	1	東大農学部			1		1	データ閲覧	
132	1	1	名古屋大学農学部			1	2	3	林内微気象の観測	
133	1	1	名古屋大学農学部			2		2	林内雨量の観測	
134	1	2	東大農学部	6				6	営繕調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
135	1	1	名古屋大学農学部	1	5	1		7	実習の研究施設紹介	白坂学生宿舎
136	1	1	名古屋大学農学部	2	2			4	林内微気象および雨量の観測	
137	1	1	名古屋大学農学部	1	2	1		4	森林の騒音低減効果	
138	1	1	名古屋大学農学部	1				1	気象データ閲覧	
139	2	1	愛知県立大学情報科学部	2		1		3	高解像度流出解析システム構築	
140	2	1	東大農学部	2				2	事務打ち合わせ	
141	2	2	東大農学部	3			1	4	東海財務局実地監査	
142	2	1	東大農学部	2				2	事務打ち合わせ	
143	2	1	東大農学部	1				1	マツ林調査（マツクイムシ被害地）	
144	2	3	東大農学部			2		2	定期観測	
145	2	2	東大農学部	3		1		4	マツ枯れ被害地における現地検討会	
146	2	2	東大農学部	1				1	愛知演習林の見学及び森林風致的取り扱いの検討	
147	2	1	名古屋大学農学部			1		1	林内雨量の観測	
148	2	1	筑波大学地球科学系	1	5	2		8	植生の回復と流量変化	
149	3	1	愛知県立大学情報科学部	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
150	3	7	名古屋大学	1	16	7		24	測量学実習	白坂学生宿舎
151	3	4	東京農工大学	1	4			5	森林土壌の特性に関する研究及び風致林施業に関する研究	白坂学生宿舎
152	3	1	東大農学部			1		1	観測用具撤収	白坂学生宿舎
153	3	3	東大農学部			4		4	定期観測	
154	3	1	名古屋大学農学部			1		1	林内雨量の観測回収	白坂学生宿舎
155	3	1	東大農学部	1				1	事務打ち合わせ	
156	3	2	東大農学部	2				2	マツクイムシ防護研修	
157	3	2	東大農学部	1				1	平成11年度金庫検査	

富士演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	1	東邦大学	0	3	0	0	3	ブナ開葉のフェノロジーと霜害の関係	
2	4	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ブナ開葉のフェノロジーと霜害の関係	
3	4	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
4	4	1	東邦大学	1	0	0	0	1	研究打合せ	
5	4	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ブナ開葉のフェノロジーと霜害の関係	
6	4	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
7	4	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ブナ開葉のフェノロジーと霜害の関係	
8	4	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
9	4	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
10	4	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
11	5	1	東邦大学	0	3	0	0	3	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
12	5	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
13	5	1	山中中学校	0	81	0	0	81	森林レクリエーション	
14	5	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
15	5	2	中国・東北林業大学	1	0	1	0	2	森林視察	
16	5	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
17	5	1	東邦大学	0	1	0	0	1	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
18	5	1	東邦大学	1	0	0	0	1	研究打合せ	
19	5	1	東邦大学	0	2	0	2	4	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
20	6	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
21	6	2	東大演習林	2	0	0	0	2	森林体験セミナー現地打合せ	
22	6	2	タイ	1	0	0	0	1	演習林見学	
23	6	2	東大森林生態圏	1	0	2	1	4	森林生態圏管理学特別実習	
24	6	1	一般	0	0	0	8	8	自然観察会	
25	6	1	七宝町立七宝中学校	10	147	0	2	159	自然散策	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
26	6	1	渋谷区立本町小学校	5	51	0	2	58	自然散策	
27	6	1	一般	0	0	0	10000	10000	山中湖マラソン	
28	7	3	一般	0	0	0	7000	7000	バス釣り大会	
29	7	2	東大風致	2	8	3	0	13	環境設計演習における現地調査	
30	7	2	東京丸山学園丸山幼稚園	20	0	0	100	120	宿泊保育の昼食時に使用	
31	7	2	ソウル大学	2	0	0	2	4	見学、情報交換	
32	7	30	東大運動会馬術部	0	15	0	0	15	東京大学運動会馬術部夏季合宿	
33	7	1	東大アジア生物資源	0	0	1	1	2	カラマツ林における菌根菌調査	
34	7	2	東京都大田区立小学校	10	0	0	96	106	小学校林間学校における自然観察	
35	8	1	ソウル大学	2	0	0	2	4	東大・ソウル大シンポ後の見学	
36	8	2	東大農化	0	2	3	0	5	山中院生の紹介で見学・石田案内、東大新聞記者取材	
37	8	1	小平市役所職員互助会	0	0	0	20	20	演習林にて休憩	
38	8	1	日本動植物環境カレッジ講師	0	0	0	20	20	森林体験	
39	8	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
40	8	2	日本テレビエンタープライズ製作スタッフ	0	0	0	8	8	セミナーの撮影会の撮影場所	
41	8	1	日本キリスト教団高輪協会	0	0	0	15	15	見学	
42	8	2	東京丸山学園丸山幼稚園	20	0	0	100	120	宿泊保育の昼食時に使用	
43	9	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ギャップにおけるブナ実生と霜害の関係	
44	9	1	東邦大学	0	2	0	0	2	ブナ開葉のフェノロジーと霜害の関係	
45	9	1	日本児童家庭文化協会	0	0	0	200	200	難病児サマーキャンプ	
46	9	5	東大理学部植物	4	14	0	0	18	生態学野外実習（学部3年）	
47	9	6	東大工学部土木	6	56	0	0	62	測量学実習第1の授業	
48	9	1	?自然学校	4	184	0	0	188	自然観察会	
49	9	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
50	10	1	東邦大学	0	2	0	0	2	カラマツ林における菌根菌調査	
51	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
52	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
53	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
54	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
55	10	1	東京都足立区立西新井中学校	11	0	0	218	229	自然教室の行事でオリエンテーリング使用	
56	10	1	聖ヨゼフ小学校	6	0	0	80	86	自然体験学習	
57	10	2	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
58	10	1	東邦大学	1	0	0	0	1	カラマツ林における菌根菌調査	
59	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3		
60	10	1	東大アジア生物資源	1	0	1	1	3	カラマツ林における菌根菌調査	
61	11	1	東邦大学	0	3	0	0	3	カラマツ林における菌根菌調査	
62	11	1	東邦大学	1	0	0	0	1	ブナ研究・卒論利用打ち合わせ	
63	11	1	一般	0	0	0	25	25	紅葉の木々の撮影	
64	12	1	東大造林	1	1	0	0	2	酸性雨に対するA0層の緩衝能	
65	12	1	東邦大学	1	0	0	0	1	ブナ研究打ち合わせ	
66	1	2	東大森林生態圏	2	1	3	1	7	森林遺伝子管理学実習	
67	2	2	東大風致	1	0	0	0	1	風致林として取り扱いの現地確認	

樹芸研究所

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	1	一般見学者				4	4	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
2	5	1	一般見学者				43	43	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
3	5	1	医療法人社団三秀会	39				39	医薬植物に関する研修	
4	5	2	ペンシルバニア大学	2				2	現生メタセコイアから化石メタセコイアの比較研究	
5	5	3	東大森林植物			1		1	樹木の環境ストレスに対する適応に関する研究	
6	6	1	一般見学者				22	22	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
7	6	1	静岡県農林事務所森林整備課	2				2	モウソウチク伝播経路に関する調査	
8	7	1	一般見学者				12	12	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
9	7	1	東大演習林		1			1	温室・試験林案内	
10	7	1	南伊豆町立南上小学校	2			10	12	試験林内の見学・昆虫観察	
11	7	1	東大運動会下賀茂寮		2		11	13	試験林内の見学・昆虫観察	
12	7	1	東大		1		2	3	熱帯・亜熱帯に関する見学・研修	
13	8	1	一般見学者				26	26	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
14	8	9	東大森林植物			1		1	樹木の環境ストレスに対する適応に関する研究	
15	8	1	東大運動会下賀茂寮	1	1		2	4	試験林内の見学・昆虫観察	
16	9	1	一般見学者				2	2	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
17	10	1	一般見学者				6	6	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
18	10	2	国士舘大学文学部地理	1	9			10	地理学実習（照葉樹林を題材とした植生調査方法の指導）	
19	10	2	東大演習林	24				24	演習林技術官等試験研究・研修会議	
20	10	1	伊豆ハイキングクラブ				5	5	試験林内の見学	
21	11	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
22	11	2	日本園芸商協会	1	9			10	熱帯・亜熱帯産特用樹木の栽培管理，増殖に関する研修	
23	12	1	一般見学者				5	5	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
24	12	1	南伊豆町立南上小学校	2			10	12	森林教室	
25	1	1	一般見学者				13	13		
26	1	3	東大千葉演習林	1				1	土壌動物調査	
27	1	9	東大森林植物			1		1	樹木の環境ストレスに対する適応に関する研究（シュート長の測定，根系の観察）	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
28	1	1	南伊豆町立三浜小学校				2	2	社会科実地研修・町内公共施設調査	
29	2	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
30	2	3	静岡県下田土木事務所				1	1	青野大師ダム建設に伴う環境調査（希少猛禽類）	
31	2	1	筑波大学八ヶ岳演習林	5				5	熱帯・亜熱帯樹林の管理・増殖に関する研修	
32	2	1	東大演習林研究部	1		2		3	研究所見学，森林教室講師他	
33	3	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯，亜熱帯植物見学	
34	3	2	東大愛知演習林	1				1	クスノキの育苗技術習得	
35	3	3	静岡県下田土木事務所				1	1	青野大師ダム建設に伴う環境調査（希少猛禽類）	
36	3	1	自然観察会				13	13	試験地，各種調査．研地等の見学	
37	3	1	東大森林科学	2	1	4		7	路網と周辺環境調査	

田無試験地

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	4	1	東大森林動物	1				1	生物季節と個体群動態	
2	4	25	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
3	4	9	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
4	4	1	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
5	4	1	東大森林植物			1		1	材線虫病に対する抵抗性要因としての菌根の可能性を調べる	
6	4	2	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
7	4	13	東大造林	2		1	1	4	高二酸化炭素濃度がアカマツに及ぼす影響	
8	4	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
9	4	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
10	4	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
11	4	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
12	4	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
13	4	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
14	4	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
15	4	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
16	4	20	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
17	4	2	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
18	4	8	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
19	4	21	ICU	1				1	外生菌根の生態学的研究	
20	4	21	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
21	4	1	千葉大学			1		1	異なる植生条件下における水循環に関する比較研究	
22	4	1	東大造林	2	26	3		31	造林学実験	
23	4	1	東大応用昆虫	1	30			31	I類3年生の実習（昆虫の観察、採集）	
24	4	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
25	4	1	一般4月計				1584	1584	林内見学	
26	5	1	東大森林生態圏管理				1	1	中国産樹種の組織培養	
27	5	19	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
28	5	25	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
29	5	2	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
30	5	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
31	5	13	東大造林	2		1	1	4	高二酸化炭素濃度がアカマツに及ぼす影響	
32	5	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
33	5	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
34	5	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
35	5	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
36	5	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
37	5	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
38	5	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
39	5	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
40	5	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
41	5	21	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
42	5	6	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
43	5	21	ICU	1				1	外生菌根の生態学的研究	
44	5	21	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
45	5	1	千葉大学	1		1		2	異なる植生条件下における水循環に関する比較研究	
46	5	1	東大森林動物	2	25	1		28	森林動物学実験	
47	5	1	東大造林	2	26	3		31	造林学実験	
48	5	1	東大応用昆虫	1	30			31	I類3年生の実習（昆虫の観察、採集）	
49	5	1	愛媛大学農学部	2		1	1	4	メタセコイヤ林分バイオマス調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
50	5	1	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布及び生態調査	
51	5	1	一般5月計				1276	1276	林内見学	
52	6	1	東大森林生態圏管理				1	1	中国産樹種の組織培養	
53	6	3	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
54	6	19	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
55	6	7	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
56	6	4	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
57	6	3	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
58	6	4	東大森林植物		1			1	マツノマダラカミキリ体内のマツノザイセンチュウに対するヒートショックの影響	
59	6	2	東大造林	1				1	成長にともなうスギの水分生理特性の変化	
60	6	1	東大造林	1	2			3	造林学実験	
61	6	15	東大造林			1		1	高二酸化炭素濃度がアカマツに及ぼす影響	
62	6	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
63	6	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
64	6	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
65	6	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
66	6	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
67	6	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
68	6	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
69	6	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
70	6	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
71	6	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
72	6	3	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
73	6	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
74	6	21	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
75	6	21	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
76	6	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
77	6	1	一般6月計				576	576	林内見学	
78	7	1	東大森林生態圏管理				1	1	中国産樹種の組織培養	
79	7	5	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
80	7	15	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
81	7	7	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
82	7	1	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
83	7	4	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
84	7	1	東大森林植物		1			1	マツノマダラカミキリ体内のマツノザイセンチュウに対するヒートショックの影響	
85	7	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
86	7	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
87	7	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
88	7	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
89	7	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
90	7	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
91	7	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
92	7	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
93	7	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
94	7	5	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
95	7	8	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
96	7	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
97	7	21	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
98	7	21	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
99	7	1	千葉大学			1		1	異なる植生条件下における水循環に関する比較研究	
100	7	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
101	7	1	一般7月計				310	310	林内見学	
102	8	4	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
103	8	15	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
104	8	7	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
105	8	1	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
106	8	3	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
107	8	2	東大造林	1				1	成長にともなうスギの水分生理特性の変化	
108	8	3	東大造林			1		1	造林学実験	
109	8	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
110	8	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
111	8	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
112	8	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
113	8	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
114	8	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
115	8	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
116	8	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
117	8	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
118	8	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
119	8	9	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
120	8	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
121	8	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
122	8	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
123	8	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
124	8	1	一般8月計				311	311	林内見学	
125	9	5	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
126	9	12	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
127	9	7	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
128	9	3	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
129	9	1	東大造林	1				1	酸性雨に対するAo層の緩衝態	
130	9	6	東大造林	2		1	1	4	高二酸化炭素濃度がアカマツに及ぼす影響	
131	9	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
132	9	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
133	9	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
134	9	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
135	9	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
136	9	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
137	9	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
138	9	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
139	9	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
140	9	2	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
141	9	5	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
142	9	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
143	9	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
144	9	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
145	9	1	東大森林動物	2	25	2		29	森林動物学実験	
146	9	1	東大造林	2	26	3		31	造林学実験	
147	9	1	一般9月計				425	425	林内見学	
148	10	2	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
149	10	8	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
150	10	25	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
151	10	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
152	10	1	東大森林植物				1	1	外生菌根におけるATPase活性の比較	
153	10	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
154	10	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
155	10	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
156	10	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
157	10	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
158	10	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
159	10	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
160	10	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
161	10	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
162	10	5	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
163	10	8	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
164	10	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
165	10	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
166	10	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
167	10	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
168	10	1	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布及び生態調査	
169	10	1	一般10月計				1258	1258	林内見学	
170	11	2	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
171	11	10	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
172	11	20	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
173	11	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
174	11	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
175	11	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
176	11	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
177	11	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
178	11	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
179	11	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
180	11	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
181	11	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用 法の開発	
182	11	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
183	11	6	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
184	11	15	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
185	11	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
186	11	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
187	11	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
188	11	1	東大森林化学		2			2	イチイ・キャラボク・カヤ苗木、種子等の採取	
189	11	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
190	11	4	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布及び生態調査	
191	11	1	一般11月計				1123	1123	林内見学	
192	12	1	東大樹芸研究所	1				1	長期プロット調査に関する研修	
193	12	1	東大森林動物	1				1	マツ被害解析実験	
194	12	10	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
195	12	20	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
196	12	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
197	12	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
198	12	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
199	12	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
200	12	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
201	12	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
202	12	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
203	12	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
204	12	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
205	12	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
206	12	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
207	12	3	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
208	12	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
209	12	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
210	12	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
211	12	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
212	12	1	森林総合研究所				1	1	樹木の衰退度調査	
213	12	1	東大農場・演習林の存続を願う会				2	2	大気汚染測定のためのカプセル設置	
214	12	1	一般12月計				619	619	林内見学	
215	1	7	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
216	1	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
217	1	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
218	1	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
219	1	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
220	1	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
221	1	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
222	1	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
223	1	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
224	1	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用法の開発	
225	1	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
226	1	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
227	1	3	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
228	1	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
229	1	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
230	1	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
231	1	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
232	1	1	NHK取材				40	40	ひるどき日本列島中継放送	
233	1	1	一般1月計				368	368	林内見学	
234	2	11	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係について	
235	2	2	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
236	2	1	東大森林植物	1				1	マツ材線虫病の病原物質の解明	
237	2	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
238	2	1	東大造林	1				1	成長にともなうスギの水分生理特性の変化	
239	2	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
240	2	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
241	2	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
242	2	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
243	2	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
244	2	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的解析	
245	2	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
246	2	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用 法の開発	
247	2	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	
248	2	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
249	2	3	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
250	2	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
251	2	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式 の解析	
252	2	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
253	2	1	東京都土木技術 研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
254	2	1	一般2月計				686	686	林内見学	
255	3	25	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素 含有率とモミジニタイケアブラムシ の関係について	
256	3	4	東大森林動物			1		1	Effects of acid rain to soil invertebrates	
257	3	1	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
258	3	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
259	3	21	アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
260	3	21	アジア生物資源	1				1	外生菌根の栄養吸収促進機能の解析	
261	3	21	アジア生物資源			1		1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
262	3	21	アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式 の解明	
263	3	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
264	3	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根菌感染過程の細胞生理学的 解析	
265	3	21	アジア生物資源			1		1	外生菌根のストレス生理学	
266	3	21	アジア生物資源				1	1	DNA多型解析の森林生態学への応用 法の開発	
267	3	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根菌に及ぼすAIの影響	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
268	3	3	アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
269	3	3	アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法	
270	3	21	アジア生物資源				1	1	外生菌根の生態学的研究	
271	3	2	日本大学			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解析	
272	3	2	ICU	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
273	3	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
274	3	1	一般3月計				800	800	林内見学	

教育活動

大学院（講義および演習）

教官	講義名	対象研究科	専攻	課程
石田健	森林遺伝子管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
石田健	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
石田健	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
石田健	森林生態圏管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
石田健	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
石田健	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
井出雄二	国際森林学特論	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
井出雄二	森林遺伝子管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
井出雄二	森林遺伝子機能開発学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
井出雄二	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
井出雄二	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
井出雄二	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
井出雄二	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
大橋邦夫	国際森林学特論	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
大橋邦夫	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
大橋邦夫	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
大橋邦夫	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
大橋邦夫	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
大橋邦夫	森林流域管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
梶幹男	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
梶幹男	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
梶幹男	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
梶幹男	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
梶幹男	森林生態システム利用学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
蒲谷肇	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
蒲谷肇	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
蒲谷肇	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
蒲谷肇	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
蒲谷肇	森林生態システム利用学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
佐倉詔夫	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
佐倉詔夫	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
佐倉詔夫	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
佐倉詔夫	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
佐倉詔夫	森林生態システム利用学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
芝野博文	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
芝野博文	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
芝野博文	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程

教官	講義名	対象研究科	専攻	課程
芝野博文	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
芝野博文	森林流域管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
芝野博文	水循環機能学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
中村昇	持続的林業経営論	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
中村昇	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
中村昇	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
中村昇	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
中村昇	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
仁多見俊夫	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
仁多見俊夫	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
仁多見俊夫	森林管理システム学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
仁多見俊夫	森林情報システム学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
仁多見俊夫	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
仁多見俊夫	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
山本博一	持続的林業経営論	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
山本博一	森林科学特別演習	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
山本博一	森林科学特別実験	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
山本博一	森林情報システム学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
山本博一	森林生態圏管理学	農学生命科学研究科	森林科学専攻	修士課程
山本博一	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程
山本博一	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ	農学生命科学研究科	森林科学専攻	博士課程

学部講義など

教官	講義名	対象学部	専修（課程）	学年	演習林
池田裕行	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
石田健	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	
井出雄二	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	千葉演習林
井出雄二	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
井出雄二	林木育種学	農学部	応用生命科学課程	4年	
大橋邦夫	森林政策学演習	農学部	森林系3専修	3年	
梶 幹男	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	北海道演習林
梶幹男	森林利用学実習	農学部	森林系3専修	3年	北海道演習林
蒲谷肇	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
蒲谷肇	森林土壌学実験	農学部	森林系3専修	3年	秩父演習林
蒲谷肇	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	秩父演習林
鴨田重裕	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	北海道演習林
鴨田重裕	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	北海道演習林
木佐貫博光	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	北海道演習林
木佐貫博光	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	北海道演習林
桐村剛	森林保全学実験	農学部	森林系3専修	4年	愛知演習林
桐村剛	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
桐村剛	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
齊藤陽子	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
齊藤陽子	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	千葉演習林
佐倉詔夫	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	千葉演習林
佐倉詔夫	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
芝野博文	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
芝野博文	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
芝野博文	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	愛知演習林
鈴木誠	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	千葉演習林
鈴木誠	森林計画学実習	農学部	森林系3専修	4年	千葉演習林
鈴木誠	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
中村昇	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	千葉演習林
中村昇	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
中山正道	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	田無試験地
仁多見俊夫	森林土木学実習	農学部	森林系3専修	4年	秩父演習林
仁多見俊夫	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	秩父演習林
春田泰次	森林保全学実験	農学部	森林系3専修	4年	愛知演習林
春田泰次	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
春田泰次	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
藤原章雄	森林計測学実習	農学部	森林系3専修	3年	千葉演習林
藤原章雄	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	秩父演習林
前原忠	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	千葉演習林

教官	講義名	対象学部	専修（課程）	学年	演習林
前原忠	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
前原忠	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
松下範久	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
宮本義憲	森林利用学実習	農学部	森林系3専修	3年	北海道演習林
宮本義憲	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	北海道演習林
安村直樹	森林政策学演習	農学部	森林系3専修	3年	秩父演習林
安村直樹	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	秩父演習林
山中征夫	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	千葉演習林
山中征夫	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
山中征夫	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	千葉演習林
山本博一	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸研究所
山本博一	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	千葉演習林
吉田孝久	全学自由研究ゼミナール	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
吉田孝久	総合科目一般D	教養学部	全科類	1・2年	愛知演習林
吉田孝久	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	愛知演習林

他大学への非常勤講師

教官	講義名	対象学部	専修（科類）	学年	大学
齊藤陽子	森林生態学	工学部	全学科共通カリキュラム		芝浦工業大学
梶 幹男	森林立地学	園芸学部	緑地環境学	3年	千葉大学
仁多見俊夫	林業機械学	農学部	生産環境科学科，応用生物化学科	3・4年	新潟大学
蒲谷肇	遺伝と進化	社会学部	社会学科	1-4年	淑徳大学

講習会・セミナー等

講座名	主催	場所	日程
利用者研究発表会	千葉演習林	千葉演習林学生宿舎	6月22日
夏の森林教室	千葉演習林	千葉演習林	7月23日
育種セミナー	千葉演習林	千葉演習林学生宿舎	8月5日～6日
緑の教室	千葉演習林	千葉演習林	10月11日
農学部技術間研修会	千葉演習林	千葉演習林	10月25日～26日
東大演習林こども開放プラン	北海道演習林・山部地区こども会	北海道演習林	10月23日～24日
公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	5月23日
市民公開講座	秩父演習林	秩父演習林	5月
急斜地基盤整備セミナー	秩父演習林	秩父演習林	10月
下刈り機械車両技術セミナー	秩父演習林	秩父演習林	12月
東京大学愛知演習林公開講座 「山に木を植えよう」	愛知演習林	愛知演習林白坂学生宿舎	4月24日
教室系技術職員研修	東京大学	樹芸研究所	7月13日～16日
南上小学校森林教室	樹芸研究所	樹芸研究所	7月19日
南上小学校森林教室	樹芸研究所	樹芸研究所	12月9日
下田小学校森林教室	樹芸研究所	下田小学校	2月22日
田無試験地休日開放	田無試験地	田無試験地	4月29日
田無試験地休日開放	田無試験地	田無試験地	5月23日
田無試験地休日開放	田無試験地	田無試験地	10月24日
田無試験地休日開放	田無試験地	田無試験地	11月28日
田無試験地休日開放	田無試験地	田無試験地	3月26日

実習

教官名	実習名	実習地	学校名	対象 学部 (研究 科)	専修 (課 程・ 専攻)	学年	日程	対応 した 教職 員の 延べ 人数	宿泊 施設名
八木久義 山中征夫	造林学実験	千葉演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	5月10日 ～ 5月14日		清澄学 生宿舎
井出雄二 山本博一 佐倉詔夫 鈴木誠 中村 昇 山中征夫 前原忠 齊藤陽子	全学自由研究ゼ ミナール実習	千葉演習林	東京大学	教養 学部	全科類	1・ 2年	5月15日 ～ 5月16日		札郷宿 舎
箕輪光博 鈴木誠	森林計画学実習	千葉演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	4年	5月17日 ～ 5月21日		清澄学 生宿舎
大路樹生	「地質調査Ⅰ」 実習	千葉演習林	東京大学	理学部	地質		5月31日 ～ 6月4日		清澄学 生宿舎
北里 洋	演習林内での地 質調査	千葉演習林	静岡大学	理学部			6月28日 ～ 7月2日		清澄学 生宿舎
鮫島正浩 井出雄二 鈴木誠 中村昇 山中征夫 前原忠	森林科学実習	千葉演習林	東京大学	農学部	生物 材料系 2専修	3年	7月12日 ～ 7月16日		清澄学 生宿舎
井出雄二 山本博一 佐倉詔夫 鈴木誠 中村 昇 山中征夫 前原忠 齊藤陽子	全学自由研究ゼ ミナール実習	千葉演習林	東京大学	教養 学部	全科類	1・ 2年	8月2日 ～ 8月4日		清澄学 生宿舎
関 泰久	樹木学実習	千葉演習林	宇都宮 大学	農学部			8月9日 ～ 8月10日		清澄学 生宿舎
前田晴良	地質調査法野外 実習	千葉演習林	京都大学	理学部			8月23日 ～8月28 日		清澄学 生宿舎
鈴木和夫 佐倉詔夫 齊藤陽子	森林植物学実験	千葉演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	8月31日 ～ 9月3日		清澄学 生宿舎
廣瀬 敬	演習林内七里川 沿いの地質調査	千葉演習林	東京工業 大学	理学部	森林 経理		10月18日 ～ 10月20日		清澄学 生宿舎

教官名	実習名	実習地	学校名	対象 学部 (研究 科)	専修 (課 程・ 専攻)	学年	日程	対応 した 教職 員の 延べ 人数	宿泊 施設名
廣嶋卓也 藤原章雄	森林計測学実習	千葉演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	12月13日 ～ 12月16日		清澄学 生宿舍
戸田真夏	自然地理学実習	千葉演習林	青山学院 大学				2月7日 ～ 2月9日		札幌宿 舎
松川正樹	地質調査の実習	千葉演習林	東京学芸 大学	教育 学部			3月8日 ～ 3月10日		札幌宿 舎
梶 幹男 鴨田重裕 宮本義憲 木佐貫博光	宿泊研修北海道 コースの森林学 習	北海道 演習林	東京大学 教育学部 附属高校			2年	7月13日 ～ 7月16日	10	セミナー ハウス
小林洋司 梶 幹男 宮本義憲	森林利用学実習	北海道 演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	8月2日 ～ 8月4日	12	セミナー ハウス
久保田耕平 鴨田重裕 木佐貫博光	森林動物学実験	北海道 演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	8月5日 ～ 8月7日	12	セミナー ハウス
梶 幹男 鴨田重裕	総合科目D集中 講義	北海道 演習林	東京大学	教養 学部	全科類	1・ 2年	9月27日 ～ 9月30日	16	セミナー ハウス
宮本義憲	天然林施業の見 学	北海道 演習林	北海道 大学	農学 研究科	森林 科学		5月28日 ～ 5月29日	5	セミナー ハウス
宮本義憲	北方の森林施業 に関する研修	北海道 演習林	長野林業 大学校			2年	7月9日	1	
宮本義憲	北方天然林の観 察	北海道 演習林	鳥取大学	農学部		4年	9月7日 ～ 9月8日	2	
木佐貫博光	野外実習	北海道 演習林	大阪女子 大学	理学部		3年	8月17日 ～ 8月21日	7	セミナー ハウス
鴨田重裕	樹木園、自然植 生、林業の視察 研修	北海道 演習林	フィンラン ド・ヘルシ ンキ大学			4年	8月23日 ～ 8月24日	1	セミナー ハウス
宮本義憲	生物生産学特別 実験・学習	北海道 演習林	東京農業 大学	生物生 産学部		3年	9月13日	1	
宮本義憲	森林環境問題に 関する見学・研 修	北海道 演習林	北海道 大学	経済 学部		4年	10月25日 ～ 10月28日	3	セミナー ハウス
小林洋司 仁多見俊夫	森林土木学実習	秩父演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	4年	5月11日 ～ 5月14日	11	川俣学 生宿舍
丸田恵美子	学生実習	秩父演習林	東邦大学	理学部			6月21日 ～ 6月24日		川俣学 生宿舍

教官名	実習名	実習地	学校名	対象 学部 (研究 科)	専修 (課 程・ 専攻)	学年	日程	対応 した 教職 員の 延べ 人数	宿泊 施設名
上遠岳彦	生物野外実習	秩父演習林	国際 基督教 大学	理学部			6月28日 ～ 7月1日		川俣学 生宿舍
鈴木和夫	森林植物学実験 野外実習	秩父演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	7月21日 ～ 7月24日	11	川俣学 生宿舍
八木久義 蒲谷肇	森林土壌学実験	秩父演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	7月26日 ～ 7月29日	11	川俣学 生宿舍
上田恵介	博物館学芸員過 程巡検実習	秩父演習林	立教大学	理学部			8月3日 ～ 8月6日		川俣学 生宿舍
米村仲	学生実習	秩父演習林	立正大学	地球 環境科 学部			8月23日 ～ 8月26日	1	川俣学 生宿舍
斉藤馨	情報科学セミ ナー	秩父演習林	東京大学	全学 大学院			10月25日 ～ 10月27日	3	川俣学 生宿舍
芝野博文 執印康裕 吉田孝久	測量学実習	愛知演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	6日	5	白坂学 生宿舍
太田猛彦 執印康裕 桐村剛 春田泰次	森林保全学実験	愛知演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	4年	3日	5	白坂学 生宿舍
山本一清	測樹学実習	愛知演習林	名古屋 大学	農学部		3年	1日	2	
田中隆文	水文学実習	愛知演習林	名古屋 大学	農学部		3年	1日	2	
竹中千里	土壌学実習	愛知演習林	名古屋 大学	農学部		3年	1日	2	
佐倉保夫	水文学実験	愛知演習林	千葉大学	理学部		3年	3日	2	白坂学 生宿舍
田中隆文	測量学実習	愛知演習林	名古屋 大学	農学部		4年	6日	4	白坂学 生宿舍
渡辺昭	生態学野外実習	富士演習林	東京大学	理学部	生物 学科		9月6日 ～ 9月10日		
小野良平	環境設計演習	富士演習林	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	7月15日 ～ 7月16日		
清水英範	測量学実習第1	富士演習林	東京大学	工学部	土木工 学科		9月20日 ～ 9月25日		
井出雄二 石田健	森林遺伝子管理 学実習	富士演習林	東京大学	農学生 命科学 研究科	森林 科学 専攻	1・ 2年	6月16日 ～ 6月17日		

教官名	実習名	実習地	学校名	対象 学部 (研究 科)	専修 (課 程・ 専攻)	学年	日程	対応 した 教職 員の 延べ 人数	宿泊 施設名
井出雄二 山本博一	森林生態圏管理 学特別実習	富士演習林	東京大学	農学生 命科学 研究科	森林 科学 専攻	1・ 2年	6月16日 ～ 6月17日		
井出雄二 蒲谷 肇 前原忠 山本博一 池田裕行 松下範久	森林実習	樹芸研究所	東京大学	農学部	国際 開発 農学 専修	3年	8月31日 ～ 9月3日	12	
磯谷達宏	地理実習Ⅲ	樹芸研究所	国士舘 大学	文学部	地理学 教室	3年	10月27日 ～ 10月28日	3	
八木久義 中山正道	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	4月25日	5	
久保田耕平 石田健	森林動物学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	5月20日	5	
久保田耕平	森林動物学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	5月21日	1	
八木久義	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	5月30日	5	
久保田耕平	森林動物学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	9月16日	3	
八木久義	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学部	森林系 3専修	3年	9月19日	4	

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究

氏名	研究課題	共同研究機関
山本博一・安村直樹	スギ花粉症克服に向けた総合研究	科学技術庁
齊藤陽子	河川における自然生態系の評価手法に関する研究	財団法人日本生態系協会
仁多見俊夫	山林植栽作業の機械化に関する研究	社団法人林業機械化協会
仁多見俊夫	山林下刈作業の機械化に関する研究	社団法人林業機械化協会
蒲谷肇	サルに取り込まれる環境化学物質の地域内収支の研究	京都大学霊長類研究所

受託研究

氏名	研究課題	受託機関
山本博一	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
佐倉詔夫	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
前原忠	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
梶幹男	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
仁多見俊夫	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
蒲谷肇	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
安村直樹	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
芝野博文	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
大橋邦夫	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
井出雄二	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
石田健	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
藤原章雄	秩父演習林自然環境調査	埼玉県

奨学寄付金

教官名	研究課題
仁多見俊夫	機械化間伐技術研究

科学研究費

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者 名	研究代表者所属
佐倉詔夫 鈴木誠 前原忠	基礎研究 (A)	(2) 環境保全型複層林経営システムに関する研究	箕輪光博	東京大学大学院 農学生命科学研究科
山中征夫	基礎研究 (A)	(2) ヤマビルの発生予測と防除方法に関する基礎的研究	山中征夫	東京大学大学院 農学生命科学研究科
中村昇		森林環境と人体生理	中村昇	東京大学大学院 農学生命科学研究科
鈴木誠 齊藤陽子	基礎研究 (C)	実験的手法によるスギ高齢木の環境 適応気候の解析	丹下健	東京大学大学院 農学生命科学研究科
井出雄二	基盤研究 (B)	(2) 熱帯樹林バイオテクノロジー研究の ためのモデルシステムの確立	井出雄二	東京大学大学院 農学生命科学研究科
井出雄二 佐倉詔夫 鈴木誠 池田裕行 前原忠 松下範久 齊藤陽子	基盤研究 (B)	(2) 暖温帯林における生物の種及び遺伝 的多様性の総合的評価に関する研究	井出雄二	東京大学大学院 農学生命科学研究科
梶 幹男 八木久義 山本博一 井出雄二 大橋邦夫 芝野博文 仁多見俊夫 蒲谷 肇 佐倉詔夫 石田 健 木佐貫博光 藤原章雄 松下範久	基盤研究 (B) (2)	長期生態系プロットによる森林生態 系の解明	梶 幹男	東京大学大学院 農学生命科学研究科
松下範久	奨励研究 (A)	樹木－菌根菌共生系における菌根菌 間の相互作用の解明に関する研究	松下範久	東京大学大学院 農学生命科学研究科
塚越剛史	奨励研究 (B)	林業種苗における根切り虫対策及び 土壌改良剤としての木酢液効果に関 する研究	塚越剛史	千葉演習林
辻和明	奨励研究 (B)	アカシア属樹木の環境ストレス耐性 に及ぼす共生根粒菌の影響	辻和明	樹芸研究所
井口和信	奨励研究 (B)	エゾマツ天然林に大量発生した風倒 木でのヤツバキクイムシ繁殖状況	井口和信	北海道演習林
松井理生	奨励研究 (B)	風穴地帯における植物群落と地中温 度の変化	松井理生	北海道演習林
相川美絵子	奨励研究 (B)	ヒメコマツのカルス培養および大量 増殖系の確立	相川美絵子	千葉演習林
大村和也	奨励研究 (B)	奥秩父荒川源流域に生息するイワナ の食性と水生昆虫に関する研究	大村和也	秩父演習林

研修 技官

研修名	研修場所	日程	参加 人数
平成11年度技術職員初任者研修	東京大学	5月11日～5月14日	2名
技術職員研修（森林調査・管理関係）	東京大学	7月13日～7月16日	2名
東海地区農学部附属演習林技術職員研修	東京大学	9月7日～9月10日	1名
関東甲信越地区演習林技術職員研修	宇都宮大学	10月4日～10月7日	2名
北海道大学演習林技術職員研修	北海道大学	10月5日～10月8日	1名
京都大学演習林技術職員研修	京都大学	10月18日～10月21日	1名
第29回北海道地区中堅掛員研修	札幌市	5月24日～5月28日	1名
平成11年度教室系技術職員研修（森林調査・管理関係）	樹芸研究所	7月13日～7月16日	2名
第9回北海道大学農学部附属演習林技術職員研修（地球環境モニタリング）	北大苫小牧演習林	10月5日～10月8日	2名
第2回関東甲信越地区演習林技術職員研修	宇都宮大附属演習林	10月4日～10月7日	2名
平成11年度東京大学技術職員研修（コンピュータ関係）	情報基盤センター	12月1日～12月3日	1名
11年度技術職員研修(コンピュータ関係)	東京大学	12月1日～12月3日	1名
11年度技術職員研修(廃棄物・有害物質関係)	東京大学	9月21日～9月24日	1名
第2回関東甲信越地区演習林技術職員研修	宇都宮大学（船生・日光演習林）	10月4日～10月7日	1名
第6回京都大学大学院農学研究科附属演習林技術職員研修	京都大学芦生演習林	10月18日～10月20日	1名
第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	愛知演習林	9月7日～9月10日	1名
11年度「環境安全講習会」	東京大学	5月11日	1名
11年度「環境安全講習会」	東京大学	6月8日	1名
11年度東京大学職員海外研修（短期）	オーストラリア	10月10日～10月20日	1名
11年度技術職員研修(森林調査・管理関係)	樹芸研究所	7月13日～7月16日	1名
平成11年度技術職員研修（森林調査・管理関係）	樹芸研究所	7月13日～7月16日	2名
第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	愛知演習林	9月7日～9月10日	1名
平成11年度東京大学演習林技術官等試験研究・研修会議	樹芸研究所	10月28日～10月29日	3名

事務官

研修名	研修場所	日程	参加人数
平成11年度掛主任研修	東大・草津セミナーハウス	11月16日～11月19日	1名
中堅職員研修	検見川セミナーハウス	11月9日～11月12日	1名

安全・防災

研修名	研修場所	日程	参加人数
チェンソーの特別教育	千葉県林業サービスセンター	7月6日～7月7日	3名
交通安全講習会	千葉演習林	11月5日	34名
緊急連絡訓練	千葉演習林	11月5日	38名
林内作業の安全対策講習会	北海道演習林	9月30日	39名
交通安全講習会	北海道演習林	1月26日	39名
健康管理講習会	北海道演習林	1月26日	39名
安全管理講習会	秩父演習林	1月26日	13名

国際交流

国際シンポジウム

教官名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
八木久義 井出雄二 山本博一 梶幹男 大橋邦夫 仁多見俊夫 石田健 佐倉詔夫 鈴木誠 中村昇 山中征夫 前原忠 松下範久 齊藤陽子 藤原章雄	3rd. University Forests Symposium Tokyo-Seoul National Universities	東京大学・ ソウル大学	東京・ 千葉演習林	7月28日 ～ 7月30日
山本博一 蒲谷肇 鈴木誠	台湾大学実験林設立50周年記念シ ンポジウム	台湾大学	台湾・ 溪頭実験林	6月30日

共同研究

教官名	研究テーマ	共同研究者所属・氏名	国籍
該当なし			

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
呉 俊賢	台湾	生態系を重視した森林管理の視察	4月14日～4月15日
Shi Binxiang	中国	演習林視察	5月10日～5月12日
Ben Lepage	アメリカ合衆国	メタセコイア林のバイオマス調査	5月20日～5月21日
王鳳友	中国	森林生態の見学	5月20日～5月21日
ワンナ	タイ	ジャイカ研修生	5月6日～5月31日
陳 茂雄	台湾	森林長期プロットの視察	6月10日～6月11日
Zhu Bo	中華人民共和国	量水観測施設見学	6月3日
王鳳友	中国	森林生態の見学	6月19日～6月20日
陳茂雄	台湾	森林長期プロットの視察、東大・台湾大演習林の交流	6月8日～6月10日
Jiro kikkawa	オーストラリア	北海道の森林及び鳥類相の視察	7月19日～7月20日
李、金	韓国	研究情報交換	7月30日
Jin Sung Chang	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Joo Sang Chung	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Jung O Hyun	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Park,Jeong Ho	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Seng li Kim	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Woo Shin Lee	韓国	東大・ソウル大シンポジウム	7月29日～7月30日
Timo Koponen	フィンランド	樹木園、自然植生、林業の視察研修	8月23日～8月24日
Marcello Intini	イタリア	学術振興会国際研究交流による研究訪問	9月27日～9月28日
Irene Engstrom	デンマーク	ツルツゲ又はエゾツルツゲの採集	9月5日～9月10日
Alosis Sitapai	パプア・ニューギニア	JICAカウンターパート研修	10月28日～10月30日
Krishna Bahadur Karki	Nepal	量水観測施設見学	11月26日
Mike Nime Wilangue	パプア・ニューギニア	JICAカウンターパート研修	11月26日
張一平	中国	持続可能森林経営の現状と問題点を明らかにする	11月11日～11月12日

出版広報活動

演習林報告

「演習林報告」101・102 号を発行した

演習林報告第 101 号 6 月 25 日発行

井口和信・山本博一・古田公人

エゾマツ天然林の択伐にともなう虫害枯損木の樹齢と枯損前の成長……………1-9

鄭 躍軍

森林経営計画システムの開発に関する研究……………11-106

安村直樹・永田 信

国民の森林ニーズについて(Ⅱ): 地域によるニーズの違い……………107-121

佐藤万里・井上広喜・鴨田重裕・寺田珠実・佐分義正

ポプラ懸濁培養細胞における二次代謝物生成機構……………123-134

曹 丘鉉・車 斗松・小林洋司

韓国における機械化集材作業のための路網計画……………135-141

東海林克彦

自然環境アセスメントにおける評価基準の設定に関する研究……………143-246

吉原 浩・太田正光

ねじり試験で得られた木材のせん断強度……………247-252

井上広喜・鴨田重裕・寺田珠実・佐分義正

イチヨウ植物体及び培養細胞におけるギンコライド生成……………253-258

演習林報告第 102 号 12 月 24 日発行

金 炫

韓国と日本における温泉地の景観評価に関する研究……………1-69

白木克繁・劉 若剛・唐鎌 勇・執印康裕・太田猛彦

東京大学農学部附属千葉演習林袋山沢水文試験地の水収支解析……………71-86

渡辺 信・小島克己・井出雄二・佐々木恵彦

Populus euphratica Oliv. の組織培養系の確立……………87-92

木佐貫博光・倉橋昭夫

産地の緯度がカラマツ属樹種の実生苗の分枝性, 成長, フェノロジー特性に及ぼす影響……………93-102

ワリーオ禄敏・田中 恵・井出雄二

In vitro におけるモミ実生からの植物体再生……………103-111

櫻井 倫・岩岡正博・酒井秀夫・小林洋司

タワーヤーダ・プロセッサ・フォワーダ形集運材作業システムのシミュレーションによる検討……………113-132

澁谷 栄・鮫島正浩・佐分義正・鱈迫典久

MICROTOX™ 試験における針葉樹樹皮抽出物による生物発光阻害……………133-142

沈 海龍・渡辺 信・井出雄二

NaCl を含む培地における *Populus euphratica*, *Populus alba* cv. *Pyramidalis*, *Populus maximowiczii*

× *Populus plantierensis* の培養細胞の成長……………143-150

奥山洋一郎

戦前期における東京大学演習林を巡る縮小論議 ―国有財産整理事業にける東大の対応―

……………151-201

演習林

演習林に関する資料集である「演習林」39 号を印刷発行した

演習林第 39 号 1 月 31 日発行

泉 桂子・箕輪光博・大橋邦夫・鈴木 誠

千葉演習林沿革史資料(4)―千葉演習林第 1 次経営計画「千葉縣下演習林経営方案」(本文)―

……………1-58

農学部附属演習林

東京大学演習林気象報告(自 1998 年 1 月至 1998 年 12 月)……………59-186

著書

教官名	書名
Hirokazu Yamamoto	Global Concerns for Forest Resource Utilization, KLUWER ACADEMIC PUBLISHERS (分担執筆)
鈴木誠	森林の環境100不思議, 日本林業技術協会 (分担執筆)
仁多見俊夫	諸外国の森林・林業, 日本林業調査会 (分担執筆)
蒲谷肇	生物 地球環境の科学, 朝倉書店 (分担執筆)
蒲谷肇	現代生態学とその周辺, 東海大学出版会 (分担執筆)
梶 幹男	樹木医学, 朝倉書店 (分担執筆)
木佐貫博光	樹木医学, 朝倉書店 (分担執筆)
東京大学北海道演習林編	東京大学北海道演習林100周年記念誌

新聞・雑誌・放送等

新聞など名	日付	表題
房総ファミリア	1999年6月22日	東大演習林二人で学ぼう房総の自然
房日新聞	1999年10月13日	PTAふれあいポケット事業「緑の教室」開講 東大農学部演習林で
千葉日報	1999年11月9日	東大農学部演習林が20日から一般公開
房日新聞	1999年11月9日	房総の錦秋どうぞ 週末に猪ノ川溪谷を開放 東大演習林
市原よみうり	1999年11月16日	研究対象の豊かな自然 年一回の一般公開迫る 東大演習林
朝日新聞	1999年11月16日	紅葉シーズン限定 東大演習林を開放
広報きみつ	1999年11月30日	紅葉の猪ノ川溪谷へ 東大演習林を開放
日刊木材新聞	2000年1月20日	教育実習の場から自然体験 研究施設の場へ わが国初の大学演習林 東京大学千葉演習林
北海道新聞社	地方版 (12/10,11,14,15,16), 全道版 (12/22,23)	演習林100周年連載企画
テレビ東京	1999年7月24日放送	「出沒アド街ック天国」
NHK札幌	1999年10月29日放送	「21世紀の君たちへ」
静岡おもしろ遊び場ガイド	るるぶ情報版中部31	東京大学農学部附属演習林樹芸研究所
伊豆新聞	1999年11月1日	アボガド初めて実る 東大樹芸研究所で露地栽培
伊豆新聞	2000年2月23日	森林の役割を勉強 東大の研究員招き教室開く 下田小
NATIONALGEOGRAPHIC	1999年5月号	列島探訪 第2回 日本の水

学内広報

号数	題名
第1167号	中国林学会代表团、秩父演習林を訪問
第1167号	「第5回北海道演習林公開セミナー」開催される
第1167号	白い花たちに迎えられ、秩父演習林で市民公開講座開催す
第1169号	農学部附属演習林樹芸研究所が「第8回森林教室」を開講
第1169号	千葉演習林夏季一般公開、東大演習林・夏の森林教室～二人で学ぼう房総の自然～
第1169号	農学部附属演習林樹芸研究所で高校生が体験実習
第1169号	秩父演習林でふれあいサイエンス催す
第1173号	農学部附属北海道演習林創設100周年記念式典・祝賀会行われる
第1173号	第6回東海地区農学部附属演習林技術職員研修が愛知演習林で実施される
第1174号	1999年度第一回農学部技術官総合研修が千葉演習林で行われる
第1175号	農学部附属演習林樹芸研究所において平成11年度技術官等試験研究・研修会議が行われる
第1176号	富士演習林において平成11年度「森林体験セミナー」開催される
第1179号	第一回東京大学北海道演習林子供開放事業実施

各種委員会報告

運営委員会

運営委員会は、演習林規則第5条により設置したもので演習林の管理および運営に関する重要事項を審議する。今年度は平成11年7月7日および平成12年3月7日の2回開催された。

また、委員は、委員長である演習林長が

- ・演習林の教授および助教授
 - ・農学部長が推薦する農学部の教授又は助教授
- に委嘱する。

地方林長会議

演習林における種々の活動について報告および審議がなされる。今年度の開催は平成11年7月7日、平成11年12月8日および平成12年3月7日の3回であった。

会議は、

- ・地方演習林の林長
 - ・事務部長、関係各課長、関係各掛長
- で構成されている。

地方林長会議の前に本部研究部の講師以上の教官を含めた、小委員会を開催し、林長会議の議題整理並びに検討を行った。

補佐会議

本演習林長の補佐会議であり、演習林会議と同様に演習林長の諮問機関である。毎月1回会議がもたれた（8月を除く）。

演習林会議

演習林長の諮問機関の役割を持つ。毎月1度開催された（8月を除く）。会議のメンバーは、助教授以上の教官、附属施設管理室長、附属施設管理掛長である。

将来計画委員会

1992年3月の演習林長会議で、自己点検・評価を行うために発足した。委員会は演習林の教授、助教授によって構成される。拡大将来計画委員会には演習林長、林長補佐、森林科学専攻長、生物材料科学専攻長が加わる。

演習林編集委員会

当演習林の発行する「東京大学農学部演習林報告」、「演習林」の発行編集を行う委員会である。平成11年度は計6回の委員会が開催された。

演習林施設委員会

演習林の「施設の適正利用と改善の方策について」検討するため、平成8年2月16日から委員会を設置し、平成11年度には、1回の委員会が開催された。

全演の事務主任会議

平成11年9月9日に開催された。地方演の近況報告などが行われた。周知確認のための会議であり、構成員は附属施設管理室長、関係各掛長、地方演事務総務主任等である。なお、同会議後、農学系事務連絡会が行われた。

学外各種委員会

氏名	委員会名称	委員会所轄機関
山本博一	千葉県森林審議会	千葉県
山本博一	国土庁自然居住地域検討委員会	国土庁
山本博一	理事会	森林計画学会
山本博一	千葉県緑の県民会議	千葉県
山本博一	評議員会	日本林学会
山本博一	農林水産観測統計審議会	農林水産省
佐倉詔夫	千葉県史自然史系維管束植物・植生執筆委員会	(財)千葉県史料研究財団
中村昇	木質構造限界状態設計小委員会	日本建築学会
中村昇	エンジニアリングウッド評価委員会	日本住宅木材技術センター
山中征夫	千葉県鳥獣保護委員	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	千葉県イノシシ・キョン管理対策協議会	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	調査委員	房総のシカ調査会
前原忠	千葉県鳥獣保護委員	千葉県環境部自然保護課
藤平晃司	千葉県鳥獣保護委員	千葉県環境部自然保護課
梶幹男	入札監視委員会	北海道森林管理局旭川分局
梶幹男	自然環境保全基礎調査植生分科会委員会	環境庁自然保護局
梶幹男	地域管理計画等に関する懇談会	北海道森林管理局
梶幹男	評議員会	日本林学会北海道支部会
梶幹男	理事会	北方林業会
木佐貫博光	幹事会	日本林学会北海道支部会
木佐貫博光	評議員会	北海道林木育種協会
仁多見俊夫	機械化開発委員会	社団法人林業機械化協会
仁多見俊夫	機械開発委員会（育林機械・下刈機械）	(社)林業機械化協会
仁多見俊夫	編集委員会	森林利用学会
蒲谷肇	千葉県史自然史系維管束植物・植生執筆委員会	(財)千葉県史料研究財団
蒲谷肇	千葉県自然環境保全審議会	千葉県
蒲谷肇	ニホンザル保護管理マニュアル検討委員会	(財)自然環境研究センター
蒲谷肇	天然記念物サル被害防止管理委員会委員会	千葉県富津市
芝野博文	小長曾古窯拡張整備委員会	愛知県
芝野博文	評議員会	日本林学会中部支部
春田泰次	評議員会	森林立地学会
池田裕行	理事会	日本林学会中部支部
井出雄二	樹木医研修受講者選抜試験委員会	(財)日本緑化センター
井出雄二	評議員会	日本林学会
井出雄二	技術開発委員会	熱帯林再生技術研究組合
井出雄二	編集委員会	林木の育種
井出雄二	理事会	林木育種協会
井出雄二	各種委員会	林木育種協会
石田健	野生生物保護対策検討会委員会	環境庁
石田健	各種委員会	国際鳥学会議
石田健	各種委員会	日本鳥学会
石田健	評議員会	日本鳥学会
石田健	各種委員会	日本林学会
藤原章雄	幹事会	日本林学会

山火事予防活動

名称	場所	日程	参加人数
冬期火防警戒	清澄作業所管内	2月3日	25 名
林野火災予防消防強調期間中の林内巡視および日直	北海道演習林	4月21日 ～ 5月31日	47 名
山火事予防活動	秩父演習林栃本管内	1月27日	7 名

主要設備

平成11年度内に購入した概ね100万円以上の主要設備は以下の通りである。

設備名称	設備要途
いすゞエルフダンプ	土木用
ニッサン シビリアンSX	実習用
不整地運搬車	土木用
三菱キャンターガッツ F50AB(1A)	育林事業他
いすゞダンプトラック (KC-CXZ81K2D)	土木事業他
アングルドーザ (D53A-18)	土木事業他

年間行事

月	行	事
4		富良野市林野火災予消防対策協議会（北海道）、山部森林愛護組合総会（北海道）、安全祈願祭（北海道）、植樹祭（秩父）、東大土木学実習（秩父）、植樹祭（樹研）
5		春季業務研修（千葉）、植樹祭（北海道）、公開セミナー「東大演習林の樹海めぐり」（北海道）、持続的森林経営に関する現地検討会（北海道）、公開講座「奥秩父の自然と人のかかわり」（秩父）、東邦大学野外実習（秩父）、ハチ抗体価検査（樹研）
6		演習林利用者説明会（千葉）、安全対策会議（北海道）、国際基督教大学植物実習（秩父）、東大森林植物学実験（秩父）、高校生 学外実習（樹研）
7		夏の森林教室（一般募集）（千葉）、一般定期健康診断（北海道）、教育学部附属高校実習（北海道）、東大森林土壌学実験（秩父）、新潟大学集中講義（秩父）、立教大学理学部実習（秩父）、技術職員研修（樹研）、小学生 森林教室（樹研）
8		農学部森林動物学実習・森林利用学実習（北海道）、文部省ふれあいサイエンス（秩父）、立正大学実習（秩父）、大学等地域開放特別事業「奥秩父の森林と木のはたらき」（中学生）（秩父）、ハチ抗体価検査（樹研）、国際農学専修 森林実習（樹研）
9		教養学部（総合科目D）集中講義（北海道）、北海道森林保護事業推進協議会（北海道）、北海道林木育種現地研究会（北海道）、北海道地方演習林業務担当者会議（北海道）、全国大学演習林協議会秋期総会・研究集会（北海道）、職員安全対策講習会（北海道）、胸部・胃部健康診断（北海道）、教養学部集中講義（秩父）、情報科学セミナー（秩父）、国際農学専修 森林実習（樹研）
10		立木処分競争入札（千葉）、森林教室（小学生）（千葉）、北海道演習林創設100周年記念式典（北海道）、東大演習林こども開放プラン（北海道）、北海道地方演習林協議会（北海道）、技術官等試験研究・研修会議（北海道）、下刈り機械作業実験（秩父）、日本林学会中部支部会（樹研）、技術官等試験研究・研修会議（樹研）
11		仙石林道開設工事入札（千葉）、秋の研修会（交通安全講習、技官の研修報告）（千葉）、秋の猪ノ川林道一般公開（千葉）、日本林学会北海道支部大会（北海道）、シカ猟解禁（北海道）、植栽機械実験（秩父）、特別定期健康診断（樹研）
12		保育間伐入札（千葉）、郷台林道路肩補強工事入札（千葉）、猪ノ川林道法面保護工事入札（千葉）、特別健康診断実施（北海道）、演習林・大滝村将来計画懇談（秩父）
1		健康診断（千葉）、職員健康管理講習会（北海道）、交通安全講習会（北海道）、消防訓練・救急講習会（秩父）、安全管理講習会（秩父）
2		冬季火災予防研修（千葉）、保育間伐入札（2件）（千葉）、北海道水産林務部林業技術交流大会（北海道）、北海道森林管理局旭川分局流域管理技術交流発表会（北海道）、大滝村総合計画関連懇談会（秩父）、小学生 森林教室（樹研）
3		北海道森林保護会議（北海道）、上川地区林野火災予消防対策協議会（北海道）、持続的森林経営に関する現地検討会（北海道）、麓郷ラングラウフ（北海道）、森林植生勉強会（秩父）、青野作業所改修工事入札（樹研）
毎月		主任会議（千葉）

資料

人事異動

1999年4月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
研究部 研究部長・樹芸研究所長 教授	井 出 雄 二	研究部 千葉演習林長 教授
千葉演習林 千葉演習林長 教授	山 本 博 一	研究部 研究部長・樹芸研究所長 教授
北海道演習林 試験掛 講師	鴨 田 重 裕	北海道演習林 試験掛 助手
千葉演習林 調査掛 文部技官	才 木 道 雄	〔新規採用〕
千葉演習林 清澄作業所 文部技官	福 岡 哲	〔新規採用〕
理学系研究科等 事務長	植 田 榮 司	農学部附属演習林 事務長
理学系研究科等 総務課長補佐	青 山 芳 久	農学部附属演習林 事務長補佐
分子細胞生物学研究所 会計主任・会計掛長（併）	真 弓 貞 雄	農学部附属演習林 会計主任
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林総務主任・ 管財掛長（併）・営繕掛（併）	松 本 光 由	北海道演習林 総務主任・管財掛長（併）・営繕掛 （併）
農学系総務課 安全管理掛長	田 渕 章 博	農学部附属演習林 庶務掛長
物性研究所経理課 経理掛長	関 辰 男	農学部附属演習林 会計掛長
農学系経理課 契約掛長	星 野 佳 也	農学部附属演習林 用度掛長
農学系経理課 管財掛長	野 沢 時 彦	農学部附属演習林 管財掛長
農学系学術国際課 附属演習林千葉演習林事務主任	若 月 八重子	千葉演習林 事務主任
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林庶務掛長	高 橋 克 郎	北海道演習林 庶務掛長

新官職名	氏 名	旧官職名
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林会計掛長	栗 原 元 道	北海道演習林 会計掛長
農学系学術国際課 附属演習林秩父演習林事務主任	小 貫 浩	秩父演習林 事務主任
農学系学術国際課 附属演習林愛知演習林事務主任	加 藤 正 勝	愛知演習林 事務主任
農学系学術国際課 附属演習林樹芸研究所事務主任	山 田 博 明	樹芸研究所 事務主任
教育学部・教育学研究科 庶務掛主任	遠 藤 久美子	農学部附属演習林 庶務掛主任
農学系経理課 主計掛主任	紺 野 喜久恵	農学部附属演習林 会計掛給与主任
農学系経理課 管財掛主任	戸 田 浩	農学部附属演習林 管財掛主任
農学系学術国際課 附属演習林千葉演習林事務室主任	野 山 智	千葉演習林 事務室主任
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林庶務掛主任	五十嵐 信 春	北海道演習林 庶務掛主任
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林会計掛主任 ・生産処分掛（併）	越 智 俊 子	北海道演習林 会計掛主任・生産処分掛（併）
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林会計掛主任	米 田 久 和	北海道演習林 会計掛
農学系学術国際課 附属演習林秩父演習林事務室主任	大 畑 喜久江	秩父演習林 事務室主任
農学系学術国際課 附属演習林愛知演習林事務室主任	春 田 まち子	愛知演習林 事務室主任
農学系学術国際課 附属演習林樹芸研究所事務室主任	高 橋 久 恵	樹芸研究所 事務室主任
農学系総務課 庶務掛	伊 藤 由利子	農学部附属演習林 庶務掛
農学部総務課 人事掛	菊 地 仁 一	農学部附属演習林 庶務掛
農学系学術国際課 附属施設管理掛	江 頭 裕 士	農学部附属演習林 会計掛
経理部主計課 総務掛	鎌 形 太 郎	農学部附属演習林 用度掛
農学系経理課 用度掛	蛭 川 聖 二	農学部附属演習林 用度掛

新官職名	氏 名	旧官職名
農学系総務課 森林科学系事務室	三 井 伸 子	研究部
農学系学術国際課 附属演習林千葉演習林事務室	田 山 勝 則	千葉演習林 事務掛
農学系学術国際課 附属演習林千葉演習林事務室	石 野 裕 昭	千葉演習林 事務掛
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林庶務掛	大 屋 裕 子	北海道演習林 庶務掛
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林庶務掛	天 山 学	北海道演習林 庶務掛
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林会計掛	横 山 和 宏	北海道演習林 会計掛
農学系学術国際課 附属演習林北海道演習林管財掛	岡 田 教 和	北海道演習林 管財掛
農学系学術国際課 附属演習林秩父演習林事務室	大 村 栄	秩父演習林 事務掛
農学系学術国際課 附属演習林秩父演習林事務室	萩 原 稔	秩父演習林 事務掛
愛知演習林 愛知演習林長 試験掛主任・犬山作業所主任（併） 助教授	芝 野 博 文	愛知演習林 愛知演習林長 試験掛・新居試験地（併） 助教授
千葉演習林 施業掛主任	村 川 功 雄	千葉演習林 郷台作業所主任
千葉演習林 生産処分掛主任	山 中 千恵子	千葉演習林 生産処分掛
千葉演習林 施設管財掛主任・調査掛主任（併）	鶴 見 康 幸	千葉演習林 清澄作業所主任・調査掛主任（併）
千葉演習林 土木掛主任	大 石 諭	千葉演習林 郷台作業所・土木掛（併）
千葉演習林 清澄作業所主任・造林掛主任（併）	永 島 初 義	千葉演習林 造林掛主任
千葉演習林 郷台作業所主任	鈴 木 祐 紀	千葉演習林 施設管財掛主任・土木掛主任（併）
千葉演習林 施設管財掛	軽 込 勉	千葉演習林 施業掛
千葉演習林 土木掛	里 見 重 成	千葉演習林 土木掛・施設管財掛（併）
北海道演習林 業務主任・調査企画掛主任（併）	高 田 功 一	北海道演習林 調査企画掛主任・山麓作業所主任 （併）

新官職名	氏 名	旧官職名
北海道演習林 生産処分掛主任・山麓作業所主任（併）	道 上 昭 夫	北海道演習林 生産処分掛主任
北海道演習林 東山作業所主任・東山作業所事務掛 （併）	芝 野 伸 策	北海道演習林 東山作業所主任
北海道演習林 調査企画掛	穴 戸 憲 治	北海道演習林 山麓作業所調査第一掛
北海道演習林 調査企画掛	小 池 征 寛	北海道演習林 山麓作業所調査第一掛
北海道演習林 種苗造林掛	清水目 元 一	北海道演習林 東山作業所造林掛
北海道演習林 資料管理掛	笠 原 久 臣	北海道演習林 東山作業所生産掛
北海道演習林 東山作業所生産掛	木 村 徳 志	北海道演習林 調査企画掛
北海道演習林 山麓作業所調査第一掛	井 口 和 信	北海道演習林 資料管理掛
北海道演習林 山麓作業所調査第一掛	岡 平 卓 巳	北海道演習林 山麓作業所調査第二掛
北海道演習林 山麓作業所調査第二掛	磯 崎 靖 雄	北海道演習林 種苗造林掛
秩父演習林 施業・調査掛主任・栃本作業所主任 （併）	山 中 隆 平	秩父演習林 施業・調査掛主任
秩父演習林 影森苗畑主任・試験掛（併）	大 村 和 也	秩父演習林 栃本作業所主任・試験掛（併）
秩父演習林 試験掛	田 代 八 郎	秩父演習林 影森苗畑主任
秩父演習林 栃本作業所・試験掛（併）	五十嵐 勇 治	秩父演習林 造林掛・試験掛（併）
秩父演習林 大血川作業所・試験掛（併）	齋 藤 俊 浩	秩父演習林 施業・調査掛・試験掛（併）
愛知演習林 調査処分掛・赤津作業所主任（併）	原 孝 秀	愛知演習林 赤津作業所主任・造林掛（併）
愛知演習林 調査処分掛・新居試験地（併）	荒木田 善 隆	愛知演習林 調査処分掛
愛知演習林 造林掛・赤津作業所（併）	井 上 淳	愛知演習林 赤津作業所
愛知演習林 土木施設掛・犬山作業所（併）	渡 部 賢	愛知演習林 土木施設掛
田無試験地	大 塚 明 宏	千葉演習林 清澄作業所

1999年7月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
千葉演習林 郷台作業所	栗 田 直 明	田無試験地

1999年8月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
北海道演習林 試験掛 講師 北海道演習林長補佐	鴨 田 重 裕	北海道演習林 試験掛 講師

1999年10月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
北海道演習林 庶務掛長	杉 山 淳 一	北海道大学経済学部庶務掛 庶務主任
放送大学学園北海道学習センター 事務係長	高 橋 克 郎	北海道演習林 庶務掛長
愛知演習林長 試験掛主任（併）	芝 野 博 文	愛知演習林長 試験掛主任（併） 犬山作業所主任（併）
施業掛 赤塚作業所主任（併）	原 孝 秀	調査処分掛 赤塚作業所主任（併）
土木施設掛 犬山作業所主任（併）	渡 部 賢	土木施設掛 犬山作業所（併）
調査処分掛 赤塚作業所（併）	井 上 淳	造林掛 赤塚作業所（併）

1999年12月16日付

新官職名	氏 名	旧官職名
農学部附属演習林 研究部	山 本 清 龍	新規採用
新潟大学農学部 助教授	中 村 昇	農学部附属演習林千葉演習林 講師

2000年2月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
農学部附属演習林 研究部 助手	前 原 忠	農学部附属演習林千葉演習林 試験掛 助手
附属演習林樹芸研究所 技術官	萩 野 恵美子	臨時的任用

2000年3月1日付

新官職名	氏 名	旧官職名
農学部附属演習林千葉演習林 講師	鈴 木 誠	農学部附属演習林千葉演習林 助手

2000年3月31日付

元官職名	氏 名	異動内容
田無試験地 助手	中 山 正 道	〔定年退職〕
北海道演習林 種苗造林掛	小 澤 慰 寛	〔定年退職〕

収入・支出

予算及び決算額

人件費	873,585 千円
物件費	
校費	418,606 千円
土地建物借料	8,461 千円
市区町村交付金	84,389 千円
受託研究	24,706 千円
施設整備費	87,864 千円
その他	33,556 千円
計	657,582 千円
合 計	1,531,167 千円

歳入決算内訳書

科目及び目の区分	収納済歳入額			備 考
	現金分	納入告知書等分	計	
	円	円	円	
(項) 学校財産処分収入				
(目) 学校財産処分収入	0	10,867,000	10,867,000	
土地売却代	0	10,867,000	10,867,000	
(項) 雑収入				
(目) 学校財産貸付料	981,132	16,054	997,186	
土地貸付料	0	16,054	16,054	
建物及物件貸付料	981,132	0	981,132	
(目) 用途指定寄付金受入	0	1,700,000	1,700,000	
(目) 産学連携等研究収入	0	24,706,500	24,706,500	
受託研究調査試験	0	24,706,500	24,706,500	受託研究 24,706,500円
(目) 弁償及違約金	0	2,828,684	2,828,684	
損害賠償金	0	2,828,684	2,828,684	
(目) 農場及演習林収入	0	184,879,795	184,879,795	
演習林収入	0	184,879,795	184,879,795	
(目) 不用物品売却代	0	0	0	
(目) 雑入	0	567,888	567,888	
延納利子収入	0	567,279	567,279	演習林関係 567,279円
延滞金	0	609	609	
合 計			226,547,053	

演習林収入歳入決算内訳細分表

区分	立木	素材	その他		合計
			ヒサカキ	苗木	
千葉演習林	2,454.73 m ³	31.247 m ³	39 束	100 本	17,884,430 円
	17,260,000 円	579,000 円	33,930 円	11,500 円	
北海道演習林	37,220.05 m ³	2,933.440 m ³		14,500 本	160,359,143 円
	102,680,130 円	55,694,513 円		1,984,500 円	
秩父演習林	569.04 m ³	5.365 m ³			3,233,222 円
	3,146,222 円	87,000 円			
愛知演習林	697.96 m ³				3,403,000 円
	3,403,000 円				
合 計	40,941.78 m ³	2,970.052 m ³	39 束	14,600 本	184,879,795 円
	126,489,352 円	56,360,513 円	33,930 円	1,996,000 円	

組織図

本部

組織（主任職員）			配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
演習林長	教授	八木 久義		
附属施設管理室	課長補佐・室長	小川 誠		
附属施設管理掛	掛長	金子 和弥	事務官 江頭 裕士	
研究部	部長・教授	井出 雄二	講師 石田 健 助手 前原 忠 平成12年2月1日より 助手 藤原 章雄 助手 山本 清龍 平成11年12月16日より 事務官 三井 伸子	

千葉演習林

組織（主任職員）			配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長	教授	山本 博一		
林長補佐	講師 講師 平成11年12月15日まで	佐倉 詔夫 中村 昇		
事務掛	事務主任 事務室主任	若月八重子 野山 智	事務官 田山 勝則 事務官 石野 裕昭	
宿泊管理掛	主任	永島 利夫		糟谷 育代 鈴木 俊江 行方 和子
調査掛	主任（併）	鶴見 康幸	技官 才木 道雄 平成11年4月1日より	
施設管財掛	主任	鶴見 康幸	技官 軽込 勉	
施業掛	主任	村川 功雄		
生産処分掛	主任	山中千恵子		
土木掛	主任	大石 諭	技官 里見 重成	
造林掛	主任（併）	永島 初義	技官 米道 学	
試験掛	主任・助手	鈴木 誠	講師 中村 昇 平成11年12月15日まで 助手 山中 征夫 助手 前原 忠 平成12年1月31日まで 助手 齊藤 陽子	
清澄作業所	主任	永島 初義	技官 藤平 晃司 技官 福岡 哲 平成11年4月1日より	瀧川マサ子 朝生 重行
札郷作業所	主任	唐鎌 勇	技官 相川美絵子 技官 塚越 剛史	糟谷 いさ 黒川よし子 鴫田 利夫 平成11年4月1日より
郷台作業所	主任	鈴木 祐紀	技官 阿達 康眞 技官 栗田 直明 平成11年7月1日より	鴫田 英子 鴫田美登里 加藤 みよ 平成11年12月31日まで 山田 欣弥 平成12年1月1日より

北海道演習林

組織（主任職員）			配置職員（教職員）		配置職員（非常勤職員）
林長	教授	梶 幹男			
林長補佐	講師	鴨田 重裕			
総務主任		松本 光由			
庶務掛	掛長	高橋 克郎 平成11年9月30日まで	事務官	大屋 裕子	穴澤三恵子
	掛長	杉山 淳一 平成11年10月1日より	事務官	天山 学	
	主任	五十嵐信春			
会計掛	掛長	栗原 元道	事務官	横山 和宏	
	主任	越智 俊子			
	主任	米田 久和			
管財掛	掛長（併）	松本 光由	事務官	岡田 教和	
営繕掛			事務官（併）	松本 光由	大地留美子
セミナーハウス			事務官（併）	高橋 克郎 平成11年9月30日まで	矢野勝次郎 渡辺 渉
			事務官（併）	杉山 淳一 平成11年10月1日より	山本ハナ子 飯沼 芳子
業務主任		高田 功一			
調査企画掛	主任（併）	高田 功一	技官	穴戸 憲治	
			技官	小池 征寛	
種苗造林掛	主任	廣川 俊英	技官	小澤 慰寛	
			技官	清水目元一	
生産処分掛	主任	道上 昭夫	事務官（併）	越智 俊子	吉田 幸子 藤島ノブ子
土木掛	主任	五十嵐秀雄	技官	稲葉 文吉	
			技官	飯沼 利雄	
資料管理掛	主任	高橋 康夫	技官	笠原 久臣	伊原 悦子 穴戸ミエ子 島崎 江子
			技官	犬飼 雅子	
試験掛			助手	宮本 義憲	
			助手	木佐貫博光	
東山作業所	主任	芝野 伸策			
事務掛			技官	芝野 伸策	座間 悦子

組織（主任職員）			配置職員（教職員）		配置職員（非常勤職員）
造林掛	主任	島 強	技官	大屋 一美	本田 サタ 日向エイ子 押切 春二 鎌田 敬子 芳賀 一雄 荒木 寿幸 影山 キヨ 牧村 博 佐藤 文子 若菜ヤイコ 大島スミ子
生産掛	主任	岩本 進一	技官 技官 技官 技官	坂口 俊雄 平田 雅和 木村 徳志 伊原 重男	鵜田 博昭 千徳 勝洋
山麓作業所	主任（併）	道上 昭夫			
調査第一掛	主任	犬飼 浩	技官 技官 技官 技官	山本 勝彦 井口 和信 松井 理生 岡平 卓巳	
調査第二掛	主任	佐藤 烈	技官 技官 技官 技官	高橋 範和 福士 憲司 宅間 隆二 磯崎 靖雄	
山部樹木園	主任	小笠原繁雄	技官 技官	岡村 行治 鈴木 憲	佐々木雅子 五十嵐嘉子 伊藤 君江 吉川 忠雄

秩父演習林

組織（主任職員）			配置職員（教職員）		配置職員（非常勤職員）
林長	助教授	仁多見俊夫			
林長補佐	講師	蒲谷 肇			
事務掛	事務主任	小貫 浩	事務官	大村 栄	柴崎テル子
	事務室主任	大畑喜久江	事務官	萩原 稔	
施業・調査掛	主任	山中 隆平	技官	齋藤 俊浩	
			技官	高野 充広	
造林掛	主任	大畑 茂	技官	五十嵐勇治	
生産処分掛	主任	佐々木和男			
土木掛	主任	千嶋 武			
試験掛	主任（併）	蒲谷 肇	助手	安村 直樹	
			技官（併）	大村 和也	
			技官（併）	澤田 晴雄	
			技官（併）	千嶋 武	
			技官（併）	齋藤 俊浩	
			技官（併）	五十嵐勇治	
			技官（併）	高野 充広	
栃本作業所	主任	大村 和也	技官	小河 民也	原田多恵子 澤登きわ子 今井 直子 平成11年4月より12月31日まで
			技官	大村 幸正	
			技官	神塚 武一	
大血川作業所	主任	澤田 晴雄	技官	平野 和男	黒沢 音治 平成11年10月31日まで
影森苗畑	主任	田代 八郎	技官（併）	平野 和男	大森已知男

愛知演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長 助教授 芝野 博文		
事務掛 事務主任 加藤 正勝 事務室主任 春田まち子		
施業掛	技官 原 孝秀	
調査処分掛	技官 荒木田善隆 技官 井上 淳	
造林掛	技官 後藤 太成 技官 高德 佳絵	
土木施設掛	技官 渡部 賢	
試験掛 主任（併） 芝野 博文	助手 春田 泰次 助手 吉田 孝久 助手 桐村 剛 技官 荒木田きよみ	
赤津作業所 主任（併） 原 孝秀		熊谷喜美子
白坂苗畑	技官（併） 井上 淳	大川くに子 胡桃沢 清 胡桃沢晃子 長尾志奈子 田中 佳重
犬山作業所 主任（併） 渡部 賢		伊藤半二郎
東山試験地	助手（併） 春田 泰次	
穴の宮試験地	技官（併） 後藤 太成	
新居試験地	技官（併） 荒木田善隆	近藤よし江

富士演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長（併） 講師 石田 健		
試験・業務掛	技官 西山 教雄 技官 千島 茂	高村 洋子 坂本 松雄 大森三千男

樹芸研究所

組織（主任職員）			配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
所長（併）	教授	井出 雄二		
所長補佐	助手	池田 裕行		
事務掛	事務主任	山田 博明		
	事務室主任	高橋 久恵		
試験掛	主任（併）	池田 裕行	助手 松下 範久 技官 村瀬 一隆 技官 辻 和明 技官 辻 良子 平成12年1月18日から育児休業 技官 萩野 恵美子 平成12年2月1日から	山田 必子 須藤 和子 土屋 福江
青野作業所	主任	渡邊 良広		犬塚 兎子 渡邊 泰男 高橋 誠

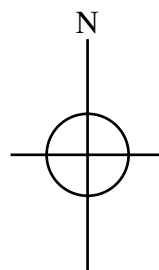
田無試験地

組織（主任職員）			配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
試験地主任	教授	大橋 邦夫		
試験・業務掛			助手 中山 正道 技官 石塚 孝一 技官 岩本 則長 技官 栗田 直明 平成11年6月30日まで 技官 大塚 明宏 平成11年4月1日より	佐々木スミ子 野中 富雄 澤畠よし江

付録

東京大学農学部附属演習林 同縮尺図

総面積 32,345ha



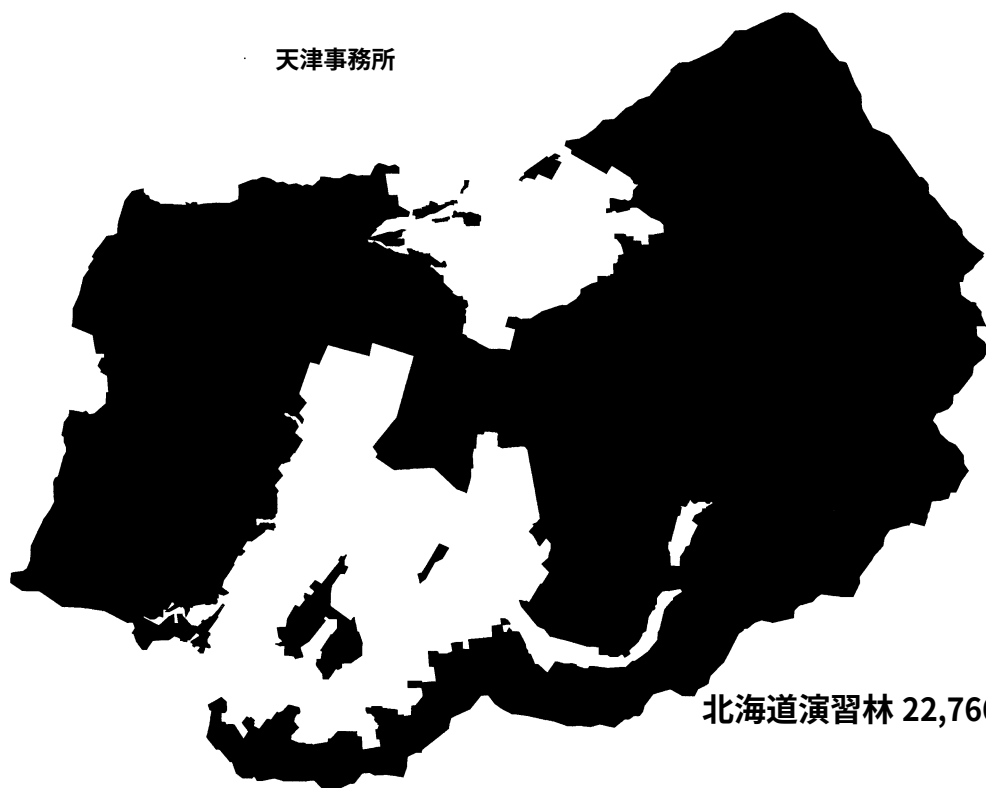
5000m

1:150,000



千葉演習林 2,170ha

天津事務所



北海道演習林 22,766ha

黒石施業実験地、事務所

影森苗畑



栃本地区



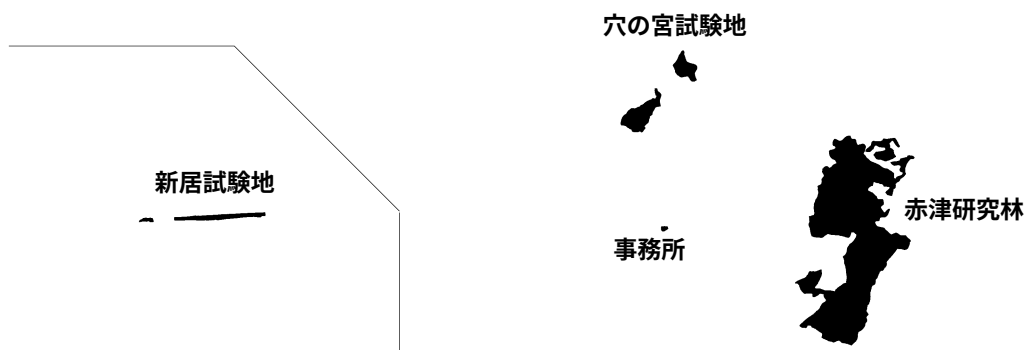
秩父演習林 5,821ha

大血川地区



愛知演習林 1,292ha

犬山研究林



富士演習林 41ha



樹芸研究所 246ha



田無試験地 9ha

研究部 191m²

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503
千葉県安房郡天津小湊町天津770
電話 0470-94-0621
FAX 0470-94-2321
清澄作業所
〒299-5505
千葉県安房郡天津小湊町清澄135
電話 0470-94-0585
札郷作業所
〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122
郷台作業所
〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079 1561
北海道富良野市字山部2条通北1
電話 0167 42 2111
FAX 0167 42 2689
セミナーハウス
〒076-0161
北海道富良野市字麓郷市街地1
電話 0167-29-2204
東山作業所
〒076-0202
北海道富良野市字東山9号地
電話 0167-27-2116
山部樹木園
〒079-7582
北海道富良野市字山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368 0034
埼玉県秩父市日野田町1 1 49
電話 0494 22 0272
FAX 0494 23 9620
栃本作業所
〒369-1901
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝3450
電話 0494-55-0355
大血川作業所
〒369-1907
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝5198
電話 0494 54-1220

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489 0031
愛知県瀬戸市五位塚町11 44
電話 0561 82 2371
FAX 0561 85 2838
赤津作業所・白坂苗畑
〒489 0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561 82 8816
教官・学生寄宿舎
〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-21-1185
犬山作業所
〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2
電話 0568-61-0270
穴の宮試験地
〒489-0008
愛知県瀬戸市曾野町411-1
電話 0561-48-1342
新居試験地
〒431-0300
静岡県浜名郡新居町ハマンド3606-1

富士演習林

〒401 0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341 2
電話 0555 62 0012
FAX 0555 62 4798

樹芸研究所

〒415 0304
静岡県加茂郡南伊豆町加納457
電話 0558 62 0021
FAX 0558 62 3170
青野作業所
〒415 0327
静岡県加茂郡南伊豆町青野851
電話 0558 62 0254

田無試験地

〒188 0002
東京都西東京市緑町1 1 8
電話 0424 61 1528
FAX 0424 61 1528

教職員の写真

(次ページより)

平成11年4月1日から平成13年3月31日（発行日）の期間中に在職した方で、希望のあった方の写真を掲載しております。

演習林年報
2000

平成 13 年 3 月 31 日

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林
文京区弥生 1 丁目 1 番地 1 号

印刷・製本 株式会社 芳文社